

あいち文化芸術振興計画
2022

年次報告書 2022 年度

2023 年 10 月



目 次

- ◆ 年次報告書について 1

- ◆ 2022年度の主な施策の実施状況 2
 - 新型コロナウイルス感染症に対応した文化芸術関連の主な取組
 - 基本目標 1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信
 - 基本目標 2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備
 - 基本目標 3 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上

- ◆ 数値目標の達成状況・評価 51

- ◆ まとめ 60

- ◆ 有識者意見 63

年次報告書について

県では、2018年7月に策定した「あいち文化芸術振興計画2022」（以下「プラン」という。）において、めざすべき姿として「～文化芸術の力で心豊かな県民生活と活力ある愛知を実現～」を掲げ、この実現に向け、3つの基本目標と9つの基本課題を設定し、文化芸術の振興に取り組んでいます。

このプランに基づく取組については、毎年度、事業成果の評価・検証を行い、PDCAサイクルによる進捗管理を実施し、その結果を公表することとしています。

本書は、プラン最終年度である2022年度の取組についての年次報告書です。

計画の体系図



2022 年度の主な施策の実施状況

プランで掲げた主な施策について、2022 年度の実施状況を報告します。

まず、始めに、2020 年度から引き続き実施している新型コロナウイルス感染症への取組状況について報告します。

新型コロナウイルス感染症に対応した文化芸術関連の主な取組

2020 年 2 月以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、文化芸術活動の自粛や縮小が求められ、文化芸術関係者はもとより県民全体が多大な影響を受けた。

その中で、県は、2022 年度についても、文化芸術活動の継続を図るため、文化活動事業費補助金における対象事業等の拡充や、美術品等取得基金の特別枠の設置、県図書館における電子書籍サービスの拡充とオンライン利用の推進を図るとともに、愛知芸術文化センターの施設利用料金の還付を継続して行った。

■主な取組と実績

①文化活動事業費補助金の拡充

- ・県内文化芸術関係団体の文化芸術活動を支援するため、2020 年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症の対策にかかる費用(消毒液や関係者の PCR 検査(抗原検査含む)の費用等)も補助対象とした。また、新型コロナウイルス感染症の影響により中止・廃止となった事業や、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客公演等とした事業についても、広く一般の方が視聴や参加できることを条件に補助対象事業とした。

申請期間	2022. 4. 28(木)～2022. 6. 9(木)
交付件数/申請件数	・企画提案事業 20 件/49 件 ・誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 47 件/72 件 ・後継者育成事業 5 件/5 件
補助実績	・企画提案事業 10,981 円 ・誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 9,400 千円 ・後継者育成事業 2,000 千円
その他	引き続き以下についても補助対象とした。(2020 年度～) ・新型コロナウイルス感染症の影響による中止・廃止事業 ・新型コロナウイルス感染症対策のため無観客公演等とした事業(広く一般の方が視聴や参加できることを条件) ・新型コロナウイルス感染症の対策にかかる費用(消毒液や関係者の PCR 検査(抗原検査含む)の費用等)

②美術品等取得基金の特別枠の設置

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、作家・アーティストが作品を発表し、収入を得る機会が減少していることから、美術品等取得基金に 2020 年度から 2022 年度の 3 年間で 1 億円の特別枠を設け、若手作家の現代美術作品を重点的に購入することとしている。最終年度にあたる 2022 年度は、11 作家 25 作品を選定し、県美術館の 2022 年度第 3 期コレクション展(2023 年 1 月 14 日～3 月 14 日)において、公開した。**再掲(p7)**

<購入実績>

再掲(p8)

	2022 年度	2021 年度	2020 年度
作家数	11 作家	12 作家	30 作家
作品数	25 作品	64 作品	78 作品



今井俊介《untitled》2017 年
アクリル、画布
144.0×385.0cm
Photo by Kei Okano

③ 県図書館における電子書籍サービス等オンライン利用の推進・拡充

- 新型コロナウイルス感染症の影響により「新しい生活様式」が求められる中で、非来館型サービスの充実を図るため、2021年1月26日から電子書籍サービスを導入し、2022年度も新たに493冊（オーディオブック111冊含む）を加えて、合計6,111冊の電子書籍をオンラインで提供している。

再掲(p12)

- 利用登録手続から電子書籍の閲覧まで一貫してオンラインで手続きができるよう、図書館システムを改修し、2022年1月26日から利用を開始している。再掲(p12)

＜電子書籍サービス＞再掲(p13)

利用開始日	2021.1.26(火)
冊数	6,111冊
利用状況	68,633件(2022年度)
1日当たりの利用件数	188件/日

＜オンライン利用登録＞再掲(p13)

利用開始日	2022.1.26(水)
オンライン利用登録申請数	961件(2022年度)
一日平均	3件



④ 施設利用料金の還付

- 県芸術劇場、県文化情報センター催事室及び県美術館ギャラリーにおいて、新型コロナウイルス感染症の影響により利用を中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設利用料金の全額還付を継続して行った。(2022年度末で終了) 再掲(p6, 7, 9, 12)

施設名		内容
愛知芸術文化センター (栄施設)	県芸術劇場	施設利用を中止する場合は、事前に納付のあった施設利用料金を全額還付 (2022年度末で終了)
	県文化情報センター 催事室(アールスペース)	
	県美術館ギャラリー	

基本目標 1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信


基本課題	主な施策	事業数
1-1 世界に創造・発信する愛知からの文化芸術	① 国際芸術祭「あいち2022」の開催	7
	② 「あいち国際女性映画祭」の開催	
	③ 国際的なパートナーシップやネットワークの構築	
1-2 愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開	④ 愛知芸術文化センター	38
	⑤ 県美術館	
	⑥ 県芸術劇場	
	⑦ 県文化情報センター	
	⑧ 県図書館	
	⑨ 県陶磁美術館	
1-3 文化芸術を担う人材の育成	⑩ 新進芸術家の活動発表・交流の場づくり	24
	⑪ 世界へ躍進していくための環境づくり	
	⑫ 県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信	
	⑬ アートマネジメントに関する人材の育成	
	⑭ 伝統的な芸能・工芸等を担う人材の育成	

1-1 世界に創造・発信する愛知からの文化芸術

■主な施策の実施状況と関連事業の取組実績

① 国際芸術祭「あいち2022」の開催

- ・2022年7月30日～10月10日の73日間、愛知芸術文化センター、一宮市、常滑市、有松地区（名古屋市）において、愛知県出身の片岡真実監督のもと、「STILL ALIVE 今、を生き抜くアートのちから」をテーマとした国際芸術祭「あいち2022」を開催し、コロナ禍の中、約48万8千人の来場者を記録した。
- ・県民や芸術関係者、NPO、企業、市町村等と幅広い連携・協働を図った。
- ・国際ビエンナーレ協会(IBA)のWebサイトを始め、海外記者へのプレスリリース配信や記者招へいを行うなど、様々な機会を捉え、海外へ向けた国際芸術祭「あいち2022」の広報PRを実施した。

関連事業の取組内容	実績					
①国際芸術祭「あいち2022」の開催 	【開催内容】					
	・現代美術展					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な内容</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・国内外の82組のアーティスト及びグループの新作を含む作品を展示し、最先端の現代美術を紹介。 ・愛知県美術館を含む愛知芸術文化センターや、一宮市、常滑市、有松地区（名古屋市）での作品展示など、県内での広域展開を図った。</td> <td>445,312人</td> </tr> </tbody> </table>	主な内容	入場者数	・国内外の82組のアーティスト及びグループの新作を含む作品を展示し、最先端の現代美術を紹介。 ・愛知県美術館を含む愛知芸術文化センターや、一宮市、常滑市、有松地区（名古屋市）での作品展示など、県内での広域展開を図った。	445,312人	
	主な内容	入場者数				
・国内外の82組のアーティスト及びグループの新作を含む作品を展示し、最先端の現代美術を紹介。 ・愛知県美術館を含む愛知芸術文化センターや、一宮市、常滑市、有松地区（名古屋市）での作品展示など、県内での広域展開を図った。	445,312人					
・パフォーマンスアーツ						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な内容</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国内外の先鋭的な演劇、音楽、ダンスなどの舞台芸術作品や関連プログラムを、愛知県芸術劇場及び愛知芸術文化センター周辺で14演目上演。</td> <td>4,614人</td> </tr> </tbody> </table>	主な内容	入場者数	国内外の先鋭的な演劇、音楽、ダンスなどの舞台芸術作品や関連プログラムを、愛知県芸術劇場及び愛知芸術文化センター周辺で14演目上演。	4,614人	
主な内容	入場者数					
国内外の先鋭的な演劇、音楽、ダンスなどの舞台芸術作品や関連プログラムを、愛知県芸術劇場及び愛知芸術文化センター周辺で14演目上演。	4,614人					



塩田千春《糸をたどって》
 ◎ 国際芸術祭「あいち」組織委員会
 撮影：ToLoLo studio



奈良美智《Fountain of Life》
 ◎ 国際芸術祭「あいち」組織委員会
 撮影：ToLoLo studio

・ラーニング

主な内容	入場者数
「アートは一部の愛好家のためのものではなく、すべての人がそれぞれのやり方で楽しみ享受するもの」という基本的な考え方をコンセプトの核とし、幅広い層を対象とした様々な「ラーニング・プログラム」を実施。	26,377人

・連携事業

「あいち2022」ポップアップ 参加アーティスト	11組
円頓寺商店街・円頓寺本町商店街 連携事業	1
芸術大学連携プロジェクト アートラボあいちと四芸大による連続個展数	4
舞台芸術公募プログラム参加団体	7組
連携企画事業数	30
パートナーシップ事業数	62

・オンライン展開


会場での作品展示や上演等のほか、オンラインでの映像配信やプログラムなどを実施。

【各主体との連携・協働】

ボランティア登録者数	983人
企業・団体等からの協賛・協力	184件


② 「あいち国際女性映画祭」の開催

・2022年9月8日から11日までの4日間、ウィルあいち会場を始め2会場で、27回目となる「あいち国際女性映画祭2022」を開催し、23か国・2地域から出品された計31作品の長編・短編映画を上映した。

関連事業の取組内容	実績								
<p>②あいち国際女性映画祭の開催</p> 	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.9.8(木)～11(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>・ウィルあいち ・ミッドランドスクエア シネマ</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・招待作品上映 ・フィルム・コンペティション(アニメーション・実写) ・名古屋難民支援室・AIWFF 共同企画 ・国際芸術祭「あいち2022」連携企画</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>9,654人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	2022.9.8(木)～11(日)	会場	・ウィルあいち ・ミッドランドスクエア シネマ	主な内容	・招待作品上映 ・フィルム・コンペティション(アニメーション・実写) ・名古屋難民支援室・AIWFF 共同企画 ・国際芸術祭「あいち2022」連携企画	参加者	9,654人
開催日	2022.9.8(木)～11(日)								
会場	・ウィルあいち ・ミッドランドスクエア シネマ								
主な内容	・招待作品上映 ・フィルム・コンペティション(アニメーション・実写) ・名古屋難民支援室・AIWFF 共同企画 ・国際芸術祭「あいち2022」連携企画								
参加者	9,654人								

③国際的なパートナーシップやネットワークの構築

- ・県芸術劇場は、シンガポールで開催された AAPPAC(アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟)の定例会及び総会(10月18日～21日)に参加すると同時に、プロデュース作品をプレゼンするなど、共同制作のPRに努めた。
- ・舞台芸術においても、国際的なネットワークの強化を図るため、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、海外のダンスカンパニーの招へい公演を実現した。また、2023年度の招へいに向けて海外のダンスカンパニー等と再調整を行った。

関連事業の取組内容	実績																																			
<p>③国際的なパートナーシップやネットワークの構築</p>  <p style="text-align: center;">(c)Naoshi Hatori</p>	<p>【招へい公演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディブウィク・ダンスカンパニー(ノルウェー) 再掲(p 32, 49) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">公演名</th> <td colspan="2">『えんどうまめとおひめさま』</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">1</td> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催日</td> <td>2022. 7. 24(日)～26(火)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">2</td> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催日</td> <td>2022. 7. 28(木)～8. 12(金)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会場</td> <td>県内ツアー</td> </tr> </tbody> </table> ・アルファ劇場(チェコ) 再掲(p 32) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">公演名</th> <td colspan="2">『快傑ゾロ』</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">1</td> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催日</td> <td>2022. 8. 3(水)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会場</td> <td>パティオ池鯉鮒</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">2</td> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催日</td> <td>2022. 8. 16(火)、17(水)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> </tbody> </table> ・カンパニーXY with ラシッド・ウランダン(フランス) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">公演名</th> <td colspan="2">『Mobius/メビウス』</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催日</td> <td colspan="2">2022. 10. 27(木)、28(金)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会場</td> <td colspan="2">県芸術劇場 大ホール</td> </tr> </tbody> </table> 	公演名	『えんどうまめとおひめさま』		1	開催日	2022. 7. 24(日)～26(火)	会場	県芸術劇場 小ホール	2	開催日	2022. 7. 28(木)～8. 12(金)	会場	県内ツアー	公演名	『快傑ゾロ』		1	開催日	2022. 8. 3(水)	会場	パティオ池鯉鮒	2	開催日	2022. 8. 16(火)、17(水)	会場	県芸術劇場 小ホール	公演名	『Mobius/メビウス』		開催日	2022. 10. 27(木)、28(金)		会場	県芸術劇場 大ホール	
公演名	『えんどうまめとおひめさま』																																			
1	開催日	2022. 7. 24(日)～26(火)																																		
	会場	県芸術劇場 小ホール																																		
2	開催日	2022. 7. 28(木)～8. 12(金)																																		
	会場	県内ツアー																																		
公演名	『快傑ゾロ』																																			
1	開催日	2022. 8. 3(水)																																		
	会場	パティオ池鯉鮒																																		
2	開催日	2022. 8. 16(火)、17(水)																																		
	会場	県芸術劇場 小ホール																																		
公演名	『Mobius/メビウス』																																			
開催日	2022. 10. 27(木)、28(金)																																			
会場	県芸術劇場 大ホール																																			

1-2 愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開

■主な施策の実施状況

- ・本県の文化芸術施策を展開する拠点施設である愛知芸術文化センターを中心として、県美術館、県芸術劇場、県図書館、県陶磁美術館において、芸術創造、文化情報の発信強化や多様な鑑賞機会、文化芸術活動の場所を提供することを通じ、利用者サービスの向上を図った。
- ・コロナ禍での文化芸術活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症の影響により施設の利用を中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設利用料金の全額還付を継続して行った。(2022年度末で終了) 再掲(p 3, 7, 9, 12)

＜新型コロナウイルス感染症の影響によるキャンセルに伴う施設利用料金還付＞

施設名		内容
愛知芸術文化センター(栄施設)	県芸術劇場	施設利用を中止する場合は、事前に納付のあった施設利用料金を全額還付 (2022年度末で終了)
	県文化情報センター 催事室(アトスペース)	
	県美術館ギャラリー	

③ 愛知芸術文化センター

- ・2022年度は、感染防止対策を講じた上で、展覧会や公演事業を実施した。
- ・コロナ禍での文化芸術活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症の影響により施設の利用を中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設利用料金の全額還付を継続して行った。(2022年度末で終了) **再掲(p3, 6, 9, 12)**
- ・愛知芸術文化センター等で安心・安全に芸術文化を楽しんでいただくため、施設利用サービス向上に努めるとともに、定期的な防災訓練、情報共有、研修などを行った。
- ・愛知芸術文化センター(栄施設)において、2014年度から導入している指定管理者制度について、2019年度から、(公財)愛知県文化振興事業団を指定管理者とした第2期指定期間を開始した。引き続き、国内有数の文化施設としてふさわしい自主事業の充実・強化、柔軟で弾力的な運営による利用者サービスの向上を図っていく。
- ・「栄・都心部」に位置する立地特性を活かし、オアシス21や中部電力MIRAI TOWER(名古屋テレビ塔)、セントラルパーク等の近隣施設と連携した栄北まちなか連携事業「久屋ぐるっとアート2022」について、感染防止対策を講じながら、各参画団体ができるイベントを実施し、文化を軸とした多様な交流・創造を展開するとともに、地域活性化に取り組んだことで、来場者の反応も良好であった。

関連事業の取組内容	実績								
④ 愛知芸術文化センター ・愛知芸術文化センター(栄施設)の指定管理第2期	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">施設の名称</td> <td>愛知芸術文化センター愛知県芸術劇場及び愛知県文化情報センター</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">指定管理者</td> <td>(公財)愛知県文化振興事業団(任意指定)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">指定期間</td> <td>2019.4～2024.3</td> </tr> </table>	施設の名称	愛知芸術文化センター愛知県芸術劇場及び愛知県文化情報センター	指定管理者	(公財)愛知県文化振興事業団(任意指定)	指定期間	2019.4～2024.3		
	施設の名称	愛知芸術文化センター愛知県芸術劇場及び愛知県文化情報センター							
	指定管理者	(公財)愛知県文化振興事業団(任意指定)							
	指定期間	2019.4～2024.3							
・栄北まちなか連携事業『久屋ぐるっとアート2022』の実施	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催期間</td> <td>2022.11.3(木・祝)～2022.11.6(日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">会場</td> <td>オアシス21ほか</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">参加団体</td> <td>オアシス21や中部電力MIRAI TOWER(名古屋テレビ塔)、セントラルパーク等 26団体</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">来場者数</td> <td>延べ74,734人</td> </tr> </table>	開催期間	2022.11.3(木・祝)～2022.11.6(日)	会場	オアシス21ほか	参加団体	オアシス21や中部電力MIRAI TOWER(名古屋テレビ塔)、セントラルパーク等 26団体	来場者数	延べ74,734人
	開催期間	2022.11.3(木・祝)～2022.11.6(日)							
	会場	オアシス21ほか							
	参加団体	オアシス21や中部電力MIRAI TOWER(名古屋テレビ塔)、セントラルパーク等 26団体							
来場者数	延べ74,734人								

⑤ 県美術館



- ・多彩なテーマの企画展として、「ミロ展——日本を夢みて」や「ジブリパークとジブリ展」、「展覧会 岡本太郎」を感染予防対策を講じた上で開催した。
- ・企画展の会期に合わせて開催するコレクション展では、会期ごとに多様なテーマを設け、大幅に作品を入れ替えながら所蔵作品を公開した。
- ・先端的な映像表現のオリジナル映像作品を作家に委嘱して制作し、上映会を開催した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、作家・アーティストが作品を発表し、収入を得る機会が失われていることから、美術品等取得基金に2020年度から2022年度の3年間で1億円の特別枠を設け、若手作家の現代美術作品を重点的に購入している。最終年度に当たる2022年度は、4回目の購入として、11作家25作品を選定し、愛知県美術館の2022年度第3期コレクション展(2023年1月14日～3月14日)において、公開した。**再掲(p2)**
- ・県美術館ギャラリーは、様々なジャンルの作品制作に取り組む地域の団体に発表の場を提供した。
- ・コロナ禍での文化芸術活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症の影響により県美術館ギャラリーの利用を中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設利用料金の全額還付を継続して行った。(2022年度末で終了) **再掲(p3, 6, 9, 12)**


関連事業の取組内容	実績																				
<p>⑤県美術館</p> <ul style="list-style-type: none"> 企画展の開催  <p><展覧会 岡本太郎></p>	<ul style="list-style-type: none"> 「ミロ展——日本を夢みて」 <table border="1" data-bbox="710 273 1380 353"> <tr> <td>開催期間</td> <td colspan="2">2022. 4. 29(金)～2022. 7. 3(日) 57 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td colspan="2">53, 375 人</td> </tr> </table> 「ジブリパークとジブリ展」 <table border="1" data-bbox="710 407 1380 488"> <tr> <td>開催期間</td> <td colspan="2">2022. 10. 29(土)～2022. 12. 25(日) 51 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td colspan="2">110, 179 人</td> </tr> </table> 「展覧会 岡本太郎」 <table border="1" data-bbox="710 542 1380 622"> <tr> <td>開催期間</td> <td colspan="2">2023. 1. 14(土)～2023. 3. 14(火) 56 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td colspan="2">112, 264 人</td> </tr> </table> 			開催期間	2022. 4. 29(金)～2022. 7. 3(日) 57 日		入場者数	53, 375 人		開催期間	2022. 10. 29(土)～2022. 12. 25(日) 51 日		入場者数	110, 179 人		開催期間	2023. 1. 14(土)～2023. 3. 14(火) 56 日		入場者数	112, 264 人	
開催期間	2022. 4. 29(金)～2022. 7. 3(日) 57 日																				
入場者数	53, 375 人																				
開催期間	2022. 10. 29(土)～2022. 12. 25(日) 51 日																				
入場者数	110, 179 人																				
開催期間	2023. 1. 14(土)～2023. 3. 14(火) 56 日																				
入場者数	112, 264 人																				
<ul style="list-style-type: none"> コレクション展の開催  <p><第1期コレクション展></p>	<ul style="list-style-type: none"> 第1期 <table border="1" data-bbox="710 712 1380 792"> <tr> <td>開催期間</td> <td colspan="2">2022. 4. 1(金)～2022. 7. 3(日) 81 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td colspan="2">34, 569 人</td> </tr> </table> 第2期 <table border="1" data-bbox="710 846 1380 927"> <tr> <td>開催期間</td> <td colspan="2">2022. 10. 29(土)～2022. 12. 25(日) 51 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td colspan="2">26, 775 人</td> </tr> </table> 第3期 <table border="1" data-bbox="710 981 1380 1061"> <tr> <td>開催期間</td> <td colspan="2">2023. 1. 14(土)～2023. 3. 14(火) 56 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td colspan="2">24, 967 人</td> </tr> </table> 			開催期間	2022. 4. 1(金)～2022. 7. 3(日) 81 日		入場者数	34, 569 人		開催期間	2022. 10. 29(土)～2022. 12. 25(日) 51 日		入場者数	26, 775 人		開催期間	2023. 1. 14(土)～2023. 3. 14(火) 56 日		入場者数	24, 967 人	
開催期間	2022. 4. 1(金)～2022. 7. 3(日) 81 日																				
入場者数	34, 569 人																				
開催期間	2022. 10. 29(土)～2022. 12. 25(日) 51 日																				
入場者数	26, 775 人																				
開催期間	2023. 1. 14(土)～2023. 3. 14(火) 56 日																				
入場者数	24, 967 人																				
<ul style="list-style-type: none"> 映像事業の実施  <p>清原惟 《A Window of Memories》 2023 年</p>	<ul style="list-style-type: none"> オリジナル映像作品第 31 作の制作 作品名：『A Window of Memories』（監督：清原惟） オリジナル映像作品第 30 作の初公開 作品名：『Butterfly upon a wheel』（監督：SHIMURAbros） 第 26 回アートフィルムフェスティバルの開催 <table border="1" data-bbox="710 1323 1359 1541"> <tr> <td>開催期間</td> <td colspan="3">2022. 8. 23(火)、8. 26 (金) ～9. 13 (火)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td colspan="3">愛知芸術文化センター アートスペースA</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td colspan="3">特集「映画は、アクシデントではない」、小特集「コマ撮りの技法と表現の広がり」「開館 30 周年 拾遺集」を実施した。</td> </tr> <tr> <td>入 場 者</td> <td colspan="3">延べ934 人</td> </tr> </table> 			開催期間	2022. 8. 23(火)、8. 26 (金) ～9. 13 (火)			会 場	愛知芸術文化センター アートスペースA			主な内容	特集「映画は、アクシデントではない」、小特集「コマ撮りの技法と表現の広がり」「開館 30 周年 拾遺集」を実施した。			入 場 者	延べ934 人				
開催期間	2022. 8. 23(火)、8. 26 (金) ～9. 13 (火)																				
会 場	愛知芸術文化センター アートスペースA																				
主な内容	特集「映画は、アクシデントではない」、小特集「コマ撮りの技法と表現の広がり」「開館 30 周年 拾遺集」を実施した。																				
入 場 者	延べ934 人																				
<ul style="list-style-type: none"> 若手作家の現代美術作品を購入、展示  <p>今井俊介 《untitled》 2017 年 アクリル、画布 144.0×385.0cm Photo by Kei Okano</p>	<ul style="list-style-type: none"> 購入作品数等 再掲(p2) <table border="1" data-bbox="710 1653 1366 1771"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022 年度</th> <th>2021 年度</th> <th>2020 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作家数</td> <td>11 作家</td> <td>12 作家</td> <td>30 作家</td> </tr> <tr> <td>作品数</td> <td>25 作品</td> <td>64 作品</td> <td>78 作品</td> </tr> </tbody> </table> 				2022 年度	2021 年度	2020 年度	作家数	11 作家	12 作家	30 作家	作品数	25 作品	64 作品	78 作品						
	2022 年度	2021 年度	2020 年度																		
作家数	11 作家	12 作家	30 作家																		
作品数	25 作品	64 作品	78 作品																		

関連事業の取組内容	実績		
・移動美術館及びサテライト展示の実施	・移動美術館 再掲(p 16, 30)		
	開催期間	2022. 9. 17(土)～2022. 11. 27(日) 62日	
	会場	西尾市岩瀬文庫	
	入場者数	5,653人	
	・サテライト展示 再掲(p 16, 30)		
	会期	① 2022. 4. 1(金)～2023. 3. 31(金) ② 2022. 4. 9(土)～7. 3(日) 75日	
会場	① 県陶磁美術館常設展 ② 県陶磁美術館企画展「酒のうつわ」		
展示点数	① 6点 ② 22点		
・県美術館ギャラリー(A～Jの10室)の運営			
		2022年度	2021年度
	入場者数	229,304人	202,131人
	利用率	91.6%	77.6%
		2022年度	2021年度
	許可件数	147件	178件
	キャンセル件数	4件	26件
	開催件数	143件	152件

⑥県芸術劇場


- ・県民の文化芸術創造活動を促進するため、利用者や来場者からの要望等を定期的に共有し、必要な改善を検討し、利用者・来場者の安心・安全を図り、快適な利用に務めた。
- ・国内外の主要劇場、芸術系大学、アーティスト等とのネットワークを活かし、地域の芸術機関のハブ的な役割を果たした。
- ・「時期、ターゲット、志向」に合わせて、「会場、ジャンル、手法」を組み合わせ、上質な舞台芸術作品を提供する「愛知芸文フェス」、先駆的、実験的な作品への取組「ミニセレ」シリーズなど、立体的に事業展開し、多種多様な芸術創造機能を強化した。
- ・文化庁文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」を活用し、新作初演など創造発信力の強化、専門人材の養成、普及啓発事業などを実施した。また、文化庁の受託事業として、コロナ禍で失われた文化芸術体験の機会を取り戻すことを目的とした「ジャパン・ライブエール・プロジェクト in CHUBU」を実施した。
- ・(一財)地域創造の「地域の文化・芸術活動助成事業」を活用し、劇場職員セミナーや舞台芸術創造セミナーなどの人材育成事業を実施した。
- ・コロナ禍での文化芸術活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症の影響により劇場の利用を中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設利用料金の全額還付を継続して行った。(2022年度末で終了) 再掲(p 3, 6, 7, 12)
- ・感染防止対策として、国や県、全国公立文化施設協会の方針に基づき、感染状況も考慮した上で、当劇場の「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」(ガイドライン)を適宜改訂した。利用者には丁寧に相談に応じ、適切な利用をしていただけるよう努めた。

取組内容	実績																																								
<p>⑥県芸術劇場 ・県芸術劇場の利用状況</p> 	<p>・利用率</p> <table border="1" data-bbox="730 259 1417 421"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022年度</th> <th>2021年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td>81.8%</td> <td>73.0%</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール</td> <td>88.2%</td> <td>74.4%</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>83.0%</td> <td>76.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>・入場者数</p> <table border="1" data-bbox="730 483 1417 645"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022年度</th> <th>2021年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td>241,454人</td> <td>168,074人</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール</td> <td>201,638人</td> <td>118,989人</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>24,545人</td> <td>15,032人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・キャンセル件数</p> <table border="1" data-bbox="730 730 1417 913"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>申請件数</th> <th>キャンセル件数</th> <th>開催件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td>138件</td> <td>15件</td> <td>123件</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール</td> <td>228件</td> <td>18件</td> <td>210件</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>107件</td> <td>6件</td> <td>101件</td> </tr> </tbody> </table>		2022年度	2021年度	大ホール	81.8%	73.0%	コンサートホール	88.2%	74.4%	小ホール	83.0%	76.2%		2022年度	2021年度	大ホール	241,454人	168,074人	コンサートホール	201,638人	118,989人	小ホール	24,545人	15,032人	区分	申請件数	キャンセル件数	開催件数	大ホール	138件	15件	123件	コンサートホール	228件	18件	210件	小ホール	107件	6件	101件
	2022年度	2021年度																																							
大ホール	81.8%	73.0%																																							
コンサートホール	88.2%	74.4%																																							
小ホール	83.0%	76.2%																																							
	2022年度	2021年度																																							
大ホール	241,454人	168,074人																																							
コンサートホール	201,638人	118,989人																																							
小ホール	24,545人	15,032人																																							
区分	申請件数	キャンセル件数	開催件数																																						
大ホール	138件	15件	123件																																						
コンサートホール	228件	18件	210件																																						
小ホール	107件	6件	101件																																						
<p>・(公財)愛知県文化振興事業団による公演等事業</p>  <p>(c)Naoshi Hatori</p>	<p>・「ファミリー・プログラム」「愛知芸文フェス」「ミニセレ」の3つの柱を軸に公演等事業を実施</p> <table border="1" data-bbox="707 1010 1431 1608"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業数・公演数</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファミリー・プログラム</td> <td>9事業 43公演 ・芸術監督勅使川原三郎演出 ダンス「風の又三郎」など</td> <td>6,984人</td> </tr> <tr> <td>愛知芸文フェス</td> <td>7事業 19公演 ・カンパニーXY with ラシッド・ウランダン「Möbius/メビウス」など</td> <td>81,745人</td> </tr> <tr> <td>ミニセレ</td> <td>5事業 11公演 ・第20回AAF戯曲賞受賞記念公演「リンチ(戯曲)」など</td> <td>946人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・その他、新作初演など 勅使川原三郎新作ダンス公演「天上の庭」始め 11事業 44公演(中止1事業)</p>	区分	事業数・公演数	来場者数	ファミリー・プログラム	9事業 43公演 ・芸術監督勅使川原三郎演出 ダンス「風の又三郎」など	6,984人	愛知芸文フェス	7事業 19公演 ・カンパニーXY with ラシッド・ウランダン「Möbius/メビウス」など	81,745人	ミニセレ	5事業 11公演 ・第20回AAF戯曲賞受賞記念公演「リンチ(戯曲)」など	946人																												
区分	事業数・公演数	来場者数																																							
ファミリー・プログラム	9事業 43公演 ・芸術監督勅使川原三郎演出 ダンス「風の又三郎」など	6,984人																																							
愛知芸文フェス	7事業 19公演 ・カンパニーXY with ラシッド・ウランダン「Möbius/メビウス」など	81,745人																																							
ミニセレ	5事業 11公演 ・第20回AAF戯曲賞受賞記念公演「リンチ(戯曲)」など	946人																																							

取組内容	実績																																				
<p>・地域の芸術機関のハブ的な役割に関する事業</p> 	<p>・国内の主要劇場との連携</p> <table border="1" data-bbox="730 257 1423 454"> <thead> <tr> <th>公演</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Noism&鼓童「鬼」</td> <td>りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館、ロームシアター京都、荘銀タクト鶴岡</td> </tr> <tr> <td>カンパニーXY with ラシッド・ウランダン「Möbius/メビウス」</td> <td>世田谷パブリックシアター、ロームシアター京都</td> </tr> </tbody> </table> <p>・DaBY ダンスプロジェクト 「Rain」(鈴木竜 × 大巻伸嗣 × evala) 再掲(p18)</p> <table border="1" data-bbox="730 548 1396 669"> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>2023. 3. 11 (土)、3. 12 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>312 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・文化庁の委託事業「ジャパン・ライブエール・プロジェクト in CHUBU」 再掲(p28) ＜ベイビーシアター＞</p> <table border="1" data-bbox="730 795 1396 987"> <tbody> <tr> <td>公演楽団</td> <td>劇場うりんこ</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 7. 6 (水) ～12. 1 (木) のうち、20 日</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>長久手市文化の家、名古屋市青少年文化センター始め 19 施設 (うち、県外 6 施設)</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>235 組</td> </tr> </tbody> </table> <p>＜久屋ぐるっとアート 2022 連携プロジェクト＞</p> <table border="1" data-bbox="730 1055 1396 1274"> <tbody> <tr> <td>公演</td> <td>「Park de LIVE ～ファン～」 「笑劇☆紙芝居しばい」 「タップダンス パフォーマンス&体験教室」</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 11. 5(土)、6(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>Hisaya-odori Park</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>2, 100 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・人材養成事業の実施 AAF 戯曲賞、愛知県芸術劇場合唱団訓練、オルガニスト養成プログラム、舞台芸術人材養成ラボ(舞台芸術インターン、学生インターン、舞台芸術お仕事ナビ、劇場職員セミナー、舞台芸術創造セミナー、ワークショップファシリテーター&コーディネーターセミナー)、愛公文セミナー</p> <p>・全国共同制作オペラ 東京芸術劇場との共同制作で実施</p> <table border="1" data-bbox="730 1565 1396 1722"> <tbody> <tr> <td>公演</td> <td>「田舎騎士道」&「道化師」</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2023. 3. 3 (金)、3. 5 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>1, 827 人</td> </tr> </tbody> </table>	公演	会場	Noism&鼓童「鬼」	りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館、ロームシアター京都、荘銀タクト鶴岡	カンパニーXY with ラシッド・ウランダン「Möbius/メビウス」	世田谷パブリックシアター、ロームシアター京都	開催日	2023. 3. 11 (土)、3. 12 (日)	会場	県芸術劇場 小ホール	来場者数	312 人	公演楽団	劇場うりんこ	開催日	2022. 7. 6 (水) ～12. 1 (木) のうち、20 日	会場	長久手市文化の家、名古屋市青少年文化センター始め 19 施設 (うち、県外 6 施設)	来場者数	235 組	公演	「Park de LIVE ～ファン～」 「笑劇☆紙芝居しばい」 「タップダンス パフォーマンス&体験教室」	開催日	2022. 11. 5(土)、6(日)	会場	Hisaya-odori Park	来場者数	2, 100 人	公演	「田舎騎士道」&「道化師」	開催日	2023. 3. 3 (金)、3. 5 (日)	会場	県芸術劇場 大ホール	来場者数	1, 827 人
公演	会場																																				
Noism&鼓童「鬼」	りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館、ロームシアター京都、荘銀タクト鶴岡																																				
カンパニーXY with ラシッド・ウランダン「Möbius/メビウス」	世田谷パブリックシアター、ロームシアター京都																																				
開催日	2023. 3. 11 (土)、3. 12 (日)																																				
会場	県芸術劇場 小ホール																																				
来場者数	312 人																																				
公演楽団	劇場うりんこ																																				
開催日	2022. 7. 6 (水) ～12. 1 (木) のうち、20 日																																				
会場	長久手市文化の家、名古屋市青少年文化センター始め 19 施設 (うち、県外 6 施設)																																				
来場者数	235 組																																				
公演	「Park de LIVE ～ファン～」 「笑劇☆紙芝居しばい」 「タップダンス パフォーマンス&体験教室」																																				
開催日	2022. 11. 5(土)、6(日)																																				
会場	Hisaya-odori Park																																				
来場者数	2, 100 人																																				
公演	「田舎騎士道」&「道化師」																																				
開催日	2023. 3. 3 (金)、3. 5 (日)																																				
会場	県芸術劇場 大ホール																																				
来場者数	1, 827 人																																				
<p>・文化庁「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」の活用</p>	<p>・芸術文化事業 19 事業 ・人材養成事業 8 事業 ・普及啓発事業 9 事業</p>																																				


⑦県文化情報センター



- ・コロナ禍での文化芸術活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症の影響により催事室（アートスペース）の利用を中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設利用料の全額還付を継続して行った。（2022年度末で終了）**再掲（p3, 6, 7, 9）**
- ・感染防止対策として、国や県、全国公立文化施設協会の方針に基づき、感染状況も考慮した上で、県芸術劇場の「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」（ガイドライン）を準用し、利用者には丁寧に相談に応じ、適切な利用をしていただけるよう努めた。

取組内容	実績						
<p>⑦県文化情報センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県文化情報センターの運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・入場者数 <table border="1" data-bbox="783 595 1177 757"> <tr> <td>アートスペース (会議室・展示室)</td> <td>74,243人</td> </tr> <tr> <td>アートライブラリー</td> <td>41,656人</td> </tr> </table> ・アートライブラリーにおける芸術資料の収集、閲覧等 <table border="1" data-bbox="794 864 1177 902"> <tr> <td>図書等の所蔵数</td> <td>147,452点</td> </tr> </table> <p>※利用率 63.1% ※新型コロナウイルス感染症の影響により、12件キャンセル</p>	アートスペース (会議室・展示室)	74,243人	アートライブラリー	41,656人	図書等の所蔵数	147,452点
アートスペース (会議室・展示室)	74,243人						
アートライブラリー	41,656人						
図書等の所蔵数	147,452点						

⑧県図書館

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により「新しい生活様式」が求められる中で、非来館型サービスの充実を図るため、2021年1月26日から電子書籍サービスを導入し、2022年度も新たに439冊を加えて、合計6,111冊の電子書籍をオンラインで提供している。**再掲（p3）**
- ・利用登録手続から電子書籍の閲覧まで一貫してオンラインで手続きができるよう、図書館システムを改修し、2022年1月26日から利用を開始した。**再掲（p3）**
- ・「県民に開かれた図書館」として市町村立図書館等と連携し、全ての県民が図書館サービスを受けられるよう、拠点図書館としての市町村立図書館等への資料搬送便の充実、インターネットを活用した情報発信等を行った。また、図書館サービスを支える電算システムの維持・管理を行った。
- ・拠点図書館として、市町村立図書館のニーズが高い分野である、ものづくり文化、地域資料、健康・医療分野の資料を中心に収集・整理し、市町村立図書館の蔵書を補完する役割を果たすと共に、質の高いレファレンスサービスに活用し、県民の各種調査・研究を支援した。
- ・「県内市町村立図書館へのバックアップを行う図書館」として、県内市町村立図書館、公民館図書室等がより質の高い図書館サービスを提供できるよう、県図書館蔵書の協力貸出や、域内図書館間の相互貸借支援、県図書館が実施する研修や、図書館関係団体による研修の提供、図書館間の情報交換の促進を行った。研修については、感染防止策を講じながら、集合研修を基本とし、配信も交えることで、コロナ禍以前の回数と同程度まで開催することができた。
- ・公立図書館のみならず各種図書館、美術館、行政機関、民間の様々な団体等外部との連携・協力によるイベントの開催等を通じて連携を深め、広域的な情報発信、交流の拠点化を図った。
- ・1階エントランス(愛称「Yotteko(ヨッテコ)」)においては、開放的で明るい空間のもと、誰もが気軽に訪れることができる交流の場として、感染防止対策を講じながら、図書館資料やパネルの展示などの企画展示を積極的に実施した。

関連事業の取組内容	実績								
<p>⑧県図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子書籍サービスの導入 	<p style="text-align: right;">再掲(p3)</p> <table border="1" data-bbox="730 286 1401 472"> <tr> <td>利用開始日</td> <td>2021. 1. 26(火)</td> </tr> <tr> <td>冊数</td> <td>6,111冊</td> </tr> <tr> <td>利用状況</td> <td>68,633件(2022年度)</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの利用件数</td> <td>188件/日</td> </tr> </table>	利用開始日	2021. 1. 26(火)	冊数	6,111冊	利用状況	68,633件(2022年度)	1日当たりの利用件数	188件/日
利用開始日	2021. 1. 26(火)								
冊数	6,111冊								
利用状況	68,633件(2022年度)								
1日当たりの利用件数	188件/日								
<ul style="list-style-type: none"> オンライン利用登録の導入 	<p style="text-align: right;">再掲(p3)</p> <table border="1" data-bbox="730 719 1401 891"> <tr> <td>利用開始日</td> <td>2022. 1. 26(水)</td> </tr> <tr> <td>オンライン利用登録申請数</td> <td>961件(2022年度)</td> </tr> <tr> <td>一日平均</td> <td>3件</td> </tr> </table>	利用開始日	2022. 1. 26(水)	オンライン利用登録申請数	961件(2022年度)	一日平均	3件		
利用開始日	2022. 1. 26(水)								
オンライン利用登録申請数	961件(2022年度)								
一日平均	3件								
<ul style="list-style-type: none"> インターネットを活用した情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> SNS フォロワー数 <table border="1" data-bbox="740 994 1121 1115"> <tr> <td>2022年度末</td> <td>2,546人</td> </tr> <tr> <td>2021年度末</td> <td>2,347人</td> </tr> <tr> <td>2020年度末</td> <td>2,123人</td> </tr> </table> 	2022年度末	2,546人	2021年度末	2,347人	2020年度末	2,123人		
2022年度末	2,546人								
2021年度末	2,347人								
2020年度末	2,123人								
<ul style="list-style-type: none"> 重点分野の資料の受入れ 	<table border="1" data-bbox="740 1173 1129 1294"> <tr> <td>重点分野の受入点数</td> <td>6,351点</td> </tr> <tr> <td>受入数全体</td> <td>11,747点</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>54%</td> </tr> </table> <p>重点分野：ものづくり文化、地域資料、健康・医療等の資料</p>	重点分野の受入点数	6,351点	受入数全体	11,747点	割合	54%		
重点分野の受入点数	6,351点								
受入数全体	11,747点								
割合	54%								
<ul style="list-style-type: none"> 県内市町村立図書館等へのバックアップ 	<ul style="list-style-type: none"> 県内外図書館等への協力貸出 15,602冊・点 うち、県内図書館等への協力貸出 14,190冊・点 県図書館を経由する相互貸借 44,529冊・点 県内図書館職員に提供する研修(団体が実施する研修を含む全計) 実施回数 19回、参加者 811人(共催研修の重複参加者を除く) (集合研修 15回、会場に集合しない研修 4回) 県内外で実施された図書館や関係団体が主催する研修会等への講師や委員としての職員派遣(文献発表も含む。) 18件、職員24人を派遣 								
<ul style="list-style-type: none"> 様々な団体との連携・協力 	<ul style="list-style-type: none"> 県機関・団体等との連携も含め資料の展示等 64回実施 他機関関係者と連携した講演会 13回実施 								

関連事業の取組内容	実績																
<ul style="list-style-type: none"> 県図書館における 1 階エントランス Yotteko(ヨッテコ)等を利用した企画事業の実施  	<ul style="list-style-type: none"> 定時制・通信制高校の生徒作品展も含め 1 階エントランス Yotteko で展示等を 42 回実施。 県立高校の生徒の学習活動の成果を発表する場を提供 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">実施日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 9. 9(金)～ 10. 12(水)</td> <td>令和 4 年度 愛知県定時制通信制生徒による作品発表会</td> </tr> </tbody> </table> リベラルアーツカフェ 新たな「知」の世界へ誘い、関連資料の利活用を促進するため、専門家を招いた講演会を実施 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">実施日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">テーマ</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 7. 30(土)</td> <td>「愛知県の建物 150 年」</td> <td>58 人</td> </tr> <tr> <td>2022. 9. 2(金)</td> <td>「地域で進めるSDG s」</td> <td>25 人</td> </tr> <tr> <td>2022. 12. 10(土)</td> <td>「オズテュルク総領事に聞く！もっと知りたいトルコのこと」</td> <td>33 人</td> </tr> </tbody> </table> 	実施日	テーマ	2022. 9. 9(金)～ 10. 12(水)	令和 4 年度 愛知県定時制通信制生徒による作品発表会	実施日	テーマ	参加者	2022. 7. 30(土)	「愛知県の建物 150 年」	58 人	2022. 9. 2(金)	「地域で進めるSDG s」	25 人	2022. 12. 10(土)	「オズテュルク総領事に聞く！もっと知りたいトルコのこと」	33 人
実施日	テーマ																
2022. 9. 9(金)～ 10. 12(水)	令和 4 年度 愛知県定時制通信制生徒による作品発表会																
実施日	テーマ	参加者															
2022. 7. 30(土)	「愛知県の建物 150 年」	58 人															
2022. 9. 2(金)	「地域で進めるSDG s」	25 人															
2022. 12. 10(土)	「オズテュルク総領事に聞く！もっと知りたいトルコのこと」	33 人															

⑨県陶磁美術館

- 陶磁史上で果たしてきた愛知の重要な役割を踏まえ、陶磁資料等の収集、保存、展示及び調査研究や、陶芸教室及び陶芸展示室の利用・提供を、感染防止対策を講じて行った。
- 2022 年度は国際芸術祭「あいち 2022」の連携企画事業として、特別展「ホモ・ファーベルの断片一人とものづくりの未来」を開催し、気鋭の作家 36 名を招へいして、東海地域の現代陶芸の今を紹介した。また、芸術監督である片岡真実氏、陶芸家の内田鋼一氏を招いたシンポジウムなども開催した。
- 県立芸術大学や県立大学との連携強化を図り、大学における講義の支援を行った。また、県内 21 の大学等との間で「愛知県陶磁美術館大学等パートナーシップ」事業を展開し、県陶磁美術館の利用促進を図るとともに、陶磁文化への理解を深めてもらえるよう努めた。
- 子ども向け事業として、子どもと大人が愛知県児童総合センターの児童館と美術館を行き来し、アートを通じてのびのびと育つことを目的とした連携プログラム「土どろウォーキング」を実施した。
- 愛知芸術文化センターで県陶磁美術館のサテライト展示を実施し、所蔵作品の有効活用を図った。
- より多くの方に来館してもらえるよう、展示の充実に取り組み、2022 年度は、「現代陶芸魅力発信事業」として、狛犬インスタレーション展示及び本館ロビー全体へ映像を照射し、光と音の演出で狛犬インスタレーション展示と建物内部をより魅力的に演出するプロジェクションマッピングを行うとともに、夜間に展示室をめぐるナイトミュージアムを開催した。また、陶芸館及び周辺地域の会場等において、狛犬インスタレーション展示に関連したエドゥケーター等による鑑賞指導と、陶芸作家による作陶の指導を組み合わせたイベントを実施した。

関連事業の取組内容	実績																																										
<p>⑨県陶磁美術館</p> <p>・特別展、企画展、テーマ展等の開催</p> 	<p>・特別展</p> <p>「ホモ・ファーベルの断片—人とのづくりの未来—」</p> <table border="1" data-bbox="738 286 1406 405"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 7. 16 (土) ~10. 2 (日) 68 日</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>229 件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>4, 929 人</td> </tr> </table> <p>「平安のやきもの—その姿、うつろいゆく」</p> <table border="1" data-bbox="738 468 1406 586"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 10. 29 (土) ~2023. 1. 15 (日) 60 日</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>152 件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>4, 103 人</td> </tr> </table> <p>「アーツ・アンド・クラフツとデザイン」</p> <table border="1" data-bbox="738 649 1406 768"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2023. 1. 28 (土) ~3. 26 (日) 50 日</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>158 件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>16, 092 人</td> </tr> </table> <p>・企画展</p> <p>「酒のうつわ—その美、こだわり・・・」</p> <table border="1" data-bbox="738 891 1406 1010"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 4. 9 (土) ~7. 3 (日) 75 日</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>158 件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>5, 191 人</td> </tr> </table> <p>・テーマ展</p> <p>「ノベルティのウィスキーボトルとビアマグコレクション」</p> <table border="1" data-bbox="738 1095 1406 1214"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 4. 1 (金) ~6. 25 (土)</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>46 件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>1, 544 人</td> </tr> </table> <p>「瀬戸ノベルティ de フラワーガーデン」</p> <table border="1" data-bbox="738 1276 1406 1395"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 10. 19 (水) ~12. 25 (日)</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>67 件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>957 人</td> </tr> </table> <p>「名古屋絵付って何？—凸盛り&油溶き技法」</p> <table border="1" data-bbox="738 1458 1406 1576"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2023. 1. 5 (木) ~4. 2 (日)</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>26 件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>5, 046 人</td> </tr> </table>	開催期間	2022. 7. 16 (土) ~10. 2 (日) 68 日	出品件数	229 件	観覧者数	4, 929 人	開催期間	2022. 10. 29 (土) ~2023. 1. 15 (日) 60 日	出品件数	152 件	観覧者数	4, 103 人	開催期間	2023. 1. 28 (土) ~3. 26 (日) 50 日	出品件数	158 件	観覧者数	16, 092 人	開催期間	2022. 4. 9 (土) ~7. 3 (日) 75 日	出品件数	158 件	観覧者数	5, 191 人	開催期間	2022. 4. 1 (金) ~6. 25 (土)	出品件数	46 件	観覧者数	1, 544 人	開催期間	2022. 10. 19 (水) ~12. 25 (日)	出品件数	67 件	観覧者数	957 人	開催期間	2023. 1. 5 (木) ~4. 2 (日)	出品件数	26 件	観覧者数	5, 046 人
開催期間	2022. 7. 16 (土) ~10. 2 (日) 68 日																																										
出品件数	229 件																																										
観覧者数	4, 929 人																																										
開催期間	2022. 10. 29 (土) ~2023. 1. 15 (日) 60 日																																										
出品件数	152 件																																										
観覧者数	4, 103 人																																										
開催期間	2023. 1. 28 (土) ~3. 26 (日) 50 日																																										
出品件数	158 件																																										
観覧者数	16, 092 人																																										
開催期間	2022. 4. 9 (土) ~7. 3 (日) 75 日																																										
出品件数	158 件																																										
観覧者数	5, 191 人																																										
開催期間	2022. 4. 1 (金) ~6. 25 (土)																																										
出品件数	46 件																																										
観覧者数	1, 544 人																																										
開催期間	2022. 10. 19 (水) ~12. 25 (日)																																										
出品件数	67 件																																										
観覧者数	957 人																																										
開催期間	2023. 1. 5 (木) ~4. 2 (日)																																										
出品件数	26 件																																										
観覧者数	5, 046 人																																										
<p>・SNS での情報発信</p>	<p>・SNS フォロワー数</p> <table border="1" data-bbox="710 1731 1369 1872"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>2022 年度</th> <th>2021 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インスタグラム</td> <td>3, 779 人</td> <td>2, 613 人</td> </tr> <tr> <td>ツイッター</td> <td>2, 374 人</td> <td>1, 728 人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	2022 年度	2021 年度	インスタグラム	3, 779 人	2, 613 人	ツイッター	2, 374 人	1, 728 人																																	
区 分	2022 年度	2021 年度																																									
インスタグラム	3, 779 人	2, 613 人																																									
ツイッター	2, 374 人	1, 728 人																																									



関連事業の取組内容	実績																		
<p>・現代陶芸魅力発信事業</p>  	<p>・プロジェクションマッピング作品制作とナイトミュージアム</p> <table border="1" data-bbox="738 248 1406 439"> <tr> <td>開催期間</td> <td>① プロジェクションマッピング作品制作 2022.5~7 ② ナイトミュージアム開催 2022.8.26(金)~8.28(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県陶磁美術館本館ロビー</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>160人</td> </tr> </table> <p>・エドゥケーター等による鑑賞指導と狛犬制作体験 陶芸館及び周辺地域の会場等において、狛犬インスタレーション展示に関連したエドゥケーター等(エドゥケーター、陶芸家、地元歴史家)による鑑賞指導と、陶芸作家による作陶の指導を組み合わせたイベントを実施</p> <table border="1" data-bbox="738 658 1406 1104"> <tr> <td>実施日</td> <td>① 2022.7.23 ② 2022.8.27 ③ 2022.9.24 ④ 2022.10.15 ⑤ 2023.3.4 ⑥ 2023.3.11 ⑦ 2023.3.18 計7回</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>① 県陶磁美術館 ② 深川神社 ③ 県陶磁美術館 ④ 県陶磁美術館 ⑤ 県陶磁美術館 ⑥ 県陶磁美術館 ⑦ 体感!しだみ古墳群ミュージアム</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>延べ152人</td> </tr> </table>	開催期間	① プロジェクションマッピング作品制作 2022.5~7 ② ナイトミュージアム開催 2022.8.26(金)~8.28(日)	会場	県陶磁美術館本館ロビー	参加者数	160人	実施日	① 2022.7.23 ② 2022.8.27 ③ 2022.9.24 ④ 2022.10.15 ⑤ 2023.3.4 ⑥ 2023.3.11 ⑦ 2023.3.18 計7回	会場	① 県陶磁美術館 ② 深川神社 ③ 県陶磁美術館 ④ 県陶磁美術館 ⑤ 県陶磁美術館 ⑥ 県陶磁美術館 ⑦ 体感!しだみ古墳群ミュージアム	参加者数	延べ152人						
開催期間	① プロジェクションマッピング作品制作 2022.5~7 ② ナイトミュージアム開催 2022.8.26(金)~8.28(日)																		
会場	県陶磁美術館本館ロビー																		
参加者数	160人																		
実施日	① 2022.7.23 ② 2022.8.27 ③ 2022.9.24 ④ 2022.10.15 ⑤ 2023.3.4 ⑥ 2023.3.11 ⑦ 2023.3.18 計7回																		
会場	① 県陶磁美術館 ② 深川神社 ③ 県陶磁美術館 ④ 県陶磁美術館 ⑤ 県陶磁美術館 ⑥ 県陶磁美術館 ⑦ 体感!しだみ古墳群ミュージアム																		
参加者数	延べ152人																		
<p>・愛知県児童総合センター連携実施プログラム</p> 	<p>・「土どろウォーキング」 再掲(p29)</p> <table border="1" data-bbox="730 1173 1401 1254"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.5.15(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>27人</td> </tr> </tbody> </table> <p>「土を焼く」</p> <table border="1" data-bbox="730 1319 1401 1480"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.10.30(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>2022.11.27(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>2022.12.4(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	会場	参加者数	2022.5.15(日)	県児童総合センター	27人	実施日	会場	参加者数	2022.10.30(日)	県児童総合センター	22人	2022.11.27(日)	県児童総合センター	23人	2022.12.4(日)	県児童総合センター	20人
実施日	会場	参加者数																	
2022.5.15(日)	県児童総合センター	27人																	
実施日	会場	参加者数																	
2022.10.30(日)	県児童総合センター	22人																	
2022.11.27(日)	県児童総合センター	23人																	
2022.12.4(日)	県児童総合センター	20人																	
<p>・所蔵作品の有効活用</p>	<p>・サテライト展示「民藝運動とやきもの」 再掲(p9, 30)</p> <table border="1" data-bbox="730 1621 1401 1742"> <tr> <td>会期</td> <td>2022.4.1(金)~2023.3.31(金)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>愛知芸術文化センター</td> </tr> <tr> <td>展示点数</td> <td>5点</td> </tr> </table> <p>・移動美術館 再掲(p9, 30)</p> <table border="1" data-bbox="730 1807 1401 1928"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022.9.17(土)~11.27(日)62日</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>西尾市岩瀬文庫</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>5,653人</td> </tr> </table> <p>・県庁本庁舎公開デー(2022.11.3)において、収蔵品を特別展示</p>	会期	2022.4.1(金)~2023.3.31(金)	会場	愛知芸術文化センター	展示点数	5点	開催期間	2022.9.17(土)~11.27(日)62日	会場	西尾市岩瀬文庫	入場者数	5,653人						
会期	2022.4.1(金)~2023.3.31(金)																		
会場	愛知芸術文化センター																		
展示点数	5点																		
開催期間	2022.9.17(土)~11.27(日)62日																		
会場	西尾市岩瀬文庫																		
入場者数	5,653人																		

1-3 文化芸術を担う人材の育成


■主な施策の実施状況

⑩新進芸術家の活動発表・交流の場づくり

- ・県芸術劇場において、勅使川原芸術監督と地元ダンサーとの交流・公演を行った。また、グローバルに活躍する演出・振付家を育成・輩出する Dance Base Yokohama (DaBY) アソシエイトコレオグラファー鈴木竜が、美術 大巻伸嗣と音楽 evala ら、ジャンルを超えた気鋭のアーティストと DaBY の若手ダンサーが挑む最新作を上演した。また、さらに、表現者を育てるために、次代を担う劇作家と後世に残す戯曲を発掘する「AAF 戯曲賞」や、オルガニスト志望の若手にレッスンをする「オルガニスト養成事業」等の「アーティスト人材養成事業」を実施し、若手芸術家に発表や創作の場を提供した。
- ・愛知芸術文化センターやまちなか会場において、若手アーティストの作品を展示した。
- ・県陶磁美術館において、若手アーティストを講師とした「アーティスト in 陶芸館」等を開催するとともに、瀬戸・常滑など各産地の次世代を担う若手作家の作品を展示・紹介した。
- ・アートラボあいちにおいて、国際芸術祭「あいち 2022」の芸術大学連携プロジェクトとして、県内の4つの芸術大学とアートラボあいちが連携して展示を行うなど、大学の研究成果の社会還元促進に取り組んだ。


関連事業の取組内容	実績						
<p>⑩新進芸術家の活動発表・交流の場づくり</p> <p>・勅使川原芸術監督と地元ダンサーとの交流・公演</p>  <p>(c)Naoshi Hatori</p>	<p>・ファミリー・プログラム 2022 ダンス公演 「宮沢賢治『風の又三郎(演出・振付：勅使川原三郎)』」 再掲(p 27, 32)</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.9.3(土)、9.4(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>845人</td> </tr> </table>	開催日	2022.9.3(土)、9.4(日)	会場	県芸術劇場 大ホール	入場者数	845人
開催日	2022.9.3(土)、9.4(日)						
会場	県芸術劇場 大ホール						
入場者数	845人						
<p>・第20回 AAF 戯曲賞受賞記念公演</p>  <p>(c)Kai Maetani</p>	<p>・ミニセレ 「リンチ (戯曲)」</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.11.4(金)～11.6(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>214人</td> </tr> </table>	開催日	2022.11.4(金)～11.6(日)	会場	県芸術劇場 小ホール	入場者数	214人
開催日	2022.11.4(金)～11.6(日)						
会場	県芸術劇場 小ホール						
入場者数	214人						

関連事業の取組内容	実績																																				
<p>•DaBY アソシエイトコレオグラファー鈴木竜によるダンスプロジェクト</p>  <p>(c)Naoshi Hatori</p>	<p>• DaBY ダンスプロジェクト 「Rain」(鈴木竜 × 大巻伸嗣 × evala) 再掲(p11)</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2023.3.11(土)、3.12(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>312人</td> </tr> </table>	開催日	2023.3.11(土)、3.12(日)	会場	県芸術劇場 小ホール	来場者数	312人																														
開催日	2023.3.11(土)、3.12(日)																																				
会場	県芸術劇場 小ホール																																				
来場者数	312人																																				
<p>•アーティスト人材養成事業</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施事業名</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①合唱団養成プログラム</td> <td>愛知県芸術劇場合唱団訓練 46人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">②オルガニスト養成プログラム (短期・長期)</td> <td>長期コース(上半期) 11人</td> </tr> <tr> <td>長期コース(下半期) 6人</td> </tr> <tr> <td>短期コース 6人</td> </tr> <tr> <td>③振付家・ダンサー養成プログラム</td> <td>勅使川原三郎振付ダンス公演 ダンス「風の又三郎」出演者稽古 11人</td> </tr> <tr> <td>④舞台芸術ワーク ショップファシリテーター養成プログラム</td> <td>広場ラボ 10人</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業名	参加者	①合唱団養成プログラム	愛知県芸術劇場合唱団訓練 46人	②オルガニスト養成プログラム (短期・長期)	長期コース(上半期) 11人	長期コース(下半期) 6人	短期コース 6人	③振付家・ダンサー養成プログラム	勅使川原三郎振付ダンス公演 ダンス「風の又三郎」出演者稽古 11人	④舞台芸術ワーク ショップファシリテーター養成プログラム	広場ラボ 10人																								
実施事業名	参加者																																				
①合唱団養成プログラム	愛知県芸術劇場合唱団訓練 46人																																				
②オルガニスト養成プログラム (短期・長期)	長期コース(上半期) 11人																																				
	長期コース(下半期) 6人																																				
	短期コース 6人																																				
③振付家・ダンサー養成プログラム	勅使川原三郎振付ダンス公演 ダンス「風の又三郎」出演者稽古 11人																																				
④舞台芸術ワーク ショップファシリテーター養成プログラム	広場ラボ 10人																																				
<p>•「アーティスト in 陶芸館」の開催</p> 	<p>• 藤本磨弥「クロッキーからやきものへ」</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.5.15(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県陶磁美術館</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>21人</td> </tr> </table> <p>• 水上勝夫「七輪でやきものを焼こう」</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.7.17(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県陶磁美術館</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>52人</td> </tr> </table> <p>• 古橋まどか「思考をえがく、インスタレーションをつくろう」</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2023.9.18(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県陶磁美術館</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>5人</td> </tr> </table> <p>• 石山駿「『変面』へんめん」</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.11.20(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県陶磁美術館</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>11人</td> </tr> </table> <p>• 安藤栄子「油溶き技法による上絵付『春を描く』」</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2023.1.15(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県陶磁美術館</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>15人</td> </tr> </table> <p>• 加藤令吉「日展と瀬戸」</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2023.3.19(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>瀬戸・赤津「背戸窯」及び雲興寺</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>14人</td> </tr> </table>	開催日	2022.5.15(日)	会場	県陶磁美術館	参加者数	21人	開催日	2022.7.17(日)	会場	県陶磁美術館	参加者数	52人	開催日	2023.9.18(日)	会場	県陶磁美術館	参加者数	5人	開催日	2022.11.20(日)	会場	県陶磁美術館	参加者数	11人	開催日	2023.1.15(日)	会場	県陶磁美術館	参加者数	15人	開催日	2023.3.19(日)	会場	瀬戸・赤津「背戸窯」及び雲興寺	参加者数	14人
開催日	2022.5.15(日)																																				
会場	県陶磁美術館																																				
参加者数	21人																																				
開催日	2022.7.17(日)																																				
会場	県陶磁美術館																																				
参加者数	52人																																				
開催日	2023.9.18(日)																																				
会場	県陶磁美術館																																				
参加者数	5人																																				
開催日	2022.11.20(日)																																				
会場	県陶磁美術館																																				
参加者数	11人																																				
開催日	2023.1.15(日)																																				
会場	県陶磁美術館																																				
参加者数	15人																																				
開催日	2023.3.19(日)																																				
会場	瀬戸・赤津「背戸窯」及び雲興寺																																				
参加者数	14人																																				

関連事業の取組内容	実績																														
<ul style="list-style-type: none"> ・地元芸術大学との連携による展示 再掲(p 48) 	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの芸術大学(愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学、名古屋学芸大学)の卒業生等から各大学1名ずつ選出し、国際芸術祭「あいち2022」に合わせて4つの個展を連続で開催。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">展覧会名</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催期間</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スズキアヤノ「SPRING&SUMMER COLLECTION」</td> <td>2022. 7. 30 (土) ~8. 14 (日)</td> <td>414 人</td> </tr> <tr> <td>大野未来「片隅で〇になる」</td> <td>2022. 8. 20 (土) ~9. 4 (日)</td> <td>317 人</td> </tr> <tr> <td>山田憲子「うみになる」</td> <td>2022. 9. 10 (土) ~9. 25 (日)</td> <td>514 人</td> </tr> <tr> <td>杉谷遊人「語源は話す、いくつかの方法」</td> <td>2022. 10. 1 (土) ~10. 16 (日)</td> <td>418 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※開催場所「アートラボあいち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4つの芸術大学(愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学、名古屋学芸大学)の卒業生等、作家16人以上が参加して展覧会を開催。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">主催大学</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催期間</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋学芸大学</td> <td>2022. 11. 5 (土) ~12. 4 (日)</td> <td>572 人</td> </tr> <tr> <td>名古屋造形大学</td> <td>2022. 12. 16 (金) ~2023. 1. 15 (日)</td> <td>305 人</td> </tr> <tr> <td>名古屋芸術大学</td> <td>2023. 1. 21 (土) ~2. 19 (日)</td> <td>227 人</td> </tr> <tr> <td>愛知県立芸術大学</td> <td>2023. 2. 25 (土) ~3. 26 (日)</td> <td>476 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※開催場所「アートラボあいち」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アートマネジメントアカデミーの開催 展覧会の企画運営を実践的に学ぶ約1年間の人材育成プログラム 参加者：7人 	展覧会名	開催期間	来場者数	スズキアヤノ「SPRING&SUMMER COLLECTION」	2022. 7. 30 (土) ~8. 14 (日)	414 人	大野未来「片隅で〇になる」	2022. 8. 20 (土) ~9. 4 (日)	317 人	山田憲子「うみになる」	2022. 9. 10 (土) ~9. 25 (日)	514 人	杉谷遊人「語源は話す、いくつかの方法」	2022. 10. 1 (土) ~10. 16 (日)	418 人	主催大学	開催期間	来場者数	名古屋学芸大学	2022. 11. 5 (土) ~12. 4 (日)	572 人	名古屋造形大学	2022. 12. 16 (金) ~2023. 1. 15 (日)	305 人	名古屋芸術大学	2023. 1. 21 (土) ~2. 19 (日)	227 人	愛知県立芸術大学	2023. 2. 25 (土) ~3. 26 (日)	476 人
展覧会名	開催期間	来場者数																													
スズキアヤノ「SPRING&SUMMER COLLECTION」	2022. 7. 30 (土) ~8. 14 (日)	414 人																													
大野未来「片隅で〇になる」	2022. 8. 20 (土) ~9. 4 (日)	317 人																													
山田憲子「うみになる」	2022. 9. 10 (土) ~9. 25 (日)	514 人																													
杉谷遊人「語源は話す、いくつかの方法」	2022. 10. 1 (土) ~10. 16 (日)	418 人																													
主催大学	開催期間	来場者数																													
名古屋学芸大学	2022. 11. 5 (土) ~12. 4 (日)	572 人																													
名古屋造形大学	2022. 12. 16 (金) ~2023. 1. 15 (日)	305 人																													
名古屋芸術大学	2023. 1. 21 (土) ~2. 19 (日)	227 人																													
愛知県立芸術大学	2023. 2. 25 (土) ~3. 26 (日)	476 人																													

⑪ 世界へ躍進していくための環境づくり

- ・芸術文化の各分野において顕著な業績をおさめた方を表彰する「愛知県芸術文化選奨」を実施し、芸術文化の各分野において、その向上発展に貢献し、業績が顕著な方を「文化賞」として表彰するとともに、本県の芸術文化の向上に将来にわたって貢献することが期待できる者を「文化新人賞」として表彰した。

関連事業の取組内容	実績																				
<p>⑪世界へ躍進していくための環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県芸術文化選奨の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化賞」として3名を表彰 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">受賞者</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>近藤 浩 乎</td> <td>書 道</td> </tr> <tr> <td>寺内 曜 子</td> <td>美 術</td> </tr> <tr> <td>西川 真 乃 女</td> <td>舞 踊</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・「文化新人賞」として5名を表彰 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">受賞者</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二世 井上 松次郎</td> <td>能 楽</td> </tr> <tr> <td>牛島 安 希 子</td> <td>音 楽</td> </tr> <tr> <td>亀井 聖 矢</td> <td>音 楽</td> </tr> <tr> <td>L O N T O</td> <td>演 劇</td> </tr> <tr> <td>渡辺 泰 幸</td> <td>美 術</td> </tr> </tbody> </table>	受賞者	分野	近藤 浩 乎	書 道	寺内 曜 子	美 術	西川 真 乃 女	舞 踊	受賞者	分野	二世 井上 松次郎	能 楽	牛島 安 希 子	音 楽	亀井 聖 矢	音 楽	L O N T O	演 劇	渡辺 泰 幸	美 術
受賞者	分野																				
近藤 浩 乎	書 道																				
寺内 曜 子	美 術																				
西川 真 乃 女	舞 踊																				
受賞者	分野																				
二世 井上 松次郎	能 楽																				
牛島 安 希 子	音 楽																				
亀井 聖 矢	音 楽																				
L O N T O	演 劇																				
渡辺 泰 幸	美 術																				

⑫県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信

- ・海外協定校との交流を実施し、国際的な教育・研究活動を推進した。
- ・芸術を必要としていながらホールや美術館に足を運ぶことが困難な方たちのもとへ芸術家が出向いてアートを届ける活動のうち、届け先を病院に絞った「病院アウトリーチプロジェクト」については、音楽・美術の大学院生を対象に病院における良質な芸術活動に関わるアーティストの育成を図るものである。大学院の授業科目「アートマネジメント」において、美術学部教員の講義を音楽研究科の院生に対して実施した。
- ・質の高い研究を活かし、文化財の保存修復など他団体等からの受託事業を実施した。
- ・自治体等と連携し、地域文化を担う人材の育成、地域の芸術文化の発展に貢献した。
- ・国際芸術祭「あいち 2022」パートナーシップ事業の実施や、アトラボあいちでの芸術大学連携プロジェクトにおける展覧会の開催、あいちアール・ブリュットに関するシンポジウムの開催など、県の施策に積極的に参画するとともに、県美術館や(公財)愛知県文化振興事業団等との共同した取組を推進し、地域の芸術文化の発展に貢献した。
- ・学内外における演奏会や展覧会、地域への演奏派遣等を実施し、県民が芸術に親しむ機会を創出した。
- ・2022年4月にメディア映像専攻を開設し、カリキュラムに沿った授業を行った。


関連事業の取組内容	実績										
⑫県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信 ・アーティスト・イン・レジデンス事業の実施	・3件3名のアーティストを招へい (キム・ミョンボム氏、マリエラ・モスラー氏、ハルドラ・ミヨコ・マグヌスドッティル氏(一般公募))										
・海外協定校等との交流の実施	・2022年12月にベルギー・ブリュッセル王立音楽院と協定を締結、また、フランス・レンヌ第二大学との締結に向けて、調整を行った。 <2022年度協定校派遣・受入実績> ①派遣 ・リスト音楽院(ハンガリー)1名 ・ヨーテボリ大学(スウェーデン)2名 ②受入 ・ヨーテボリ大学(スウェーデン)1名 ・台南芸術大学(台湾)2名										
・病院アウトリーチプロジェクトの実施	・大学院の授業科目「アートマネジメント」において、美術学部教員の講義を音楽研究科の院生に対して実施した。										
・文化財の修復等に関する受託事業の実施	<共同研究、受託事業実施> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f2f1;">共同研修、受託事業名</th> <th style="background-color: #e0f2f1;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>猛獣画廊壁画修復プロジェクトの受託研究(文化財保存修復研究所調査部門)</td> <td>名古屋市美術館の所蔵作品における劣化状況の調査を基に実施</td> </tr> <tr> <td>名古屋工業大学と共創した「アートフルキャンパス構想」の取組</td> <td>名工大ソーラーカー部と本学の学生が共同で作品を制作するプロジェクトの推進</td> </tr> <tr> <td>芸術体験講座の開催</td> <td>名古屋工業大学の教員が県芸術大学の美術の授業を体験</td> </tr> <tr> <td>音楽講座の開催</td> <td>名古屋工業大学において、県芸術大学音楽学部教員による音楽講座を開催</td> </tr> </tbody> </table>	共同研修、受託事業名	内 容	猛獣画廊壁画修復プロジェクトの受託研究(文化財保存修復研究所調査部門)	名古屋市美術館の所蔵作品における劣化状況の調査を基に実施	名古屋工業大学と共創した「アートフルキャンパス構想」の取組	名工大ソーラーカー部と本学の学生が共同で作品を制作するプロジェクトの推進	芸術体験講座の開催	名古屋工業大学の教員が県芸術大学の美術の授業を体験	音楽講座の開催	名古屋工業大学において、県芸術大学音楽学部教員による音楽講座を開催
共同研修、受託事業名	内 容										
猛獣画廊壁画修復プロジェクトの受託研究(文化財保存修復研究所調査部門)	名古屋市美術館の所蔵作品における劣化状況の調査を基に実施										
名古屋工業大学と共創した「アートフルキャンパス構想」の取組	名工大ソーラーカー部と本学の学生が共同で作品を制作するプロジェクトの推進										
芸術体験講座の開催	名古屋工業大学の教員が県芸術大学の美術の授業を体験										
音楽講座の開催	名古屋工業大学において、県芸術大学音楽学部教員による音楽講座を開催										

関連事業の取組内容	実績																								
	<p><その他の主な共同研究、受託事業等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「長久手合戦図屏風」模写制作（長久手市） ・「親鸞聖人絵伝」修復共同研究（名古屋造形大学） ・名古屋大学代表の共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）令和4年度新規採択プロジェクト（地域共創分野「本格型」）に参画 ・「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」の活動に参画 																								
<p>・自治体等との連携の実施</p>	<table border="1" data-bbox="715 474 1426 887"> <thead> <tr> <th>連携先</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長久手市文化の家</td> <td>国際芸術祭「あいち2022」連携事業「文化の家×愛知県立芸術大学 ART SHOP」への出展協力（県芸術大学教員推薦による出展学生19名、卒業生4名、来場者1,000名以上）</td> </tr> <tr> <td>名古屋工業大学</td> <td>「アートフルキャンパス構想」の共創による、アートプロジェクト（壁画制作、芸術体験講座、作品設置等）の実施</td> </tr> <tr> <td>尾張旭市</td> <td>三郷駅前まちづくりデザイン検討支援事業の受託（2021年度から継続）</td> </tr> <tr> <td>豊田市主催6大学※ 連携シンポジウム</td> <td>事例発表の実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 愛知学泉大学、愛知工業大学、中京大学、日本赤十字豊田看護大学、豊田工業高等専門学校、県芸術大学</p>	連携先	内 容	長久手市文化の家	国際芸術祭「あいち2022」連携事業「文化の家×愛知県立芸術大学 ART SHOP」への出展協力（県芸術大学教員推薦による出展学生19名、卒業生4名、来場者1,000名以上）	名古屋工業大学	「アートフルキャンパス構想」の共創による、アートプロジェクト（壁画制作、芸術体験講座、作品設置等）の実施	尾張旭市	三郷駅前まちづくりデザイン検討支援事業の受託（2021年度から継続）	豊田市主催6大学※ 連携シンポジウム	事例発表の実施														
連携先	内 容																								
長久手市文化の家	国際芸術祭「あいち2022」連携事業「文化の家×愛知県立芸術大学 ART SHOP」への出展協力（県芸術大学教員推薦による出展学生19名、卒業生4名、来場者1,000名以上）																								
名古屋工業大学	「アートフルキャンパス構想」の共創による、アートプロジェクト（壁画制作、芸術体験講座、作品設置等）の実施																								
尾張旭市	三郷駅前まちづくりデザイン検討支援事業の受託（2021年度から継続）																								
豊田市主催6大学※ 連携シンポジウム	事例発表の実施																								
<p>・県の施策への参画の実施</p> 	<p>・国際芸術祭「あいち2022」パートナーシップ事業「松本崇宏 UNPLUGGED」</p> <table border="1" data-bbox="715 1012 1382 1133"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022.7.15（金）～7.31（日）</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>県芸術大学サテライトギャラリー</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>205人</td> </tr> </tbody> </table> <p>「関口敦仁展 仮想内観 君は自身の内観を獲得したか？」</p> <table border="1" data-bbox="715 1196 1382 1317"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022.9.9（金）～10.9（日）</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>県芸術大学サテライトギャラリー</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>280人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・アトラボあいちにおける展覧会 「GROUND3 絵画のふつうーふつうの絵画」</p> <table border="1" data-bbox="715 1406 1382 1527"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2023.2.25（土）～3.26（日）</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>アトラボあいち</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>476人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「あいちアール・ブリュット」の舞台企画</p> <table border="1" data-bbox="715 1594 1382 1715"> <tbody> <tr> <td>開 催 日</td> <td>2022.9.17（土）</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>東文化小劇場</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>60人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記のほか、県内の社会福祉施設4か所にて出前コンサートを実施</p>	開催期間	2022.7.15（金）～7.31（日）	会 場	県芸術大学サテライトギャラリー	来場者数	205人	開催期間	2022.9.9（金）～10.9（日）	会 場	県芸術大学サテライトギャラリー	来場者数	280人	開催期間	2023.2.25（土）～3.26（日）	会 場	アトラボあいち	来場者数	476人	開 催 日	2022.9.17（土）	会 場	東文化小劇場	来場者数	60人
開催期間	2022.7.15（金）～7.31（日）																								
会 場	県芸術大学サテライトギャラリー																								
来場者数	205人																								
開催期間	2022.9.9（金）～10.9（日）																								
会 場	県芸術大学サテライトギャラリー																								
来場者数	280人																								
開催期間	2023.2.25（土）～3.26（日）																								
会 場	アトラボあいち																								
来場者数	476人																								
開 催 日	2022.9.17（土）																								
会 場	東文化小劇場																								
来場者数	60人																								
<p>・学内外における演奏会、展示会や演奏派遣の実施</p> 	<p>・展覧会・演奏会などを積極的に実施し、教育研究成果を県民・地域に還元</p> <p>オペラ「歌劇『いつわりの女庭師』」</p> <table border="1" data-bbox="715 1877 1382 1998"> <tbody> <tr> <td>開 催 日</td> <td>2022.12.3（土）、12.4（日）</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>長久手市文化の家 森のホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>721人</td> </tr> </tbody> </table>	開 催 日	2022.12.3（土）、12.4（日）	会 場	長久手市文化の家 森のホール	来場者数	721人																		
開 催 日	2022.12.3（土）、12.4（日）																								
会 場	長久手市文化の家 森のホール																								
来場者数	721人																								

関連事業の取組内容	実績	
	演奏会「第55回定期演奏会」(音楽学部)	
	開催日	2022.10.4(火)、10.5(水)
	会場	県芸術劇場 コンサートホール
	来場者数	936人
	展覧会「収蔵品展Ⅲ『±30:軌跡の刻印』」	
	開催期間	2022.4.5(火)～4.7(日)、4.26(火)～5.8(日)
	会場	県芸術大学サテライトギャラリー
	来場者数	240人
	公開講座(芸術講座) 「災害と文化財」講座シリーズ第7回「『原爆の図』ーよみがえる想いー」	
	開催日	2022.11.16(水)
	会場	県芸術大学内教室
	来場者数	会場68人・オンライン150人

⑬アートマネジメントに関する人材の育成

- ・愛知芸術文化センターにおいて、中部圏の舞台芸術の振興を図るとともに、地域における文化芸術活動を担う学生、劇場職員及びアーティスト等のスキルアップを目指し、「舞台芸術人材養成ラボ」を実施した。
- ・県芸術劇場において、芸術・情報系大学等の学生のインターンシップを受け入れ、文化芸術に携わる人材養成を支援した。
- ・県図書館において、文化芸術活動を支える専門性の高い司書を育成するため、研修を実施した。
- ・県美術館及び県陶磁美術館において、大学から学芸員資格取得のための博物館実習生を受け入れ、最新の美術館の状況を踏まえた実践的な研修を行った。

取組内容	実績		
⑬アートマネジメントに関する人材の育成 ・舞台芸術人材養成ラボの実施 	実施事業名		参加者数
	実践実習プログラム	舞台芸術インターンシップ	12人
	講座プログラム	舞台芸術お仕事ナビ	43人
	職場体験プログラム	学生インターンシップ	34人
	技能習熟プログラム	劇場職員セミナー	延べ1002人
	創造制作プログラム	舞台芸術創造セミナー	5人
	普及啓発プログラム	舞台芸術ワークショップ アシリテーター&コーディネーターセミナー	延べ34人
・学生のインターンシップの受け入れ	区 分	期 間	参加者数
	舞台芸術インターンシップ	6.11(土)～3.24(金)	12人
	学生インターンシップ	8.24(水)～26(金)	34人

取組内容	実績																							
<ul style="list-style-type: none"> ・愛公文セミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県公立文化施設協会主催（事務局：県芸術劇場）の文化施設職員のためのセミナーを開催 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 5. 17（火）</td> <td rowspan="3">延べ79人</td> </tr> <tr> <td>7. 8（金）</td> </tr> <tr> <td>8. 18（木）</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	参加者数	2022. 5. 17（火）	延べ79人	7. 8（金）	8. 18（木）																	
開催日	参加者数																							
2022. 5. 17（火）	延べ79人																							
7. 8（金）																								
8. 18（木）																								
<ul style="list-style-type: none"> ・県図書館、愛知県公立図書館長協議会及び愛知図書館協会による県内図書館職員向けの研修の実施 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知県公立図書館長協議会の研修</td> <td>5回</td> <td>延べ 380人</td> </tr> <tr> <td>愛知図書館協会の研修</td> <td>14回</td> <td>延べ 485人</td> </tr> <tr> <td>県図書館の研修</td> <td>1回</td> <td>延べ 56人</td> </tr> <tr> <td>館内研修</td> <td>12回</td> <td>延べ 598人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	実施回数	参加者数	愛知県公立図書館長協議会の研修	5回	延べ 380人	愛知図書館協会の研修	14回	延べ 485人	県図書館の研修	1回	延べ 56人	館内研修	12回	延べ 598人								
区 分	実施回数	参加者数																						
愛知県公立図書館長協議会の研修	5回	延べ 380人																						
愛知図書館協会の研修	14回	延べ 485人																						
県図書館の研修	1回	延べ 56人																						
館内研修	12回	延べ 598人																						
<ul style="list-style-type: none"> ・学芸員資格取得のための博物館実習生の受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・カレッジプログラム「博物館実習」の実施 <p>県美術館</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日数</th> <th>参加大学・人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">5日</td> <td>愛知県立芸術大学 1人</td> </tr> <tr> <td>青山学院大学 1人</td> </tr> <tr> <td>名古屋芸術大学 7人</td> </tr> <tr> <td>名古屋造形大学 1人</td> </tr> <tr> <td>一橋大学 1人</td> </tr> <tr> <td>計11人</td> </tr> </tbody> </table> <p>県陶磁美術館</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日数</th> <th>参加大学・人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">6日</td> <td>愛知淑徳大学 1人</td> </tr> <tr> <td>愛知県立大学 1人</td> </tr> <tr> <td>愛知県立芸術大学 1人</td> </tr> <tr> <td>京都女子大学 1人</td> </tr> <tr> <td>京都先端科学大学 1人</td> </tr> <tr> <td>四国大学 1人</td> </tr> <tr> <td>中京大学 1人</td> </tr> <tr> <td>名古屋造形大学 1人</td> </tr> <tr> <td>北海道大学 1人</td> </tr> <tr> <td>三重大学 1人</td> </tr> <tr> <td>計10人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日数	参加大学・人数	5日	愛知県立芸術大学 1人	青山学院大学 1人	名古屋芸術大学 7人	名古屋造形大学 1人	一橋大学 1人	計11人	実施日数	参加大学・人数	6日	愛知淑徳大学 1人	愛知県立大学 1人	愛知県立芸術大学 1人	京都女子大学 1人	京都先端科学大学 1人	四国大学 1人	中京大学 1人	名古屋造形大学 1人	北海道大学 1人	三重大学 1人	計10人
実施日数	参加大学・人数																							
5日	愛知県立芸術大学 1人																							
	青山学院大学 1人																							
	名古屋芸術大学 7人																							
	名古屋造形大学 1人																							
	一橋大学 1人																							
	計11人																							
実施日数	参加大学・人数																							
6日	愛知淑徳大学 1人																							
	愛知県立大学 1人																							
	愛知県立芸術大学 1人																							
	京都女子大学 1人																							
	京都先端科学大学 1人																							
	四国大学 1人																							
	中京大学 1人																							
	名古屋造形大学 1人																							
	北海道大学 1人																							
	三重大学 1人																							
計10人																								

⑭伝統的な芸能・工芸等を担う人材の育成

- ・子どもたちが地域に伝わる民俗芸能の奥深さを理解し、地域を大切にしたいという気持ちを高めるため、民俗芸能保存団体と交流できる環境を整備し、鑑賞にとどまらず、体験・練習及び発表を組み合わせ、あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」を実施した。
- ・「文化活動事業費補助金」により、県に古くから伝承し、愛知の文化の特色となっている指定文化財等を保存伝承する目的で行う後継者育成事業を支援した。

関連事業の取組内容	実績																
<p>⑭伝統的な芸能・工芸等を担う人材の育成</p> <p>・あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」の実施</p> 	<p>・小学校5校で実施（各3回実施） 再掲(p 33, 34. 43)</p> <table border="1" data-bbox="715 248 1398 472"> <thead> <tr> <th>実施校</th> <th>参加対象</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尾張旭市立旭小学校</td> <td>4年生3クラス</td> <td rowspan="5">述ベ 238 人</td> </tr> <tr> <td>豊田市立御作小学校</td> <td>3年生1クラス</td> </tr> <tr> <td>一宮市立葉栗北小学校</td> <td>3年生2クラス</td> </tr> <tr> <td>東浦町立藤江小学校</td> <td>4年生2クラス</td> </tr> <tr> <td>東海市立船島小学校</td> <td>6年生2クラス</td> </tr> </tbody> </table>			実施校	参加対象	参加者数	尾張旭市立旭小学校	4年生3クラス	述ベ 238 人	豊田市立御作小学校	3年生1クラス	一宮市立葉栗北小学校	3年生2クラス	東浦町立藤江小学校	4年生2クラス	東海市立船島小学校	6年生2クラス
実施校	参加対象	参加者数															
尾張旭市立旭小学校	4年生3クラス	述ベ 238 人															
豊田市立御作小学校	3年生1クラス																
一宮市立葉栗北小学校	3年生2クラス																
東浦町立藤江小学校	4年生2クラス																
東海市立船島小学校	6年生2クラス																
<p>・後継者育成事業の支援 （文化活動事業費補助金）</p>	<p>・5団体に補助金交付</p> <table border="1" data-bbox="715 712 1002 808"> <tbody> <tr> <td>交付件数/ 申請件数</td> <td>5件/5件</td> </tr> <tr> <td>補助実績</td> <td>2,000千円</td> </tr> </tbody> </table>			交付件数/ 申請件数	5件/5件	補助実績	2,000千円										
交付件数/ 申請件数	5件/5件																
補助実績	2,000千円																

基本目標 2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備

基本課題	主な施策	事業数
2-1 県民の鑑賞機会の充実	⑮ 文化芸術に関する施設の充実	15
	⑯ 鑑賞等の支援	
	⑰ アウトリーチ活動等による普及啓発、鑑賞機会の拡大	
	⑱ 所蔵作品の有効活用	
2-2 子どもの文化芸術活動の充実	⑲ 優れた文化芸術に触れる機会の提供	26
	⑳ 学校教育への支援・協力	
2-3 高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実	㉑ 高齢者の文化芸術活動の充実	21
	㉒ 障害者の文化芸術活動の充実	
	㉓ 多言語での文化情報の提供等	


2-1 県民の鑑賞機会の充実

■主な施策の実施状況

⑮文化芸術に関する施設の充実


- 県芸術劇場において、大ホール及びコンサートホールに車椅子スペースが設けられているほか、大ホールにはおやこ室も設置されており、それぞれ活用されている。また、職員にサービス介助士の講習を受講させ、障害者へのきめ細やかな対応に努めるとともに、Web サイトにバリアフリー情報を掲載するなどして、情報保障を促進し、県民の誰もが気軽に文化芸術を鑑賞できるよう配慮に努めた。

取組内容	実績								
⑮文化芸術に関する施設の充実 ・施設における障害者への対応	<ul style="list-style-type: none"> 県美術館 車椅子：美術館ロビー6台（うち、電動車椅子1台）、ギャラリー受付2台あり 県芸術劇場 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td> <td>おやこ室16席、車椅子スペース8席</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール</td> <td>車椅子スペース4席</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>車椅子スペース2席</td> </tr> </tbody> </table> <聴覚障害者向け> 字幕設置、磁気ループシステム対応、UDトークの利用 <視覚障害者> 自主事業において読み上げ可能なプログラムデータのメール送信、点訳パンフレットの作成 県図書館 身体障害者用駐車スペースの設置、点字ブロックの設置、車椅子でも十分に通行可能な通路幅の確保、読書補助具の提供等 県陶磁美術館 身体障害者用駐車スペース：本館前に3台分確保 車椅子：本館4台、南館1台、陶芸館1台あり 	施設名	内容	大ホール	おやこ室16席、車椅子スペース8席	コンサートホール	車椅子スペース4席	小ホール	車椅子スペース2席
施設名	内容								
大ホール	おやこ室16席、車椅子スペース8席								
コンサートホール	車椅子スペース4席								
小ホール	車椅子スペース2席								

取組内容	実績																																																																																			
<p>・障害者の鑑賞支援</p> 	<p><視覚障害者向け></p> <p>・点字翻訳パンフレットの配布</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>公演名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オルガン・アワー</td> <td>2022. 6. 24 (金)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>THE オルガン NIGHT&DAY</td> <td>2022. 8. 26(金)、 8. 27 (土)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>オルガン・メモリアルコンサート</td> <td>2022. 10. 19(水)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>NHK交響楽団定期演奏会</td> <td>2023. 2. 19(土)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・開場時事前説明会の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>公演名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリスマスはオルガンだ!</td> <td>2022. 12. 24(土)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table> <p><聴覚障害者向け></p> <p>・字幕設置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>公演名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オペラ「バステリアンとバステイエンヌ」羊飼いと村娘の恋の行方は?</td> <td>2022. 6. 12(日)</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> <tr> <td>藤原歌劇団公演 オペラ「トスカ」</td> <td>2023. 2. 4(土)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> <tr> <td>全国共同制作オペラ「田舎騎士道」「道化師」</td> <td>2023. 3. 3(金)、 5(日)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ヒアリングループの設置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>公演名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>THE オルガン NIGHT</td> <td>2022. 8. 26(金)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>「風の又三郎」</td> <td>2023. 9. 3(土)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記含め 9公演</p> <p>・タブレット字幕の設置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>公演名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>THE オルガン NIGHT</td> <td>2022. 8. 26(金)</td> <td rowspan="2">県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>オルガン・レクチャーコンサート</td> <td>2023. 3. 24(金)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>AAF 戯曲賞受賞記念公演「リンチ(戯曲)」</td> <td>2022. 11. 6(日)</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記含め 5公演</p> <p><手話通訳の実施></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>えんどうまめとおひめさま</td> <td>2022. 8. 12(金)</td> <td>名古屋市瑞穂文化小劇場</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p><ワークショップの開催></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ソーシャルインクルージョンプログラム「佐久間新&鈴木潤のダンスと音楽のワークショップ」</td> <td>2023. 1. 30(火) 2. 2(木)</td> <td>半田市立つくし学園 半田市福祉文化会館</td> <td>延べ95人</td> </tr> </tbody> </table>	公演名	開催日	会場	利用者数	オルガン・アワー	2022. 6. 24 (金)	県芸術劇場 コンサートホール	6人	THE オルガン NIGHT&DAY	2022. 8. 26(金)、 8. 27 (土)	県芸術劇場 コンサートホール	0人	オルガン・メモリアルコンサート	2022. 10. 19(水)	県芸術劇場 コンサートホール	0人	NHK交響楽団定期演奏会	2023. 2. 19(土)	県芸術劇場 コンサートホール	1人	公演名	開催日	会場	利用者数	クリスマスはオルガンだ!	2022. 12. 24(土)	県芸術劇場 コンサートホール	3人	公演名	開催日	会場	オペラ「バステリアンとバステイエンヌ」羊飼いと村娘の恋の行方は?	2022. 6. 12(日)	県芸術劇場 小ホール	藤原歌劇団公演 オペラ「トスカ」	2023. 2. 4(土)	県芸術劇場 大ホール	全国共同制作オペラ「田舎騎士道」「道化師」	2023. 3. 3(金)、 5(日)	県芸術劇場 大ホール	公演名	開催日	会場	利用者数	THE オルガン NIGHT	2022. 8. 26(金)	県芸術劇場 コンサートホール	4人	「風の又三郎」	2023. 9. 3(土)	県芸術劇場 大ホール	1人	公演名	開催日	会場	利用者数	THE オルガン NIGHT	2022. 8. 26(金)	県芸術劇場 コンサートホール	4人	オルガン・レクチャーコンサート	2023. 3. 24(金)	1人	AAF 戯曲賞受賞記念公演「リンチ(戯曲)」	2022. 11. 6(日)	県芸術劇場 小ホール	0人	事業名	開催日	会場	参加者数	えんどうまめとおひめさま	2022. 8. 12(金)	名古屋市瑞穂文化小劇場	0人	事業名	開催日	会場	参加者数	ソーシャルインクルージョンプログラム「佐久間新&鈴木潤のダンスと音楽のワークショップ」	2023. 1. 30(火) 2. 2(木)	半田市立つくし学園 半田市福祉文化会館	延べ95人
	公演名	開催日	会場	利用者数																																																																																
	オルガン・アワー	2022. 6. 24 (金)	県芸術劇場 コンサートホール	6人																																																																																
	THE オルガン NIGHT&DAY	2022. 8. 26(金)、 8. 27 (土)	県芸術劇場 コンサートホール	0人																																																																																
	オルガン・メモリアルコンサート	2022. 10. 19(水)	県芸術劇場 コンサートホール	0人																																																																																
	NHK交響楽団定期演奏会	2023. 2. 19(土)	県芸術劇場 コンサートホール	1人																																																																																
	公演名	開催日	会場	利用者数																																																																																
	クリスマスはオルガンだ!	2022. 12. 24(土)	県芸術劇場 コンサートホール	3人																																																																																
	公演名	開催日	会場																																																																																	
	オペラ「バステリアンとバステイエンヌ」羊飼いと村娘の恋の行方は?	2022. 6. 12(日)	県芸術劇場 小ホール																																																																																	
	藤原歌劇団公演 オペラ「トスカ」	2023. 2. 4(土)	県芸術劇場 大ホール																																																																																	
	全国共同制作オペラ「田舎騎士道」「道化師」	2023. 3. 3(金)、 5(日)	県芸術劇場 大ホール																																																																																	
	公演名	開催日	会場	利用者数																																																																																
	THE オルガン NIGHT	2022. 8. 26(金)	県芸術劇場 コンサートホール	4人																																																																																
	「風の又三郎」	2023. 9. 3(土)	県芸術劇場 大ホール	1人																																																																																
公演名	開催日	会場	利用者数																																																																																	
THE オルガン NIGHT	2022. 8. 26(金)	県芸術劇場 コンサートホール	4人																																																																																	
オルガン・レクチャーコンサート	2023. 3. 24(金)		1人																																																																																	
AAF 戯曲賞受賞記念公演「リンチ(戯曲)」	2022. 11. 6(日)	県芸術劇場 小ホール	0人																																																																																	
事業名	開催日	会場	参加者数																																																																																	
えんどうまめとおひめさま	2022. 8. 12(金)	名古屋市瑞穂文化小劇場	0人																																																																																	
事業名	開催日	会場	参加者数																																																																																	
ソーシャルインクルージョンプログラム「佐久間新&鈴木潤のダンスと音楽のワークショップ」	2023. 1. 30(火) 2. 2(木)	半田市立つくし学園 半田市福祉文化会館	延べ95人																																																																																	

⑩鑑賞等の支援

- ・県芸術劇場において、若者を対象に一般より安価な料金とした「U25(公演日に25歳以下を対象とした割引料金)」や「ジューダイシート」を設定するとともに、より多くの方に観覧してもらうため、障害がある方への鑑賞サポートや託児サービス、多言語対応等を行った。また、中部フィルハーモニー交響楽団と連携した全国共同制作オペラの公演や、勅使川原芸術監督と県内バレエ団との交流等を行った。
- ・中部を代表するプロオーケストラ集団である「名古屋フィルハーモニー交響楽団」に対し、優れた生演奏を多くの県民が低料金で鑑賞することができるように支援した。
- ・人材育成も視野に入れつつ、セントラル愛知交響楽団や中部フィルハーモニー交響楽団、愛知室内オーケストラなど、実演家団体等との連携を一層強化し、優れた文化芸術の鑑賞機会の充実に努めた。
- ・県立芸術大学において、県民が気軽に文化芸術を体験できるように、受講者と一体となって学ぶ「参加型」の講座である「愛知芸大芸術講座」を実施した。



関連事業の取組内容	実績																						
<p>⑩鑑賞等の支援</p> <p>・名古屋フィルハーモニー交響楽団への支援</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f0ff;">補助額</th> <th style="background-color: #e0f0ff;">補助対象事業</th> <th style="background-color: #e0f0ff;">実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">76,500 千円</td> <td style="text-align: center;">定期演奏会</td> <td style="text-align: center;">27 回</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">巡回演奏会</td> <td style="text-align: center;">10 回</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">移動音楽教室</td> <td style="text-align: center;">22 回</td> </tr> </tbody> </table> <p>※補助対象事業について、中止となった公演なし</p>	補助額	補助対象事業	実施回数	76,500 千円	定期演奏会	27 回	巡回演奏会	10 回	移動音楽教室	22 回												
補助額	補助対象事業	実施回数																					
76,500 千円	定期演奏会	27 回																					
	巡回演奏会	10 回																					
	移動音楽教室	22 回																					
<p>・地域の実演家団体等と連携した文化芸術の鑑賞機会の充実</p> <div style="text-align: center;">  <p>(c)Naoshi Hatori</p> </div>	<p>・愛知室内オーケストラとの連携</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">公 演</td> <td>オペラ「バステイアンとバステイエンヌ」</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開 催 日</td> <td>2022. 6. 12 (日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">会 場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">来場者数</td> <td>268 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・中部フィルハーモニー交響楽団との連携</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">公 演</td> <td>全国共同制作オペラ「田舎騎士道」&「道化師」</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開 催 日</td> <td>2023. 3. 3 (金)、3. 5 (日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">会 場</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">来場者数</td> <td>1,827 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・勅使川原芸術監督と愛知県内バレエ団との交流 「宮沢賢治『風の又三郎(演出・振付：勅使川原三郎)』」 再掲(p 17, 32)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開 催 日</td> <td>2022. 9. 3(土)、9. 4(日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">会 場</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">入場者数</td> <td>845 人</td> </tr> </tbody> </table>	公 演	オペラ「バステイアンとバステイエンヌ」	開 催 日	2022. 6. 12 (日)	会 場	県芸術劇場 小ホール	来場者数	268 人	公 演	全国共同制作オペラ「田舎騎士道」&「道化師」	開 催 日	2023. 3. 3 (金)、3. 5 (日)	会 場	県芸術劇場 大ホール	来場者数	1,827 人	開 催 日	2022. 9. 3(土)、9. 4(日)	会 場	県芸術劇場 大ホール	入場者数	845 人
公 演	オペラ「バステイアンとバステイエンヌ」																						
開 催 日	2022. 6. 12 (日)																						
会 場	県芸術劇場 小ホール																						
来場者数	268 人																						
公 演	全国共同制作オペラ「田舎騎士道」&「道化師」																						
開 催 日	2023. 3. 3 (金)、3. 5 (日)																						
会 場	県芸術劇場 大ホール																						
来場者数	1,827 人																						
開 催 日	2022. 9. 3(土)、9. 4(日)																						
会 場	県芸術劇場 大ホール																						
入場者数	845 人																						

関連事業の取組内容	実績															
<ul style="list-style-type: none"> ・愛知芸大芸術講座の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術講座 13 講座（前期 5 講座、後期 8 講座）の実施（延べ 761 名参加） <p><主な実績></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エオリアンハーブ制作鑑賞ワークショップ</td> <td>2022. 5. 14（土）</td> <td>20 人</td> </tr> <tr> <td>現代のピアノ音楽～カナダ在住の日本人ピアニスト、八坂公洋が弾く現代のピアノ音楽（長久手の森から）2～</td> <td>2022. 6. 25（土）</td> <td>60 人</td> </tr> <tr> <td>デザインは手からはじまる～磯田尚男の薫陶～</td> <td>2022. 11. 12（土）</td> <td>70 人</td> </tr> <tr> <td>トイピアノの森Ⅱ「大人のためのトイピアノ講座」</td> <td>2023. 2. 20（月）</td> <td>65 人</td> </tr> </tbody> </table>	講座名	開催日	参加者数	エオリアンハーブ制作鑑賞ワークショップ	2022. 5. 14（土）	20 人	現代のピアノ音楽～カナダ在住の日本人ピアニスト、八坂公洋が弾く現代のピアノ音楽（長久手の森から）2～	2022. 6. 25（土）	60 人	デザインは手からはじまる～磯田尚男の薫陶～	2022. 11. 12（土）	70 人	トイピアノの森Ⅱ「大人のためのトイピアノ講座」	2023. 2. 20（月）	65 人
講座名	開催日	参加者数														
エオリアンハーブ制作鑑賞ワークショップ	2022. 5. 14（土）	20 人														
現代のピアノ音楽～カナダ在住の日本人ピアニスト、八坂公洋が弾く現代のピアノ音楽（長久手の森から）2～	2022. 6. 25（土）	60 人														
デザインは手からはじまる～磯田尚男の薫陶～	2022. 11. 12（土）	70 人														
トイピアノの森Ⅱ「大人のためのトイピアノ講座」	2023. 2. 20（月）	65 人														

⑩アウトリーチ活動等による普及啓発、鑑賞機会の拡大

- ・県美術館において、「県政お届け講座」を通じて、美術の楽しみ方を説明した。
- ・県芸術劇場において、幅広い年齢、対象者に合わせて、地域の人材を活用するなどにより、ワークショップや講座等の多様なプログラムを開催するとともに、市町村の劇場と連携して、芸術の一端を体験してもらえるよう、ワークショップ等を実施した。
- ・県図書館において、県美術館、あいち朝日遺跡ミュージアムと連携して、連続講座を開催した。
- ・県陶磁美術館において、愛知県児童総合センターと連携した体験型の普及啓発活動を通じて、美術の楽しみ方を伝えた。
- ・県立芸術大学において、芸術を必要としていながらホールや美術館に足を運ぶことが困難な方たちのもとへ芸術家が出向いてアートを届けるアウトリーチ活動については、2022 度もコロナ禍であったことから、YouTube による動画配信の充実を図るため、4 本の動画を制作した。

関連事業の取組内容	実績																
<p>⑩アウトリーチ活動等による普及啓発、鑑賞機会の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県美術館による「県政お届け講座」の開催 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 12. 14（水）</td> <td>名古屋商工会議所ビル</td> <td>13 人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	会場	参加者数	2022. 12. 14（水）	名古屋商工会議所ビル	13 人										
実施日	会場	参加者数															
2022. 12. 14（水）	名古屋商工会議所ビル	13 人															
<ul style="list-style-type: none"> ・県芸術劇場によるワークショップの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化庁の委託事業「ジャパン・ライブエール・プロジェクト in CHUBU」 再掲(p11) <p><ベイビーンシアター></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>公演楽団</td> <td>劇場うりんこ</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 7. 6（水）～12. 1（木）のうち、20 日</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>長久手市文化の家、名古屋市青少年文化センター 一始め 19 施設（うち、県外 6 施設）</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>235 組</td> </tr> </tbody> </table> <p><久屋ぐるっとアート 2022 連携プロジェクト></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>公演</td> <td>「Park de LIVE ～ファン～」 「笑劇☆紙芝居しばい」 「タップダンス パフォーマンス&体験教室」</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 11. 5(土)、6(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>Hisaya-odori Park</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>2, 100 人</td> </tr> </tbody> </table>	公演楽団	劇場うりんこ	開催日	2022. 7. 6（水）～12. 1（木）のうち、20 日	会場	長久手市文化の家、名古屋市青少年文化センター 一始め 19 施設（うち、県外 6 施設）	来場者数	235 組	公演	「Park de LIVE ～ファン～」 「笑劇☆紙芝居しばい」 「タップダンス パフォーマンス&体験教室」	開催日	2022. 11. 5(土)、6(日)	会場	Hisaya-odori Park	来場者数	2, 100 人
公演楽団	劇場うりんこ																
開催日	2022. 7. 6（水）～12. 1（木）のうち、20 日																
会場	長久手市文化の家、名古屋市青少年文化センター 一始め 19 施設（うち、県外 6 施設）																
来場者数	235 組																
公演	「Park de LIVE ～ファン～」 「笑劇☆紙芝居しばい」 「タップダンス パフォーマンス&体験教室」																
開催日	2022. 11. 5(土)、6(日)																
会場	Hisaya-odori Park																
来場者数	2, 100 人																

関連事業の取組内容	実績																																			
	<p>・小学生対象 再掲(p32) <キッズワークショップ></p> <table border="1" data-bbox="703 286 1426 517"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンスワークショップ「妖怪になって踊ろう！」</td> <td>2022. 8. 6 (土)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>音楽ワークショップ「おもしろいことをやろう！」</td> <td>2022. 8. 8 (月)、 8. 9 (火)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>23人</td> </tr> </tbody> </table> <p><げきじょうたんけんツアー></p> <table border="1" data-bbox="703 577 1426 680"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 8. 25 (木)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>77人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・パパ・ママと1歳半までの赤ちゃん対象 再掲(p32)</p> <table border="1" data-bbox="703 741 1426 844"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>赤ちゃんと踊ろう</td> <td>2022. 8. 6 (土)、 8. 7 (日)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>14組</td> </tr> </tbody> </table> <p>・在住外国人対象 <ワークショップ 多文化子育てサロン「てくてく」> (「赤ちゃんと一緒にダンス！」)</p> <table border="1" data-bbox="703 972 1426 1099"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 11. 19(土)</td> <td>武豊町屋内温水プール</td> <td>5組 11人</td> </tr> <tr> <td>2022. 11. 20(日)</td> <td>多目的室</td> <td>8組 20人</td> </tr> </tbody> </table>	講座名	開催日	会場	参加者数	ダンスワークショップ「妖怪になって踊ろう！」	2022. 8. 6 (土)	県芸術劇場 中リハーサル室	18人	音楽ワークショップ「おもしろいことをやろう！」	2022. 8. 8 (月)、 8. 9 (火)	県芸術劇場 中リハーサル室	23人	開催日	会場	参加者数	2022. 8. 25 (木)	県芸術劇場 コンサートホール	77人	講座名	開催日	会場	参加者数	赤ちゃんと踊ろう	2022. 8. 6 (土)、 8. 7 (日)	県芸術劇場 中リハーサル室	14組	開催日	会場	参加者数	2022. 11. 19(土)	武豊町屋内温水プール	5組 11人	2022. 11. 20(日)	多目的室	8組 20人
講座名	開催日	会場	参加者数																																	
ダンスワークショップ「妖怪になって踊ろう！」	2022. 8. 6 (土)	県芸術劇場 中リハーサル室	18人																																	
音楽ワークショップ「おもしろいことをやろう！」	2022. 8. 8 (月)、 8. 9 (火)	県芸術劇場 中リハーサル室	23人																																	
開催日	会場	参加者数																																		
2022. 8. 25 (木)	県芸術劇場 コンサートホール	77人																																		
講座名	開催日	会場	参加者数																																	
赤ちゃんと踊ろう	2022. 8. 6 (土)、 8. 7 (日)	県芸術劇場 中リハーサル室	14組																																	
開催日	会場	参加者数																																		
2022. 11. 19(土)	武豊町屋内温水プール	5組 11人																																		
2022. 11. 20(日)	多目的室	8組 20人																																		
<p>・県図書館での連続講座の実施</p>	<p>・「文化芸術に関する連続講座」 県図書館主催 県図書館と県美術館等が連携した連続講座 会場：県図書館 大会議室</p> <table border="1" data-bbox="703 1245 1426 1408"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>演題</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 8. 21(日)</td> <td>第1回 国際芸術祭「あいち2022」のちょっとディープな楽しみ方(県美術館)</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>2023. 1. 29(日)</td> <td>第2回 東西弥生文化の結節点・朝日遺跡(あいち朝日遺跡ミュージアム)</td> <td>70人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	演題	参加者	2022. 8. 21(日)	第1回 国際芸術祭「あいち2022」のちょっとディープな楽しみ方(県美術館)	40人	2023. 1. 29(日)	第2回 東西弥生文化の結節点・朝日遺跡(あいち朝日遺跡ミュージアム)	70人																										
開催日	演題	参加者																																		
2022. 8. 21(日)	第1回 国際芸術祭「あいち2022」のちょっとディープな楽しみ方(県美術館)	40人																																		
2023. 1. 29(日)	第2回 東西弥生文化の結節点・朝日遺跡(あいち朝日遺跡ミュージアム)	70人																																		
<p>・県陶磁美術館におけるアウトリーチ活動等の実施</p>  <p>(「土を焼く」)</p>	<p>・愛知県児童総合センター連携実施プログラム 再掲(p16) ・「土どろウォーキング」</p> <table border="1" data-bbox="703 1536 1426 1617"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 5. 15(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>27人</td> </tr> </tbody> </table> <p>「土を焼く」</p> <table border="1" data-bbox="703 1682 1426 1845"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 10. 30(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>2022. 11. 27(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>2022. 12. 4(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	会場	参加者数	2022. 5. 15(日)	県児童総合センター	27人	実施日	会場	参加者数	2022. 10. 30(日)	県児童総合センター	22人	2022. 11. 27(日)	県児童総合センター	23人	2022. 12. 4(日)	県児童総合センター	20人																	
実施日	会場	参加者数																																		
2022. 5. 15(日)	県児童総合センター	27人																																		
実施日	会場	参加者数																																		
2022. 10. 30(日)	県児童総合センター	22人																																		
2022. 11. 27(日)	県児童総合センター	23人																																		
2022. 12. 4(日)	県児童総合センター	20人																																		

⑩所蔵作品の有効活用

- ・県美術館、県陶磁美術館では、県内外における他の美術館等からの要請に応じて所蔵資料の貸出を行うなど、所蔵作品の有効活用を図った。また、県美術館は県陶磁美術館において、県陶磁美術館は県美術館においてサテライト展示を行った。

関連事業の取組内容	実績
⑩所蔵作品の有効活用 ・県美術館、県陶磁美術館による移動美術館やサテライト展示の実施	○移動美術館 再掲(p9, 16)
	開催期間 2022. 9. 17(土)～2022. 11. 27(日) 62日
	会 場 西尾市岩瀬文庫
	入場者数 5,653人
	○サテライト展示 再掲(p9, 16)
	・県美術館
	会 期 ①2022. 4. 1(金)～2023. 3. 31(金) ②2022. 4. 9(土)～7. 3(日) 75日
	会 場 ①県陶磁美術館常設展 ②県陶磁美術館企画展「酒のうつわ」
	展示点数 ①6点 ②22点
	・県陶磁美術館
会 期 2022. 4. 1(金)～2023. 3. 31(金)	
会 場 愛知芸術文化センター	
展示件数 5件	


2-2 子どもの文化芸術活動の充実

■主な施策の実施状況

⑨優れた文化芸術に触れる機会の提供

- ・国際芸術祭「あいち2022」のラーニング・プログラムとして、創造性をより身近に楽しむことのできる体験型のプログラムや、学校向けプログラムを実施した。
- ・県芸術劇場において、小中学生を対象に、学校単位で招待する愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室を実施するとともに、将来の観客を育成するために、高校生のゲネプロへの無料招待を実施するなど、質の高い舞台芸術の体験機会の拡大・充実を図った。また、昨年に引き続き、県内の市町村・公立劇場・ホールに「劇場と子ども7万人プロジェクト」への賛同の働きかけも積極的に行った。さらに、「ファミリー・プログラム」などを実施し、子どもを中心に幅広い年齢層が芸術文化に触れる機会を提供した。
- ・「愛知県子供読書活動推進計画」に基づき、子供の読書活動に関する施策を総合的に推進している中で、「高校生ビブリオバトル愛知県大会」を開催した。
- ・読書を通じて青少年の健全育成を図る「青少年によい本をすすめる県民運動」については、毎年10月を「青少年によい本をすすめる県民運動」強調月間に設定し、県内に在住、在勤、在学している青少年を対象に読書感想文・感想画を募集した。総数で11,864点の応募があり、愛知県書店商業組合の協賛により応募の多かった62校に1,740冊の図書を寄贈した。


関連事業の取組内容	実績																																															
<p>⑬優れた文化芸術に触れる機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際芸術祭「あいち2022」ラーニング・プログラムの実施 	<ul style="list-style-type: none"> リサーチプロジェクトで愛知児童総合センターと協働 愛知児童総合センターと協働し、県内の5つの児童館で猩々を制作するワークショップを実施 学校向けプログラムの実施 24校、1,716人が参加 芸術監督による母校訪問（講演）の実施 一宮市立南部中学校、997人が参加 																																															
<ul style="list-style-type: none"> 県美術館における鑑賞会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども鑑賞プログラムの開催 <table border="1" data-bbox="711 640 1425 875"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>対象</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.6.18(土)</td> <td>県美術館</td> <td>小学生</td> <td>午前15人 午後17人</td> </tr> <tr> <td>2022.6.18(土)</td> <td>県美術館</td> <td>中学生</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>2023.2.25(土)</td> <td>県美術館</td> <td>小学生</td> <td>午前9人 午後16人</td> </tr> <tr> <td>2023.2.25(土)</td> <td>県美術館</td> <td>中学生</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table> 子ども鑑賞プログラム&造形ワークショップの開催（高校生対象） <table border="1" data-bbox="711 938 1425 1039"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.6.25(土)</td> <td>県美術館</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>2023.3.4(土)</td> <td>県美術館</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table> オンライン鑑賞プログラム オンライン 再掲(p34) 県立高校 <table border="1" data-bbox="711 1133 1425 1458"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.12.12(月)</td> <td>県美術館 屋内展示①</td> <td>第1回25人 第2回24人</td> </tr> <tr> <td>2022.12.16(金)</td> <td>県美術館 屋内展示②</td> <td>第1回26人 第2回19人</td> </tr> <tr> <td>2023.1.18(水)</td> <td>県美術館 屋内展示③ 県美術館 屋外展示①</td> <td>屋内 12人 屋外 31人</td> </tr> <tr> <td>2023.1.27(金)</td> <td>県美術館 屋外展示②</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>2023.2.13(月)</td> <td>県美術館 屋外展示③</td> <td>第1回26人 第2回20人</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	対象	参加者数	2022.6.18(土)	県美術館	小学生	午前15人 午後17人	2022.6.18(土)	県美術館	中学生	3人	2023.2.25(土)	県美術館	小学生	午前9人 午後16人	2023.2.25(土)	県美術館	中学生	10人	開催日	会場	参加者数	2022.6.25(土)	県美術館	22人	2023.3.4(土)	県美術館	30人	開催日	会場	参加者数	2022.12.12(月)	県美術館 屋内展示①	第1回25人 第2回24人	2022.12.16(金)	県美術館 屋内展示②	第1回26人 第2回19人	2023.1.18(水)	県美術館 屋内展示③ 県美術館 屋外展示①	屋内 12人 屋外 31人	2023.1.27(金)	県美術館 屋外展示②	23人	2023.2.13(月)	県美術館 屋外展示③	第1回26人 第2回20人
開催日	会場	対象	参加者数																																													
2022.6.18(土)	県美術館	小学生	午前15人 午後17人																																													
2022.6.18(土)	県美術館	中学生	3人																																													
2023.2.25(土)	県美術館	小学生	午前9人 午後16人																																													
2023.2.25(土)	県美術館	中学生	10人																																													
開催日	会場	参加者数																																														
2022.6.25(土)	県美術館	22人																																														
2023.3.4(土)	県美術館	30人																																														
開催日	会場	参加者数																																														
2022.12.12(月)	県美術館 屋内展示①	第1回25人 第2回24人																																														
2022.12.16(金)	県美術館 屋内展示②	第1回26人 第2回19人																																														
2023.1.18(水)	県美術館 屋内展示③ 県美術館 屋外展示①	屋内 12人 屋外 31人																																														
2023.1.27(金)	県美術館 屋外展示②	23人																																														
2023.2.13(月)	県美術館 屋外展示③	第1回26人 第2回20人																																														
<ul style="list-style-type: none"> 劇場と子ども7万人プロジェクトの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 碧南市オペラ鑑賞教室学校招待公演／愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室 ＜オペラ「バ스티アンとバスティエヌ」＞ <table border="1" data-bbox="711 1592 1425 1693"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.6.17(金)</td> <td>碧南市芸術文化ホール エメラルドホール</td> <td>718人</td> </tr> </tbody> </table> ＜オルガン・メモリアルコンサート＞ <table border="1" data-bbox="711 1756 1425 1856"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.9.28(水)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>3,012人</td> </tr> </tbody> </table> ＜カンパニーXY with ラシッド・ウランダン『Möbius/メビウス』＞ <table border="1" data-bbox="711 1919 1425 1998"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.10.28(金)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> <td>713人</td> </tr> </tbody> </table> 県内の市町村・公立劇場・ホールに「劇場と子ども7万人プロジェクト」への賛同の働きかけ 	開催日	会場	参加者数	2022.6.17(金)	碧南市芸術文化ホール エメラルドホール	718人	開催日	会場	参加者数	2022.9.28(水)	県芸術劇場 コンサートホール	3,012人	開催日	会場	参加者数	2022.10.28(金)	県芸術劇場 大ホール	713人																													
開催日	会場	参加者数																																														
2022.6.17(金)	碧南市芸術文化ホール エメラルドホール	718人																																														
開催日	会場	参加者数																																														
2022.9.28(水)	県芸術劇場 コンサートホール	3,012人																																														
開催日	会場	参加者数																																														
2022.10.28(金)	県芸術劇場 大ホール	713人																																														

関連事業の取組内容	実績																																																														
<p>・高校生をゲネプロに招待</p>	<p>・第20回AAF戯曲賞受賞記念公演「リンチ（戯曲）」</p> <table border="1" data-bbox="711 253 1425 333"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.11.3（木・祝）</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> <td>19人</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	会場	参加者数	2022.11.3（木・祝）	県芸術劇場 小ホール	19人																																																						
開催日	会場	参加者数																																																													
2022.11.3（木・祝）	県芸術劇場 小ホール	19人																																																													
<p>・ファミリー・プログラムの実施</p> 	<p>・愛知県芸術劇場オープンハウスの開催</p> <table border="1" data-bbox="711 454 1425 557"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.5.7（土）</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール、小ホール</td> <td>1,586人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・芸術監督勅使川原三郎演出 ダンス「風の又三郎」再掲(p17,27)</p> <table border="1" data-bbox="711 622 1425 703"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.9.3（土）、9.4（日）</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> <td>845人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「えんどうめとおひめさま」再掲(p6,49)</p> <table border="1" data-bbox="711 768 1425 893"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.7.24（日）～7.26（火）</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> <td>407人</td> </tr> <tr> <td>2022.7.28（木）～8.12（金）</td> <td>県内劇場(6カ所)</td> <td>733人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・チェコ・アルファ劇場「快傑ゾロ」再掲(p6)</p> <table border="1" data-bbox="711 958 1425 1106"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.8.3(水)</td> <td>パティオ池鯉鮒 花しょうぶホール</td> <td>131人</td> </tr> <tr> <td>2022.8.16(火)、8.17(水)</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> <td>419人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・THE オルガン NIGHT & DAY 2022</p> <table border="1" data-bbox="711 1171 1425 1274"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.8.26（金）、8.27（土）</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>2,731人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・げきじょうたんけんツアー 再掲(p29)</p> <table border="1" data-bbox="711 1339 1425 1442"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.8.25（木）</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>77人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・音楽ワークショップ「おもしろいコトをやろう！」 再掲(p29)</p> <table border="1" data-bbox="711 1507 1425 1610"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.8.8(月)、8.9（火）</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>23人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・赤ちゃんと踊ろう（ワークショップ） 再掲(p29)</p> <table border="1" data-bbox="711 1675 1425 1778"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.8.6(土)、8.7（日）</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ダンスワークショップ「妖怪になって踊ろう！」 再掲(p29)</p> <table border="1" data-bbox="711 1843 1425 1946"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.8.6(土)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	会場	参加者数	2022.5.7（土）	県芸術劇場 コンサートホール、小ホール	1,586人	開催日	会場	参加者数	2022.9.3（土）、9.4（日）	県芸術劇場 大ホール	845人	開催日	会場	観覧者数	2022.7.24（日）～7.26（火）	県芸術劇場 小ホール	407人	2022.7.28（木）～8.12（金）	県内劇場(6カ所)	733人	開催日	会場	観覧者数	2022.8.3(水)	パティオ池鯉鮒 花しょうぶホール	131人	2022.8.16(火)、8.17(水)	県芸術劇場 小ホール	419人	開催日	会場	観覧者数	2022.8.26（金）、8.27（土）	県芸術劇場 コンサートホール	2,731人	開催日	会場	観覧者数	2022.8.25（木）	県芸術劇場 コンサートホール	77人	開催日	会場	参加者数	2022.8.8(月)、8.9（火）	県芸術劇場 中リハーサル室	23人	開催日	会場	参加者数	2022.8.6(土)、8.7（日）	県芸術劇場 中リハーサル室	18人	開催日	会場	参加者数	2022.8.6(土)	県芸術劇場 中リハーサル室	18人
開催日	会場	参加者数																																																													
2022.5.7（土）	県芸術劇場 コンサートホール、小ホール	1,586人																																																													
開催日	会場	参加者数																																																													
2022.9.3（土）、9.4（日）	県芸術劇場 大ホール	845人																																																													
開催日	会場	観覧者数																																																													
2022.7.24（日）～7.26（火）	県芸術劇場 小ホール	407人																																																													
2022.7.28（木）～8.12（金）	県内劇場(6カ所)	733人																																																													
開催日	会場	観覧者数																																																													
2022.8.3(水)	パティオ池鯉鮒 花しょうぶホール	131人																																																													
2022.8.16(火)、8.17(水)	県芸術劇場 小ホール	419人																																																													
開催日	会場	観覧者数																																																													
2022.8.26（金）、8.27（土）	県芸術劇場 コンサートホール	2,731人																																																													
開催日	会場	観覧者数																																																													
2022.8.25（木）	県芸術劇場 コンサートホール	77人																																																													
開催日	会場	参加者数																																																													
2022.8.8(月)、8.9（火）	県芸術劇場 中リハーサル室	23人																																																													
開催日	会場	参加者数																																																													
2022.8.6(土)、8.7（日）	県芸術劇場 中リハーサル室	18人																																																													
開催日	会場	参加者数																																																													
2022.8.6(土)	県芸術劇場 中リハーサル室	18人																																																													
<p>・県図書館における子ども向けイベントの開催</p>	<table border="1" data-bbox="711 1951 1193 2076"> <thead> <tr> <th>イベント名</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>赤ちゃん向けおはなし会</td> <td>21回</td> </tr> <tr> <td>幼児・小学生向けおはなし会</td> <td>44回</td> </tr> </tbody> </table>			イベント名	実施回数	赤ちゃん向けおはなし会	21回	幼児・小学生向けおはなし会	44回																																																						
イベント名	実施回数																																																														
赤ちゃん向けおはなし会	21回																																																														
幼児・小学生向けおはなし会	44回																																																														

関連事業の取組内容	実績														
<p>・高校生ビブリオバトル愛知県大会の開催</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予選</td> <td>2022. 10. 23(日)</td> <td>県図書館</td> <td>発表者 23 人 一般観覧なし</td> </tr> <tr> <td>決勝</td> <td>2022. 11. 3(木・祝)</td> <td>県図書館</td> <td>発表者 6 人 観覧者 82 人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	開催日	会場	参加者数	予選	2022. 10. 23(日)	県図書館	発表者 23 人 一般観覧なし	決勝	2022. 11. 3(木・祝)	県図書館	発表者 6 人 観覧者 82 人		
区分	開催日	会場	参加者数												
予選	2022. 10. 23(日)	県図書館	発表者 23 人 一般観覧なし												
決勝	2022. 11. 3(木・祝)	県図書館	発表者 6 人 観覧者 82 人												
<p>・あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」の実施</p> 	<p>・小学校 5 校で実施 (各 3 回実施) 再掲(p 24, 34, 43)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施校</th> <th>参加対象</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尾張旭市立旭小学校</td> <td>4 年生 3 クラス</td> <td rowspan="5">述べ 238 人</td> </tr> <tr> <td>豊田市立御作小学校</td> <td>3 年生 1 クラス</td> </tr> <tr> <td>一宮市立葉栗北小学校</td> <td>3 年生 2 クラス</td> </tr> <tr> <td>東浦町立藤江小学校</td> <td>4 年生 2 クラス</td> </tr> <tr> <td>東海市立船島小学校</td> <td>6 年生 2 クラス</td> </tr> </tbody> </table>	実施校	参加対象	参加者数	尾張旭市立旭小学校	4 年生 3 クラス	述べ 238 人	豊田市立御作小学校	3 年生 1 クラス	一宮市立葉栗北小学校	3 年生 2 クラス	東浦町立藤江小学校	4 年生 2 クラス	東海市立船島小学校	6 年生 2 クラス
実施校	参加対象	参加者数													
尾張旭市立旭小学校	4 年生 3 クラス	述べ 238 人													
豊田市立御作小学校	3 年生 1 クラス														
一宮市立葉栗北小学校	3 年生 2 クラス														
東浦町立藤江小学校	4 年生 2 クラス														
東海市立船島小学校	6 年生 2 クラス														

⑩学校教育への支援・協力

- ・国際芸術祭「あいち 2022」のラーニング・プログラムとして、学校向けプログラムを実施した。
- ・県美術館において、小学校・中学校・高校の教員を対象とした「小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会」や「鑑賞学習ワーキンググループ」を実施した。
- ・県陶磁美術館において、スクールプログラムとして「学校出前講座」を実施し、鑑賞教育の支援を行った。
- ・文化芸術への関心を高め、創造性豊かな人間を育成するため、1999 年度から毎年実施し、県内の国公私立高等学校文化部生徒による一大祭典である、「アートフェスタ - 愛知県高等学校総合文化祭 - 」を開催した。

関連事業の取組内容	実績																										
<p>⑩学校教育への支援・協力</p> <p>・県美術館における教育支援の実施</p> 	<p>・鑑賞学習交流会の開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 5. 14(土)</td> <td rowspan="2">県美術館</td> <td>39 人</td> </tr> <tr> <td>2023. 1. 28(土)</td> <td>68 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・鑑賞学習ワーキンググループの開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 4. 30(土)</td> <td rowspan="7">県美術館</td> <td>11 人</td> </tr> <tr> <td>2022. 5. 14(土)</td> <td>15 人</td> </tr> <tr> <td>2022. 7. 30(土)</td> <td>12 人</td> </tr> <tr> <td>2022. 10. 29(土)</td> <td>9 人</td> </tr> <tr> <td>2022. 11. 19(土)</td> <td>10 人</td> </tr> <tr> <td>2023. 1. 14(土)</td> <td>18 人</td> </tr> <tr> <td>2023. 1. 28(土)</td> <td>14 人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者数	2022. 5. 14(土)	県美術館	39 人	2023. 1. 28(土)	68 人	開催日	会場	参加者数	2022. 4. 30(土)	県美術館	11 人	2022. 5. 14(土)	15 人	2022. 7. 30(土)	12 人	2022. 10. 29(土)	9 人	2022. 11. 19(土)	10 人	2023. 1. 14(土)	18 人	2023. 1. 28(土)	14 人
開催日	会場	参加者数																									
2022. 5. 14(土)	県美術館	39 人																									
2023. 1. 28(土)		68 人																									
開催日	会場	参加者数																									
2022. 4. 30(土)	県美術館	11 人																									
2022. 5. 14(土)		15 人																									
2022. 7. 30(土)		12 人																									
2022. 10. 29(土)		9 人																									
2022. 11. 19(土)		10 人																									
2023. 1. 14(土)		18 人																									
2023. 1. 28(土)		14 人																									

関連事業の取組内容	実績																		
	<p>・オンライン鑑賞プログラム オンライン 再掲(p 31) 県立高校</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 12. 12 (月)</td> <td>県美術館 屋内展示①</td> <td>第1回 25人 第2回 24人</td> </tr> <tr> <td>2022. 12. 16 (金)</td> <td>県美術館 屋内展示②</td> <td>第1回 26人 第2回 19人</td> </tr> <tr> <td>2023. 1. 18 (水)</td> <td>県美術館 屋内展示③ 県美術館 屋外展示①</td> <td>屋内 12人 屋外 31人</td> </tr> <tr> <td>2023. 1. 27 (金)</td> <td>県美術館 屋外展示②</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>2023. 2. 13 (月)</td> <td>県美術館 屋外展示③</td> <td>第1回 26人 第2回 20人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者数	2022. 12. 12 (月)	県美術館 屋内展示①	第1回 25人 第2回 24人	2022. 12. 16 (金)	県美術館 屋内展示②	第1回 26人 第2回 19人	2023. 1. 18 (水)	県美術館 屋内展示③ 県美術館 屋外展示①	屋内 12人 屋外 31人	2023. 1. 27 (金)	県美術館 屋外展示②	23人	2023. 2. 13 (月)	県美術館 屋外展示③	第1回 26人 第2回 20人
開催日	会場	参加者数																	
2022. 12. 12 (月)	県美術館 屋内展示①	第1回 25人 第2回 24人																	
2022. 12. 16 (金)	県美術館 屋内展示②	第1回 26人 第2回 19人																	
2023. 1. 18 (水)	県美術館 屋内展示③ 県美術館 屋外展示①	屋内 12人 屋外 31人																	
2023. 1. 27 (金)	県美術館 屋外展示②	23人																	
2023. 2. 13 (月)	県美術館 屋外展示③	第1回 26人 第2回 20人																	
<p>・県図書館における教育支援の実施</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校向け協力貸出</td> <td>3,471冊</td> </tr> <tr> <td>市町村立図書館経由で貸出を利用する学校数</td> <td>22校</td> </tr> <tr> <td>県立高校等の児童・生徒による学習活動の発表の場として Yotteko 等を活用した企画展示</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>学校図書館関係の研修や子供読書活動推進事業に講師等として職員を派遣</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	実 績	学校向け協力貸出	3,471冊	市町村立図書館経由で貸出を利用する学校数	22校	県立高校等の児童・生徒による学習活動の発表の場として Yotteko 等を活用した企画展示	1回	学校図書館関係の研修や子供読書活動推進事業に講師等として職員を派遣	14人								
内 容	実 績																		
学校向け協力貸出	3,471冊																		
市町村立図書館経由で貸出を利用する学校数	22校																		
県立高校等の児童・生徒による学習活動の発表の場として Yotteko 等を活用した企画展示	1回																		
学校図書館関係の研修や子供読書活動推進事業に講師等として職員を派遣	14人																		
<p>・県陶磁美術館における教育支援の実施</p>	<p>・学校出前講座</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>実施校</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2023. 2. 3 (金)</td> <td>名古屋市立引山小学校</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>2023. 2. 8 (水)</td> <td>名古屋市立北一社小学校</td> <td>63人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	実施校	参加者数	2023. 2. 3 (金)	名古屋市立引山小学校	38人	2023. 2. 8 (水)	名古屋市立北一社小学校	63人									
実施日	実施校	参加者数																	
2023. 2. 3 (金)	名古屋市立引山小学校	38人																	
2023. 2. 8 (水)	名古屋市立北一社小学校	63人																	
<p>・あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」の実施</p> 	<p>・小学校5校で実施(各3回実施) 再掲(p 24, 33, 43)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施校</th> <th>参加対象</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尾張旭市立旭小学校</td> <td>4年生3クラス</td> <td rowspan="5">述べ238人</td> </tr> <tr> <td>豊田市立御作小学校</td> <td>3年生1クラス</td> </tr> <tr> <td>一宮市立葉栗北小学校</td> <td>3年生2クラス</td> </tr> <tr> <td>東浦町立藤江小学校</td> <td>4年生2クラス</td> </tr> <tr> <td>東海市立船島小学校</td> <td>6年生2クラス</td> </tr> </tbody> </table>	実施校	参加対象	参加者数	尾張旭市立旭小学校	4年生3クラス	述べ238人	豊田市立御作小学校	3年生1クラス	一宮市立葉栗北小学校	3年生2クラス	東浦町立藤江小学校	4年生2クラス	東海市立船島小学校	6年生2クラス				
実施校	参加対象	参加者数																	
尾張旭市立旭小学校	4年生3クラス	述べ238人																	
豊田市立御作小学校	3年生1クラス																		
一宮市立葉栗北小学校	3年生2クラス																		
東浦町立藤江小学校	4年生2クラス																		
東海市立船島小学校	6年生2クラス																		
<p>・アートフェスター愛知県高等学校総合文化祭一の開催</p> 	<p>・アートフェスター愛知県高等学校総合文化祭一</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部 門</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舞台部門</td> <td>2022. 8. 20 (土)、 8. 21 (日)</td> <td>県芸術劇場大ホール、コンサートホール、小ホール</td> <td rowspan="4">3,641人</td> </tr> <tr> <td>文芸部門</td> <td>2022. 8. 20 (土)</td> <td>県文化情報センター アートスペースA</td> </tr> <tr> <td>パネル部門</td> <td>2022. 8. 20 (土)、 8. 21 (日)</td> <td>県芸術劇場大ホールホワイエ、コンサートホールホワイエ</td> </tr> <tr> <td>展示部門</td> <td>2022. 12. 27 (火)、 2023. 1. 4 (水) ~ 1. 9 (月)</td> <td>県美術館ギャラリーJ</td> </tr> </tbody> </table>	部 門	開催日	会場	参加者数	舞台部門	2022. 8. 20 (土)、 8. 21 (日)	県芸術劇場大ホール、コンサートホール、小ホール	3,641人	文芸部門	2022. 8. 20 (土)	県文化情報センター アートスペースA	パネル部門	2022. 8. 20 (土)、 8. 21 (日)	県芸術劇場大ホールホワイエ、コンサートホールホワイエ	展示部門	2022. 12. 27 (火)、 2023. 1. 4 (水) ~ 1. 9 (月)	県美術館ギャラリーJ	
部 門	開催日	会場	参加者数																
舞台部門	2022. 8. 20 (土)、 8. 21 (日)	県芸術劇場大ホール、コンサートホール、小ホール	3,641人																
文芸部門	2022. 8. 20 (土)	県文化情報センター アートスペースA																	
パネル部門	2022. 8. 20 (土)、 8. 21 (日)	県芸術劇場大ホールホワイエ、コンサートホールホワイエ																	
展示部門	2022. 12. 27 (火)、 2023. 1. 4 (水) ~ 1. 9 (月)	県美術館ギャラリーJ																	

2-3 高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実

■主な施策の実施状況

①高齢者の文化芸術活動の充実

- ・生涯学習推進センターにおいて、生涯学習情報システム「学びネットあいち」による講座・イベント等の学習情報を提供した。
- ・高齢者に学習の場を提供し、生きがい・健康づくりの促進や地域における社会活動の中核を担う人材の養成を図るため、「あいちシルバーカレッジ」や、あいちシルバーカレッジ卒業生を対象とした「あいちシルバーカレッジ専門コース」を開講した。
- ・学習活動や地域活動の拠点となる公民館活動を支援するため、「愛知県公民館連合会研修会」を3年ぶりに会場にて開催した。

関連事業の取組内容	実績														
①高齢者の文化芸術活動の充実 ・生涯学習情報システム「学びネットあいち」による学習情報を提供	・「学びネットあいち」のトップページアクセス件数 135,112件														
・あいちシルバーカレッジの開講	・あいちシルバーカレッジ <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>対象者</td><td>県内在住で満60歳以上</td></tr> <tr><td>修学年限</td><td>1年(年約30日間)</td></tr> <tr><td>受講者</td><td>470人</td></tr> <tr><td>卒業生</td><td>453人</td></tr> </table> ・あいちシルバーカレッジ専門コース <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>対象者</td><td>あいちシルバーカレッジ卒業生</td></tr> <tr><td>日程</td><td>6日間</td></tr> <tr><td>参加者</td><td>30人</td></tr> </table>	対象者	県内在住で満60歳以上	修学年限	1年(年約30日間)	受講者	470人	卒業生	453人	対象者	あいちシルバーカレッジ卒業生	日程	6日間	参加者	30人
対象者	県内在住で満60歳以上														
修学年限	1年(年約30日間)														
受講者	470人														
卒業生	453人														
対象者	あいちシルバーカレッジ卒業生														
日程	6日間														
参加者	30人														
・公民館活動支援	・愛知県公民館連合会講演会 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>開催日</td><td>2022.6.1(水)</td></tr> <tr><td>開催場所</td><td>へきしんギャラクシープラザ(安城市文化センター)</td></tr> <tr><td>主な内容</td><td> <シンポジウム> ・コーディネーター 愛知教育大学 教授 大村 恵 氏 ・シンポジスト 大阪府富田林市立中央公民館 主査 中川 剛史 氏 浜松市中区富塚協働センター 主任 野嶋 京登 氏 ・テーマ これからの公民館の在り方を考える </td></tr> </table>	開催日	2022.6.1(水)	開催場所	へきしんギャラクシープラザ(安城市文化センター)	主な内容	<シンポジウム> ・コーディネーター 愛知教育大学 教授 大村 恵 氏 ・シンポジスト 大阪府富田林市立中央公民館 主査 中川 剛史 氏 浜松市中区富塚協働センター 主任 野嶋 京登 氏 ・テーマ これからの公民館の在り方を考える								
開催日	2022.6.1(水)														
開催場所	へきしんギャラクシープラザ(安城市文化センター)														
主な内容	<シンポジウム> ・コーディネーター 愛知教育大学 教授 大村 恵 氏 ・シンポジスト 大阪府富田林市立中央公民館 主査 中川 剛史 氏 浜松市中区富塚協働センター 主任 野嶋 京登 氏 ・テーマ これからの公民館の在り方を考える														

⑫障害者の文化芸術活動の充実

- ・障害者の芸術・文化活動を通じて、障害者の社会参加や障害の有無を越えた交流が広がることを目指し、作品展や舞台発表を行う「あいちアール・ブリュット障害者アーツ展」等を開催した。
- ・県図書館において、視覚障害者等の読書活動を支援するため、視覚障害者用資料の収集・提供、朗読協力員の協力を得て、対面朗読やリクエストに基づく録音図書作成を行った。また、心身障害者の読書活動を支援するため、心身障害者への郵送貸出を実施した。
- ・県美術館において、視覚障害者との美術鑑賞プログラムを3年ぶりに実施した。

関連事業の取組内容	実績																																		
<p>⑫障害者の文化芸術活動の充実 ・あいちアール・ブリュット障害者アーツ展の開催</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいちアール・ブリュット・サテライト展～国際芸術祭連携企画展～ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催期間</td> <td>2022. 7. 26 (火) ～8. 5 (金)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催場所</td> <td>名古屋市民ギャラリー矢田</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">主な内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・映像上映 ・特別展示 </td> </tr> </table> ・あいちアール・ブリュット障害者アーツ展 <ul style="list-style-type: none"> <作品展> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催期間</td> <td>2022. 9. 15(木)～9. 19(月・祝)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催場所</td> <td>名古屋市民ギャラリー矢田</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">主な内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・公募作品展(755点) ・特別展示 </td> </tr> </table> <舞台企画> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催期間</td> <td>2022. 9. 15(木)～9. 17 (土)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催場所</td> <td>名古屋市東文化小劇場</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">主な内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー ・舞台発表 ・演奏会 </td> </tr> </table> ・あいちアール・ブリュット・サテライト展 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催期間</td> <td>2023. 1. 31 (火) ～2. 5 (日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催場所</td> <td>豊川市桜ヶ丘ミュージアム</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">主な内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・優秀作品展(30点) ・特別展示 </td> </tr> </table> ・あいちアール・ブリュット優秀作品特別展 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催期間</td> <td>2023. 3. 14(火)～3. 19(日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催場所</td> <td>愛知芸術文化センター</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">主な内容</td> <td>優秀作品展(30点)</td> </tr> </table> ・出前講座の実施 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催場所</td> <td>県内障害者施設等9か所</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催内容</td> <td>美術、音楽</td> </tr> </table> 	開催期間	2022. 7. 26 (火) ～8. 5 (金)	開催場所	名古屋市民ギャラリー矢田	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・映像上映 ・特別展示 	開催期間	2022. 9. 15(木)～9. 19(月・祝)	開催場所	名古屋市民ギャラリー矢田	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公募作品展(755点) ・特別展示 	開催期間	2022. 9. 15(木)～9. 17 (土)	開催場所	名古屋市東文化小劇場	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー ・舞台発表 ・演奏会 	開催期間	2023. 1. 31 (火) ～2. 5 (日)	開催場所	豊川市桜ヶ丘ミュージアム	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・優秀作品展(30点) ・特別展示 	開催期間	2023. 3. 14(火)～3. 19(日)	開催場所	愛知芸術文化センター	主な内容	優秀作品展(30点)	開催場所	県内障害者施設等9か所	開催内容	美術、音楽
開催期間	2022. 7. 26 (火) ～8. 5 (金)																																		
開催場所	名古屋市民ギャラリー矢田																																		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・映像上映 ・特別展示 																																		
開催期間	2022. 9. 15(木)～9. 19(月・祝)																																		
開催場所	名古屋市民ギャラリー矢田																																		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公募作品展(755点) ・特別展示 																																		
開催期間	2022. 9. 15(木)～9. 17 (土)																																		
開催場所	名古屋市東文化小劇場																																		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー ・舞台発表 ・演奏会 																																		
開催期間	2023. 1. 31 (火) ～2. 5 (日)																																		
開催場所	豊川市桜ヶ丘ミュージアム																																		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・優秀作品展(30点) ・特別展示 																																		
開催期間	2023. 3. 14(火)～3. 19(日)																																		
開催場所	愛知芸術文化センター																																		
主な内容	優秀作品展(30点)																																		
開催場所	県内障害者施設等9か所																																		
開催内容	美術、音楽																																		
<p>・県美術館における視覚障害者との美術鑑賞プログラムの実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者との美術鑑賞プログラムの実施 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f0ff;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f0ff;">会 場</th> <th style="background-color: #e0f0ff;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 6. 23(木)、11. 10(木)、11. 12(土)</td> <td>県美術館</td> <td>延べ14人</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会 場	参加者数	2022. 6. 23(木)、11. 10(木)、11. 12(土)	県美術館	延べ14人																												
開催日	会 場	参加者数																																	
2022. 6. 23(木)、11. 10(木)、11. 12(土)	県美術館	延べ14人																																	

関連事業の取組内容	実績	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県図書館における視覚障害者支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者用資料の収集 	
	内 容	収 集 数
	録音図書デジター	47 タイトル
	点字図書	11 タイトル
	マルチメディアデジター	29 タイトル
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者用資料の貸出 	
	内 容	貸 出 数
	個人貸出	423 タイトル
	他施設への貸出	243 タイトル
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者への対面朗読の実施 131 件 ・ 心身障害者への郵送貸出の実施 632 件 	

②③多言語での文化情報の提供等

- ・ 愛知芸術文化センターにおいて、Web ページを 6 か国語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タイ語)で対応している。また、県陶磁美術館においても、常設展のキャプションを 4 か国語(日本語、英語、中国語、韓国語)で記載するなど、多言語による文化情報の提供を図っている。
- ・ 県図書館において、多文化サービスコーナーでの図書別置ラベルやサインなどを各言語等のテーマカラーで統一して視認性を高めるとともに、外国人児童の母語習得に資するため、多文化サービスコーナーへの絵本コーナー(2022 年度末時点 568 冊)の設置や、各外国語図書や日本語学習用資料の収集(2022 年度末時点計 5,711 冊)など、サービスの更なる充実を図っている。また、図書館ホームページに各言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)及び「やさしいにほんご」を用いたページを設け、図書館情報等を提供するとともに、「やさしいにほんご」を用いた図書館案内ページを提供した。

基本目標3 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上

基本課題	主な施策		事業数
3-1 愛知の文化資源等を活かした地域力の向上	②4	モノづくり文化を活かした地域力の向上	27
	②5	アニメーション等を活かした地域力の向上	
	②6	生活文化の振興	
	②7	地域の文化資源の情報発信	
	②8	文化資源等を活かした活動への支援	
3-2 伝統芸能や文化財等の継承と発展	②9	伝統芸能等の継承と発展	10
	③0	文化財等の継承と発展	
3-3 様々な分野や主体との連携・協働の推進	③1	様々な分野との連携	71
	③2	市町村との連携	
	③3	文化芸術団体等との連携	
	③4	民間事業者等との連携	
	③5	芸術系大学等との連携	
	③6	文化施設間の連携	
	③7	ボランティア活動の促進	


3-1 愛知の文化資源等を活かした地域力の向上

■主な施策の実施状況

②4モノづくり文化を活かした地域力の向上


- 地域の歴史と生活文化に根ざした貴重な財産である伝統的工芸品等の振興を図るため、PR用パンフレットの作成や展示会への出展支援を行った。また、伝統的工芸品産地企業へマーケティングの専門家を派遣し、販路開拓への支援を行った。さらに、愛知県伝統的工芸品産業功労者等表彰を実施し、顕著な功績を収めた個人を表彰した。
- 県陶磁美術館において、伝統的やきものや現代陶磁器製品など陶磁産業の現況を紹介する常設展示や陶磁関連情報の提供を行った。
- 県図書館において、「あいちものづくり文庫」の構築に向け、企業経営、機械工学、電気工学、繊維工学等に関する資料について、幅広く収集し、整理を行った。
- 愛知・岐阜広域観光推進協議会では、伝統工芸、自動車など様々な分野の「産業観光施設」、城・城跡などの「武将観光施設」を紹介するパンフレット「見にトリップ／戦トリップ」を作成し、掲載施設を巡るスタンプラリー等を開催した。

関連事業の取組内容	実績						
②4モノづくり文化を活かした地域力の向上 ・伝統的工芸品等の産業振興	PRパンフレット「あいちの伝統的工芸品」の作成(850部)						
	東京都内百貨店で開催した「伝統的工芸品展」(2023.2)の開催費の負担支援						
	伝統的工芸品産業功労者等表彰の実施(2022.10)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>受賞者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知県伝統的工芸品産業功労者表彰</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>愛知県伝統的工芸品産業優秀技術者表彰</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	受賞者数	愛知県伝統的工芸品産業功労者表彰	6人	愛知県伝統的工芸品産業優秀技術者表彰
区 分	受賞者数						
愛知県伝統的工芸品産業功労者表彰	6人						
愛知県伝統的工芸品産業優秀技術者表彰	7人						

関連事業の取組内容	実績								
<ul style="list-style-type: none"> ・県陶磁美術館における展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・こま犬インスタレーション展示 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催期間</td> <td>2022. 1. 8(土)～</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会 場</td> <td>本館1階玄関ロビー インスタレーション展示</td> </tr> </table> 	開催期間	2022. 1. 8(土)～	会 場	本館1階玄関ロビー インスタレーション展示				
開催期間	2022. 1. 8(土)～								
会 場	本館1階玄関ロビー インスタレーション展示								
<ul style="list-style-type: none"> ・「見にとりっ／戦とりっ」の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンプラリーの開催 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催期間</td> <td>2022. 7. 16 (土) ～2023. 2. 28 (火)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">参加施設</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット掲載施設 187 施設 (愛知県：93 施設、岐阜県：94 施設) ・スタンプラリー対象施設 143 施設 (愛知県：84 施設、岐阜県：59 施設) </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">応募者数</td> <td>4,749 人(うち有効応募者数 3,543 人)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">施設訪問者数</td> <td>29,617 人</td> </tr> </table> 	開催期間	2022. 7. 16 (土) ～2023. 2. 28 (火)	参加施設	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット掲載施設 187 施設 (愛知県：93 施設、岐阜県：94 施設) ・スタンプラリー対象施設 143 施設 (愛知県：84 施設、岐阜県：59 施設) 	応募者数	4,749 人(うち有効応募者数 3,543 人)	施設訪問者数	29,617 人
開催期間	2022. 7. 16 (土) ～2023. 2. 28 (火)								
参加施設	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット掲載施設 187 施設 (愛知県：93 施設、岐阜県：94 施設) ・スタンプラリー対象施設 143 施設 (愛知県：84 施設、岐阜県：59 施設) 								
応募者数	4,749 人(うち有効応募者数 3,543 人)								
施設訪問者数	29,617 人								

㊥アニメーション等を活かした地域力の向上

- ・愛知万博の理念と成果を次世代へ継承し、愛・地球博記念公園の魅力と価値を一層高め、子どもから大人まで県民のみならず広く国内外からの来園者に楽しんでいただける公園とするため、同公園内にスタジオジブリ作品の世界観を表現する公園施設「ジブリパーク」の整備を進め、「ジブリの大倉庫」「青春の丘」「どんどこ森」の3エリアを2022年11月1日に開園した。また、2023年度中の開園を目指し、残る2エリア「もののけの里」「魔女の谷」の整備を進めた。
- ・アニメ、ゲーム、コスプレ等の「ポップカルチャー」を観光資源として捉え、観光の振興を図るため、「世界コスプレサミット」の開催を支援し、地域の活性化につなげた。

関連事業の取組内容	実績				
<ul style="list-style-type: none"> ㊥アニメーション等を活かした地域力の向上 ・「ジブリパーク」の開園  <p style="text-align: center;">© Studio Ghibli</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ジブリパーク」の開園 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開 園 日</td> <td>2022. 11. 1 (火)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">エ リ ア</td> <td>3エリア「ジブリの大倉庫」「青春の丘」「どんどこ森」</td> </tr> </table> ・「もののけの里」「魔女の谷」の整備工事を推進 ・「魔女の谷」の演示工事に着手 	開 園 日	2022. 11. 1 (火)	エ リ ア	3エリア「ジブリの大倉庫」「青春の丘」「どんどこ森」
開 園 日	2022. 11. 1 (火)				
エ リ ア	3エリア「ジブリの大倉庫」「青春の丘」「どんどこ森」				
<ul style="list-style-type: none"> ・「世界コスプレサミット」の開催支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・「世界コスプレサミット」の開催支援 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開 催 日</td> <td>2022. 8. 5(金)～8. 7(日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催場所</td> <td>中区各所 ・コスプレイベント：オアシス 21、久屋大通公園、大須観音等</td> </tr> </table> ・コスプレイヤーによる知事表敬 	開 催 日	2022. 8. 5(金)～8. 7(日)	開催場所	中区各所 ・コスプレイベント：オアシス 21、久屋大通公園、大須観音等
開 催 日	2022. 8. 5(金)～8. 7(日)				
開催場所	中区各所 ・コスプレイベント：オアシス 21、久屋大通公園、大須観音等				

②⑥生活文化の振興

- 先駆的な事業や本県における文化芸術振興への貢献度が高い事業、子ども、障害者など多様な人々が等しく文化芸術に親しむための工夫や配慮がある事業、また伝統文化の後継者育成事業に対し、「文化活動事業費補助金」を交付することにより、広く支援を行った。
- 食育推進ボランティアの活動支援、Webサイト「食育ネットあいち」による情報発信、地域の食文化継承等の取組に対する助成、シンポジウムの開催など、多様な方法で食文化や食事作法等の理解と継承を含む食育の推進を図った。
- 「なごやめし普及促進協議会」では、イベントへの出展等を通じて、愛知・名古屋における特徴的な食文化である「なごやめし」の普及促進を図った。

関連事業の取組内容	実績																				
②⑥生活文化の振興 ・文化活動事業費補助金(企画提案事業、誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業、後継者育成事業)の交付	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">申請期間</td> <td colspan="3">2022. 4. 28(木)～2022. 6. 9(木)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">交付件数/ 申請件数</td> <td colspan="3"> ・企画提案事業 22件/49件 ・誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 50件/72件 ・後継者育成事業 5件/5件 </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">補助実績</td> <td colspan="3"> ・企画提案事業 10,981千円 ・誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 9,400千円 ・後継者育成事業 2,000千円 </td> </tr> </table> <p>※うち、分野別で「生活文化」に対する補助</p> <table border="1"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">交付件数/ 申請件数</td> <td colspan="3">5件/10件</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">補助実績</td> <td colspan="3">100千円</td> </tr> </table>	申請期間	2022. 4. 28(木)～2022. 6. 9(木)			交付件数/ 申請件数	・企画提案事業 22件/49件 ・誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 50件/72件 ・後継者育成事業 5件/5件			補助実績	・企画提案事業 10,981千円 ・誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 9,400千円 ・後継者育成事業 2,000千円			交付件数/ 申請件数	5件/10件			補助実績	100千円		
申請期間	2022. 4. 28(木)～2022. 6. 9(木)																				
交付件数/ 申請件数	・企画提案事業 22件/49件 ・誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 50件/72件 ・後継者育成事業 5件/5件																				
補助実績	・企画提案事業 10,981千円 ・誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 9,400千円 ・後継者育成事業 2,000千円																				
交付件数/ 申請件数	5件/10件																				
補助実績	100千円																				
・食文化や郷土料理等の理解促進	<ul style="list-style-type: none"> 地域の食文化継承等の取組に対する助成 7事業主体への助成 地域食育推進ボランティア研修の実施 交流会を県内各地7回開催(うち書面開催1カ所) Webサイト「食育ネットあいち」による情報発信 行事食や郷土料理等の紹介 食育いきいきシンポジウムの開催 <table border="1"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">内容</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">会場</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シンポジウム</td> <td>2022. 11. 18 (金)</td> <td>愛知県歯科医師会会館(オンライン同時開催)</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>調理講習会</td> <td>2023. 3. 2 (木)</td> <td>刈谷市中央生涯学習センター</td> <td>24人</td> </tr> </tbody> </table>	内容	開催日	会場	参加者数	シンポジウム	2022. 11. 18 (金)	愛知県歯科医師会会館(オンライン同時開催)	58人	調理講習会	2023. 3. 2 (木)	刈谷市中央生涯学習センター	24人								
内容	開催日	会場	参加者数																		
シンポジウム	2022. 11. 18 (金)	愛知県歯科医師会会館(オンライン同時開催)	58人																		
調理講習会	2023. 3. 2 (木)	刈谷市中央生涯学習センター	24人																		
・「なごやめし」の普及促進	「なごやめし普及促進協議会」による、PR・プロモーション活動の展開 ・イベントへの出展 ・なごやめしプロモーションの実施																				

②⑦地域の文化資源の情報発信

- 県図書館において、2020年度に協定を結んだ東三河8市町村の市町村及び観光団体を始め、県東三河総局とも連携し、東三河の観光情報を幅広く収集し、企画展示「第11回穂つとネット東三河フォトコンテスト入賞作品展」を実施した。また、名鉄瀬戸線沿線上の図書館と連携して、沿線地域を紹介する展示「二度目の旅は図書館から～図書館からはじめるちょっとディープなまちあるき～『せとでん』に乗って図書館へ行こう!」と関連講演会「『お堀電車』と呼ばれた伝説の電車」を実施した。

- ・農山漁村の伝統文化や食、景観などの魅力ある地域資源を紹介するとともに、これらの地域資源を巡るモデルルートの作成・紹介を行い、農山漁村をPRすることで、都市と農山漁村の交流を推進した。また、「食と花の街道」の認定を行った。
- ・本県に多数存在する城郭・城址の持つ価値の再発見を促すとともに、市町村同士の情報共有、協議会として広域に効率的に情報発信を行うことにより、市町村の連携を深め、本県が全国に誇る「お城観光」の推進を図った。

関連事業の取組内容	実績																		
<p>⑦地域の文化資源の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県図書館における連携企画の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・東三河の観光等に関わる企画展示を実施 <table border="1" data-bbox="730 551 1401 703"> <tr> <td>展 示</td> <td>第11回穂つとネット東三河 フォトコンテスト入賞作品展</td> </tr> <tr> <td>開催期間</td> <td>2023. 3. 16 (木) ～4. 12 (水)</td> </tr> <tr> <td>連 携</td> <td>県東三河総局</td> </tr> </table> ・県内図書館等と連携した地域情報に関わる展示や講演会を実施 <table border="1" data-bbox="730 763 1401 981"> <tr> <td>展 示</td> <td>二度目の旅は図書館から～図書館からはじめるちょっとディープなまちあるき～「せとでん」に乗って図書館へ行こう！</td> </tr> <tr> <td>開催期間</td> <td>2023. 1. 13(金)～2. 8(水)</td> </tr> <tr> <td>連 携</td> <td>名古屋市守山図書館、尾張旭市立図書館、瀬戸市立図書館</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="730 1016 1401 1133"> <tr> <td>関連講演会</td> <td>「お堀電車」と呼ばれた伝説の電車</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2023. 1. 27 (金)</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>70 人</td> </tr> </table> 	展 示	第11回穂つとネット東三河 フォトコンテスト入賞作品展	開催期間	2023. 3. 16 (木) ～4. 12 (水)	連 携	県東三河総局	展 示	二度目の旅は図書館から～図書館からはじめるちょっとディープなまちあるき～「せとでん」に乗って図書館へ行こう！	開催期間	2023. 1. 13(金)～2. 8(水)	連 携	名古屋市守山図書館、尾張旭市立図書館、瀬戸市立図書館	関連講演会	「お堀電車」と呼ばれた伝説の電車	開催日	2023. 1. 27 (金)	参加者数	70 人
展 示	第11回穂つとネット東三河 フォトコンテスト入賞作品展																		
開催期間	2023. 3. 16 (木) ～4. 12 (水)																		
連 携	県東三河総局																		
展 示	二度目の旅は図書館から～図書館からはじめるちょっとディープなまちあるき～「せとでん」に乗って図書館へ行こう！																		
開催期間	2023. 1. 13(金)～2. 8(水)																		
連 携	名古屋市守山図書館、尾張旭市立図書館、瀬戸市立図書館																		
関連講演会	「お堀電車」と呼ばれた伝説の電車																		
開催日	2023. 1. 27 (金)																		
参加者数	70 人																		
<ul style="list-style-type: none"> ・愛知のお城観光の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・VR おしろガイドツアーの制作 ・お城 EXPO2022 への出展 <table border="1" data-bbox="730 1245 1249 1326"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 12. 17(土)、12. 18(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>パシフィコ横浜ノース</td> </tr> </table> ・県内での城郭イベントの開催 「にっぽん城まつり 2023 feat. 出張！お城 EXPO in 愛知」 <table border="1" data-bbox="730 1420 1249 1536"> <tr> <td>開催日</td> <td>2023. 3. 18(土)、3. 19(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>Aichi Sky Expo</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>7,064 人</td> </tr> </table> 	開催日	2022. 12. 17(土)、12. 18(日)	会場	パシフィコ横浜ノース	開催日	2023. 3. 18(土)、3. 19(日)	会場	Aichi Sky Expo	入場者数	7,064 人								
開催日	2022. 12. 17(土)、12. 18(日)																		
会場	パシフィコ横浜ノース																		
開催日	2023. 3. 18(土)、3. 19(日)																		
会場	Aichi Sky Expo																		
入場者数	7,064 人																		

⑳文化資源等を活かした活動への支援

- 文化庁や(一財)地域創造、(一財)自治総合センター等の公的機関による助成制度について、情報を幅広く収集・整理し、助成の対象となる市町村等に情報提供を行うとともに、助成申請等に関する相談やアドバイスを行った。


関連事業の取組内容	実績											
⑳文化資源等を活かした活動への支援 ・芸術文化振興基金、(一財)地域創造及び(一財)自治総合センターへの助成申請等に関する相談・アドバイス	・芸術文化振興基金助成事業 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>申請件数</th> <th>採択件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,256 件</td> <td>426 件</td> </tr> </tbody> </table> 愛知県を含む全数にて記載			申請件数	採択件数	1,256 件	426 件					
	申請件数	採択件数										
	1,256 件	426 件										
	・(一財)地域創造 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>採択件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域の文化・芸術活動助成事業</td> <td>12 件</td> <td>12 件</td> </tr> <tr> <td>地域伝統芸能等保存事業</td> <td>5 件</td> <td>5 件</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	申請件数	採択件数	地域の文化・芸術活動助成事業	12 件	12 件	地域伝統芸能等保存事業	5 件	5 件
	事業名	申請件数	採択件数									
	地域の文化・芸術活動助成事業	12 件	12 件									
地域伝統芸能等保存事業	5 件	5 件										
・(一財)自治総合センター <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>採択件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宝くじ文化公演事業</td> <td>4 件</td> <td>2 件</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ助成事業</td> <td>4 件</td> <td>3 件</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	申請件数	採択件数	宝くじ文化公演事業	4 件	2 件	コミュニティ助成事業	4 件	3 件	
事業名	申請件数	採択件数										
宝くじ文化公演事業	4 件	2 件										
コミュニティ助成事業	4 件	3 件										

■主な施策の実施状況

3-2 伝統芸能や文化財等の継承と発展

㉑伝統芸能等の継承と発展

- 指定・未指定を問わず県内に伝承されている無形民俗文化財等の保存・伝承を図るとともに、その鑑賞を通して民俗芸能をはじめとした伝統文化に対する県民の理解と認識を深めるため、「愛知県民俗芸能大会」を3年ぶりに開催した。
- 「あいち山車まつり日本一協議会」の活動を支援し、総会や研修会、「日本の祭シンポジウム」の開催、ハンドブックや映像作品の制作などを通じ、愛知の山車文化を県内外へ広く発信した。
- 文化財保護・継承のために、子どもたちが、地域の伝統文化に直に触れるなど、文化財を通じて地域の活性化を図るため、「伝統文化出張講座」を実施した。

取組内容	実績	
㉑伝統芸能等の継承と発展 ・「愛知県民俗芸能大会」の開催 	愛知県民俗芸能大会 (あま市大会)	
	開催日	2022. 10. 9(日)
	会場	あま市美和文化会館
	出演団体	6 団体 ・知立山車文楽保存会 中新町人形連 (知立市) ・大治太鼓保存会 (大治町) ・神楽保存会 (豊山町) ・若宮八幡社福祿寿山車保存会 (名古屋市) ・矢田万歳保存会 (常滑市) ・甚目寺説教源氏節もくもく座 (あま市)
	来場者数	310 人

取組内容	実績																											
<p>・あいち山車まつり日本一協議会への支援</p> 	<p>・総会、研修会の開催</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 6. 12 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>アイリス愛知</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>総会：約 120 人 研修会：約 80 人</td> </tr> </table> <p>・共催研修会の開催(全2回) (学校法人至学館コミュニケーション研究所との共催)</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 7. 26(火)、11. 17(木)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>愛知県産業労働センター (ウインクあいち)</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>延べ 52 人</td> </tr> </table> <p>・「日本の祭シンポジウム」開催 (学校法人至学館コミュニケーション研究所との共催)</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 8. 6(土)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>津島市文化会館</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>150 人</td> </tr> </table> <p>・「山車文化芸能魅力配信事業」の実施 ハンドブック 20,000 部及び映像作品 2 本を制作し、協議会ホームページ及び公式 YouTube チャンネルにて配信</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>制作物</th> <th>題名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハンドブック</td> <td>あっとおどろく！ いってみよう ちいきの山車まつり</td> <td>県内の図書館、博物館、宿泊施設、JTB 店舗等 258 施設へ送付</td> </tr> <tr> <td>映像作品</td> <td>山車まつりのココがスゴイ</td> <td>動画サイト YouTube にて公開</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	2022. 6. 12 (日)	会場	アイリス愛知	参加者数	総会：約 120 人 研修会：約 80 人	開催日	2022. 7. 26(火)、11. 17(木)	会場	愛知県産業労働センター (ウインクあいち)	参加者数	延べ 52 人	開催日	2022. 8. 6(土)	会場	津島市文化会館	参加者数	150 人	制作物	題名	備考	ハンドブック	あっとおどろく！ いってみよう ちいきの山車まつり	県内の図書館、博物館、宿泊施設、JTB 店舗等 258 施設へ送付	映像作品	山車まつりのココがスゴイ	動画サイト YouTube にて公開
開催日	2022. 6. 12 (日)																											
会場	アイリス愛知																											
参加者数	総会：約 120 人 研修会：約 80 人																											
開催日	2022. 7. 26(火)、11. 17(木)																											
会場	愛知県産業労働センター (ウインクあいち)																											
参加者数	延べ 52 人																											
開催日	2022. 8. 6(土)																											
会場	津島市文化会館																											
参加者数	150 人																											
制作物	題名	備考																										
ハンドブック	あっとおどろく！ いってみよう ちいきの山車まつり	県内の図書館、博物館、宿泊施設、JTB 店舗等 258 施設へ送付																										
映像作品	山車まつりのココがスゴイ	動画サイト YouTube にて公開																										
<p>・あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」の実施</p> 	<p>・小学校 5 校で実施 (各 3 回実施) 再掲(p 24, 33, 34)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施校</th> <th>参加対象</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尾張旭市立旭小学校</td> <td>4 年生 3 クラス</td> <td rowspan="5">述べ 238 人</td> </tr> <tr> <td>豊田市立御作小学校</td> <td>3 年生 1 クラス</td> </tr> <tr> <td>一宮市立葉栗北小学校</td> <td>3 年生 2 クラス</td> </tr> <tr> <td>東浦町立藤江小学校</td> <td>4 年生 2 クラス</td> </tr> <tr> <td>東海市立船島小学校</td> <td>6 年生 2 クラス</td> </tr> </tbody> </table>	実施校	参加対象	参加者数	尾張旭市立旭小学校	4 年生 3 クラス	述べ 238 人	豊田市立御作小学校	3 年生 1 クラス	一宮市立葉栗北小学校	3 年生 2 クラス	東浦町立藤江小学校	4 年生 2 クラス	東海市立船島小学校	6 年生 2 クラス													
実施校	参加対象	参加者数																										
尾張旭市立旭小学校	4 年生 3 クラス	述べ 238 人																										
豊田市立御作小学校	3 年生 1 クラス																											
一宮市立葉栗北小学校	3 年生 2 クラス																											
東浦町立藤江小学校	4 年生 2 クラス																											
東海市立船島小学校	6 年生 2 クラス																											

⑩文化財等の継承と発展

- ・あいち朝日遺跡ミュージアムにおいて、企画展を開催するなど、全国最大規模の弥生時代の環濠集落「朝日遺跡」の歴史的価値・魅力を発信した。
- ・県内に所在する国・県指定文化財を適切に後世に伝えるため、「文化財保存修理費補助金」により、文化財の所有者または管理者が行った保存修理等事業に対して助成した。
- ・文化財の適切な保護のために、「文化財保護指導委員」を設置し、県内の文化財の巡視や文化財所有者その他関係者に対する指導及び助言を行い、文化財の保存管理状況の把握、保護思想の普及啓発に努めた。

- ・国指定の重要文化財である愛知県庁本庁舎の観光資源化を目指して、「愛知県庁本庁舎公開イベント」を実施した。
- ・県立芸術大学において、文化財の模写と修復の事業を受託し、文化財の保護・継承を行いながら、専門家の育成を図る取組を実施した。


取組内容	実績																
<p>⑩文化財等の継承と発展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいち朝日遺跡ミュージアム企画展の開催   <p>「あいちの発掘調査 2022」の展示風景</p>	<p>年間入館者数：53,785人(2022年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一色青海(いっしきあおかい)遺跡 —100年の弥生ムラー」 <table border="1" data-bbox="710 526 1348 604"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022.4.29(金)～6.26(日) 59日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>4,420人</td> </tr> </table> ・「弥生人といきもの2022 シカをねらえ！」 <table border="1" data-bbox="710 683 1348 761"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022.7.23(土)～9.19(月・祝) 59日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>3,419人</td> </tr> </table> ・「北陸の弥生文化—八日市地方遺跡と東海—」 <table border="1" data-bbox="710 851 1348 929"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022.10.22(土)～12.18(日) 58日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>3,462人</td> </tr> </table> ・「あいちの発掘調査 2022」 <table border="1" data-bbox="710 1008 1348 1086"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2023.1.21(土)～3.12(日) 51日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>2,877人</td> </tr> </table> 	開催期間	2022.4.29(金)～6.26(日) 59日	入場者数	4,420人	開催期間	2022.7.23(土)～9.19(月・祝) 59日	入場者数	3,419人	開催期間	2022.10.22(土)～12.18(日) 58日	入場者数	3,462人	開催期間	2023.1.21(土)～3.12(日) 51日	入場者数	2,877人
開催期間	2022.4.29(金)～6.26(日) 59日																
入場者数	4,420人																
開催期間	2022.7.23(土)～9.19(月・祝) 59日																
入場者数	3,419人																
開催期間	2022.10.22(土)～12.18(日) 58日																
入場者数	3,462人																
開催期間	2023.1.21(土)～3.12(日) 51日																
入場者数	2,877人																
<ul style="list-style-type: none"> ・「文化財保存修理費補助金」の交付 	<table border="1" data-bbox="710 1265 1189 1433"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国指定文化財保存修理費補助金</td> <td>17件</td> </tr> <tr> <td>県指定文化財保存修理費補助金</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>国指定文化財管理費補助金</td> <td>35件</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	対象	国指定文化財保存修理費補助金	17件	県指定文化財保存修理費補助金	8件	国指定文化財管理費補助金	35件								
事業名	対象																
国指定文化財保存修理費補助金	17件																
県指定文化財保存修理費補助金	8件																
国指定文化財管理費補助金	35件																
<ul style="list-style-type: none"> ・「文化財保護指導委員」の設置 	<p>県内の7地区(尾張・海部・知多・西三河・東三河・新城・設楽)に計58名を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡視件数 1,841件 ・指摘件数 85件 																
<ul style="list-style-type: none"> ・「愛知県庁本庁舎公開イベント」の実施 	<table border="1" data-bbox="710 1657 1420 1915"> <tr> <td>実施日</td> <td>2022.11.3(木・祝)</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>3,102人</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎見学(講堂・知事室・貴賓室・正庁等) ・文化・芸術に関する各種イベント ・農産品等の販売 ・県事業紹介 ・パネルの展示 など </td> </tr> </table>	実施日	2022.11.3(木・祝)	来場者数	3,102人	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎見学(講堂・知事室・貴賓室・正庁等) ・文化・芸術に関する各種イベント ・農産品等の販売 ・県事業紹介 ・パネルの展示 など 										
実施日	2022.11.3(木・祝)																
来場者数	3,102人																
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎見学(講堂・知事室・貴賓室・正庁等) ・文化・芸術に関する各種イベント ・農産品等の販売 ・県事業紹介 ・パネルの展示 など 																


3-3 様々な分野や主体との連携・協働の推進

■主な施策の実施状況

③①様々な分野との連携

- ・「武将のふるさと愛知」として、「武将観光」を推進するため、「サムライ・ニンジャ フェスティバル 2022」の開催、徳川家康と服部半蔵忍者隊による県の魅力発信、武将観光パンフレット等の作成、大河ドラマを活用した観光振興施策を行い、県内外からの観光客の誘致を図り、地域の活性化を図った。
- ・県や市町村、大学等高等教育機関などの生涯学習機関・団体等有する生涯学習に関する情報を一元的に提供する生涯学習情報システム「学びネットあいち」を運営し、県民の高度かつ多様化する学習ニーズに対応する情報提供を行った。
- ・「あいち中小企業応援ファンド助成事業」により、中小企業者等が行う地域資源を活用した新製品(商品)開発や販路拡大などの新事業展開の取組を支援した。
- ・地場産業の販路拡大に向け、東京都内の百貨店で開催した「伝統的工芸品展」(2023. 2)や愛知県体育館で開催した「やきものワールド」(2022. 11)等の展示会の開催支援を行った。
- ・「文化芸術連携推進事業」により、「愛知県文化芸術振興条例」の普及・啓発のため、愛知の多様な文化資源を活用し、関係団体と連携したワークショップを実施した。また、絵本・童話作家による基調講演や短編演劇によるシンポジウムを開催した。

関連事業の取組内容	実績										
<p>③①様々な分野との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「サムライ・ニンジャ フェスティバル 2022」の開催 	<table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 11. 20 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県営都市公園大高緑地・若草山</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>約 30,000 人</td> </tr> </table>		開催日	2022. 11. 20 (日)	会場	県営都市公園大高緑地・若草山	来場者数	約 30,000 人			
開催日	2022. 11. 20 (日)										
会場	県営都市公園大高緑地・若草山										
来場者数	約 30,000 人										
<ul style="list-style-type: none"> ・「あいち中小企業応援ファンド新事業展開応援助成金」による支援 	<table border="1"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0ffff;">メニュー</th> <th>採択件数</th> <th>採択金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地場産業枠・農商工連携枠</td> <td>21 件</td> <td>46,669 千円</td> </tr> <tr> <td>一般枠</td> <td>19 件</td> <td>47,276 千円</td> </tr> </tbody> </table>		メニュー	採択件数	採択金額	地場産業枠・農商工連携枠	21 件	46,669 千円	一般枠	19 件	47,276 千円
メニュー	採択件数	採択金額									
地場産業枠・農商工連携枠	21 件	46,669 千円									
一般枠	19 件	47,276 千円									

関連事業の取組内容	実績																																								
<p>・「文化芸術連携推進事業」の実施</p> 	<p>・文化芸術ワークショップの開催</p> <table border="1" data-bbox="711 248 1425 465"> <tr> <td>実施時期</td> <td>2022.8月～11月</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>ハーツ新体操教室（日進市）</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>新体操教室の生徒たちの多彩な動きをベースに、劇作家・演作家である講師が構成・演出を行い、短編演劇を創作。成果はシンポジウムで披露。</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>8人</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="711 501 1425 719"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.8.28（日）</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>愛知こどもの国ふくちゃん広場（西尾市）</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>野外で、使い終わったペットボトルや空き缶などの日用品を使ったオリジナル楽器を制作。制作した楽器の一部はシンポジウムで展示。</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>6組（18人）</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="711 754 1425 936"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.9.29（木）</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>愛厚藤川の里（岡崎市）</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>障害者施設において、専門家の指導のもと、貼り絵の創作活動を実施。作品はシンポジウムで展示。</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>19人</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="711 972 1425 1182"> <tr> <td>開催日</td> <td>2023.2.26（日）</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>津島市内</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>「観光まちづくりゼミ」のゼミ生が企画したまち歩きコースを歩きながら、合間にラテアート体験を実施し文化芸術に親しめるツアーを催行。</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>10組（20人）</td> </tr> </table> <p>・シンポジウム「愛知芸術文化センター開館 30 周年記念 文化芸術フェスタあいち」の開催</p> <table border="1" data-bbox="711 1294 1425 1476"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.11.12（土）</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場小ホール</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・絵本・童話作家きむらゆういち氏による基調講演 ・ハーツ新体操教室生徒等による短編演劇</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>120人</td> </tr> </table>	実施時期	2022.8月～11月	実施場所	ハーツ新体操教室（日進市）	主な内容	新体操教室の生徒たちの多彩な動きをベースに、劇作家・演作家である講師が構成・演出を行い、短編演劇を創作。成果はシンポジウムで披露。	参加者	8人	開催日	2022.8.28（日）	実施場所	愛知こどもの国ふくちゃん広場（西尾市）	主な内容	野外で、使い終わったペットボトルや空き缶などの日用品を使ったオリジナル楽器を制作。制作した楽器の一部はシンポジウムで展示。	参加者	6組（18人）	開催日	2022.9.29（木）	会場	愛厚藤川の里（岡崎市）	主な内容	障害者施設において、専門家の指導のもと、貼り絵の創作活動を実施。作品はシンポジウムで展示。	来場者数	19人	開催日	2023.2.26（日）	会場	津島市内	主な内容	「観光まちづくりゼミ」のゼミ生が企画したまち歩きコースを歩きながら、合間にラテアート体験を実施し文化芸術に親しめるツアーを催行。	来場者数	10組（20人）	開催日	2022.11.12（土）	会場	県芸術劇場小ホール	主な内容	・絵本・童話作家きむらゆういち氏による基調講演 ・ハーツ新体操教室生徒等による短編演劇	来場者数	120人
実施時期	2022.8月～11月																																								
実施場所	ハーツ新体操教室（日進市）																																								
主な内容	新体操教室の生徒たちの多彩な動きをベースに、劇作家・演作家である講師が構成・演出を行い、短編演劇を創作。成果はシンポジウムで披露。																																								
参加者	8人																																								
開催日	2022.8.28（日）																																								
実施場所	愛知こどもの国ふくちゃん広場（西尾市）																																								
主な内容	野外で、使い終わったペットボトルや空き缶などの日用品を使ったオリジナル楽器を制作。制作した楽器の一部はシンポジウムで展示。																																								
参加者	6組（18人）																																								
開催日	2022.9.29（木）																																								
会場	愛厚藤川の里（岡崎市）																																								
主な内容	障害者施設において、専門家の指導のもと、貼り絵の創作活動を実施。作品はシンポジウムで展示。																																								
来場者数	19人																																								
開催日	2023.2.26（日）																																								
会場	津島市内																																								
主な内容	「観光まちづくりゼミ」のゼミ生が企画したまち歩きコースを歩きながら、合間にラテアート体験を実施し文化芸術に親しめるツアーを催行。																																								
来場者数	10組（20人）																																								
開催日	2022.11.12（土）																																								
会場	県芸術劇場小ホール																																								
主な内容	・絵本・童話作家きむらゆういち氏による基調講演 ・ハーツ新体操教室生徒等による短編演劇																																								
来場者数	120人																																								

⑫市町村との連携

- ・県内市町村の文化行政担当者、文化施設職員等担当者の企画制作能力や広報・アートマネジメント力などの資質向上をめざすとともに、県と市あるいは市町村相互のネットワーク促進を図り、地域の文化力の向上と文化行政の活性化を図るため、「市町村文化行政ネットワーク会議」を開催した。
- ・地域文化の振興を図るために活動している市町村文化協会の連合体である愛知県文化協会連合会に対して助言を行うとともに、主催事業に協力し、美術展、芸能大会を実施した。

関連事業の取組内容	実績	
⑫市町村との連携 ・「市町村文化行政ネットワーク会議」の開催	・第1回	
	開催日	2022.6.7(火)
	会場	自治研修所
	主な内容	講演：他分野との連携による文化振興、 その振興を通じた地域振興 講師：山出淳也 (Yamaide Art Office 株式会社代表取締役)
	参加者	31人(来場者16人、オンライン15人)
	・第2回	
	開催日	2023.1.18(水)～1.20(金)
	会場	愛知芸術文化センター
	主な内容	劇場職員セミナーと共同開催
	参加者	1,022人 (来場者769人、オンライン253人)

⑬文化芸術団体等との連携

- ・国際芸術祭「あいち2022」において、地元の文化芸術団体等と連携して行う舞台芸術公演を実施した。
- ・勅使川原芸術監督と愛知県内バレエ団との交流等を行い、実演家団体等との連携を一層強化しつつ、優れた文化芸術の鑑賞機会の充実に努めた。

関連事業の取組内容	実績			
⑬文化芸術団体等との連携 ・国際芸術祭「あいち2022」における文化芸術団体等との連携	・公募により選考した地元文化芸術団体等と共催し、舞台公演を実施			
	団体名	開催日	会場	公演名
	名古屋音楽大学	2022.9.24(土)	県芸術劇場 コンサートホール	Concentus Musicus Meion 第1回コンサート『Gloria～グロリア～』
	名古屋市民バンドフェスティバル実行委員会	2022.9.25(日)		時空を超えた音楽の世界へ～多世代参加型大合奏の挑戦～
	試験管ベビー	2022.8.23(火)	県芸術劇場 小ホール	試験管ベビー extra capsule『命かかったり、かかなかったり』～菅原伝授手習鑑より寺子屋と紀伊國屋文左衛門、宝の入船～
	PlaTEdgeE (プラテッジ)	2022.8.24(水)		M・A・C・H・I
	人形劇団むすび座	2022.8.25(木)		一人人形芝居 洞熊学校を卒業した三人
	ニンフェアール	2022.9.26(月)		ニンフェアール第17回公演『クセナキス生誕100年記念：究極の弦』
	ラストリーダーダカンパニー	2022.9.27(火)		らふいゆれふいゆ


③④民間事業者等との連携

- ・国際芸術祭「あいち2022」において、多くの企業に協賛いただくなど、民間資金の活用を含めた協力関係を築いた。
- ・県図書館において、中日新聞社、(公社)認知症の人と家族の会等と連携して、図書館の利用促進に結びつく展示やイベントを開催した。また、法人や個人からの本の寄附制度「あいち Book サポーター」の活用により、県図書館が重点的に収集している分野の充実を図った。

関連事業の取組内容	実績	
③④民間事業者等との連携 ・県図書館における展示やイベントの開催 ・県図書館における寄附制度「あいち Book サポーター」の活用	実施回数	主な連携先
	16回	中日新聞社、在名古屋ブラジル総領事館、国際連合地域開発センター、あいち航空ミュージアム、ウィルあいち情報ライブラリー、(公社)認知症の人と家族の会、在名古屋トルコ総領事館、在名古屋米国領事館、日本政策金融公庫、在名古屋カナダ領事館、愛知県難病団体連合会、NPO法人 犯罪被害当事者ネットワーク緒あしす、駐名古屋大韓民国総領事館等
	寄附件数	寄附金額
	14件	3,310千円

③⑤芸術系大学等との連携


- ・県芸術劇場と県立芸術大学との共催により、東海地方唯一の公立芸術大学管弦楽団である「愛知県立芸術大学管弦楽団」の定期演奏会を、愛知芸術文化センターで開催した。
- ・アートラボあいちにおいて、地元芸術大学との連携による展示を行うなど、大学関係者と国際芸術祭「あいち2022」との連携の場づくりを進めた。

関連事業の取組内容	実績										
③⑤芸術系大学等との連携 ・「愛知県立芸術大学管弦楽団」第33回定期演奏会 ・地元芸術大学との連携による展示 再掲 p19	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催日</td> <td>2022.11.25(金)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会場</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">主な内容</td> <td>指揮：高関 健 演奏：愛知県立芸術大学管弦楽団</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">来場者</td> <td>751人</td> </tr> </table>			開催日	2022.11.25(金)	会場	県芸術劇場 コンサートホール	主な内容	指揮：高関 健 演奏：愛知県立芸術大学管弦楽団	来場者	751人
	開催日	2022.11.25(金)									
会場	県芸術劇場 コンサートホール										
主な内容	指揮：高関 健 演奏：愛知県立芸術大学管弦楽団										
来場者	751人										
	・4つの芸術大学(愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学、名古屋学芸大学)の卒業生等から各大学1名ずつ選出し、国際芸術祭「あいち2022」に合わせて4つの個展を連続で開催。										
	展覧会名	開催期間	来場者数								
	スズキアヤノ「SPRING&SUMMER COLLECTION」	2022.7.30(土)～8.14(日)	414人								
	大野未来「片隅で〇になる」	2022.8.20(土)～9.4(日)	317人								
	山田憲子「うみになる」	2022.9.10(土)～9.25(日)	514人								
	杉谷遊人「語源は話す、いくつかの方法」	2022.10.1(土)～10.16(日)	418人								

関連事業の取組内容	実績															
	<p>※開催場所「アートラボあいち」</p> <p>・4つの芸術大学(愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学、名古屋学芸大学)の卒業生等、作家16人以上が参加して展覧会を開催。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主催大学</th> <th>開催日</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋学芸大学</td> <td>2022.11.5(土)～12.4(日)</td> <td>572人</td> </tr> <tr> <td>名古屋造形大学</td> <td>2022.12.16(金)～2023.1.15(日)</td> <td>305人</td> </tr> <tr> <td>名古屋芸術大学</td> <td>2023.1.21(土)～2.19(日)</td> <td>227人</td> </tr> <tr> <td>愛知県立芸術大学</td> <td>2023.2.25(土)～3.26(日)</td> <td>476人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※開催場所「アートラボあいち」</p> <p>・アートマネジメントアカデミーの開催 展覧会の企画運営を実践的に学ぶ約1年間の人材育成プログラム 参加者：7人</p>	主催大学	開催日	来場者数	名古屋学芸大学	2022.11.5(土)～12.4(日)	572人	名古屋造形大学	2022.12.16(金)～2023.1.15(日)	305人	名古屋芸術大学	2023.1.21(土)～2.19(日)	227人	愛知県立芸術大学	2023.2.25(土)～3.26(日)	476人
主催大学	開催日	来場者数														
名古屋学芸大学	2022.11.5(土)～12.4(日)	572人														
名古屋造形大学	2022.12.16(金)～2023.1.15(日)	305人														
名古屋芸術大学	2023.1.21(土)～2.19(日)	227人														
愛知県立芸術大学	2023.2.25(土)～3.26(日)	476人														

③⑥文化施設間の連携

- ・県図書館において、県美術館で開催した展示会に関連した企画展示を実施した。
- ・県美術館と県陶磁美術館の所蔵品を県内市町村の施設に運んで展示する「移動美術館」を西尾市岩瀬文庫にて開催した。
- ・県芸術劇場が主催するファミリープログラムの一環として、市町村劇場との連携のもと、『えんどうまめとおひめさま』の県内巡回公演を実施した。
- ・県芸術劇場については、全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修や研究会を開催した。

関連事業の取組内容	実績																					
<p>③⑥文化施設間の連携</p> <p>・県図書館における県美術館との連携</p>	<p>・県美術館で開催した展示会に関連した企画展示の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.7.15(金)～10.12(水)</td> <td>国際芸術祭「あいち2022」 関連図書展示</td> </tr> <tr> <td>2022.10.14(金)～12.7(水)</td> <td>祝 ジブリパーク開園！ジブリ 関連図書展示</td> </tr> </tbody> </table>	開催期間	内 容	2022.7.15(金)～10.12(水)	国際芸術祭「あいち2022」 関連図書展示	2022.10.14(金)～12.7(水)	祝 ジブリパーク開園！ジブリ 関連図書展示															
開催期間	内 容																					
2022.7.15(金)～10.12(水)	国際芸術祭「あいち2022」 関連図書展示																					
2022.10.14(金)～12.7(水)	祝 ジブリパーク開園！ジブリ 関連図書展示																					
<p>・県芸術劇場における県内巡回公演</p> 	<p>・「えんどうまめとおひめさま」 再掲(p6, 32)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.7.28(木)</td> <td>半田市福祉文化会館(雁宿ホール) 大ホール</td> <td>107人</td> </tr> <tr> <td>2022.8.3(水)</td> <td>あま市美和文化会館</td> <td>84人</td> </tr> <tr> <td>2022.8.5(金)</td> <td>碧南市芸術文化ホール シアターサウス</td> <td>139人</td> </tr> <tr> <td>2022.8.7(日)</td> <td>豊川市音羽文化ホール ウィンディアホール</td> <td>85人</td> </tr> <tr> <td>2022.8.10(水)</td> <td>名古屋文理大学文化フォーラム 中ホール(稲沢市)</td> <td>136人</td> </tr> <tr> <td>2022.8.12(金)</td> <td>名古屋市瑞穂文化小劇場ホール</td> <td>182人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者数	2022.7.28(木)	半田市福祉文化会館(雁宿ホール) 大ホール	107人	2022.8.3(水)	あま市美和文化会館	84人	2022.8.5(金)	碧南市芸術文化ホール シアターサウス	139人	2022.8.7(日)	豊川市音羽文化ホール ウィンディアホール	85人	2022.8.10(水)	名古屋文理大学文化フォーラム 中ホール(稲沢市)	136人	2022.8.12(金)	名古屋市瑞穂文化小劇場ホール	182人
開催日	会場	参加者数																				
2022.7.28(木)	半田市福祉文化会館(雁宿ホール) 大ホール	107人																				
2022.8.3(水)	あま市美和文化会館	84人																				
2022.8.5(金)	碧南市芸術文化ホール シアターサウス	139人																				
2022.8.7(日)	豊川市音羽文化ホール ウィンディアホール	85人																				
2022.8.10(水)	名古屋文理大学文化フォーラム 中ホール(稲沢市)	136人																				
2022.8.12(金)	名古屋市瑞穂文化小劇場ホール	182人																				

⑩ボランティア活動の促進

- ・国際芸術祭「あいち 2022」の開催に当たり、芸術文化センター、一宮市、常滑市及び有松地区(名古屋市)の各展示会場で、展示作品の看視や受付、会場案内・誘導の補助やガイドツアーなどの活動をしてもらうボランティアを募集し、ラーニングの専門家による研修を実施した。
- ・県図書館においては、現在活動中のボランティア(おはなし会サポーター、朗読協力員)向けの研修会・交流会を実施した。また、朗読協力員向けの養成講座(中級編)を実施した。
- ・県陶磁美術館では、NPO 等との連携を一層強化しながら、運営ボランティアや解説ボランティアの養成、支援の取組を推進し、全ボランティアを対象とした研修会を実施した。

関連事業の取組内容	実績		
⑩ボランティア活動の促進 ・国際芸術祭「あいち 2022」におけるボランティアの養成	・ボランティア登録者数：983 人 ・ボランティア研修の実施		
	区 分	回 数	参加者数
	全体研修	延べ 14 回	延べ 810 人
	選択研修	延べ 30 回	延べ 1,466 人
	専門研修	4 回	延べ 228 人

数値目標の達成状況・評価

プランでは、計画の評価を行うために、16の数値目標を設定しています。
数値目標として設定した指標について、計画期間内の年度ごと達成状況・評価は以下のとおりです。

評価区分	目標達成状況（評価の目安）	
A	予定を上回る効果があり、着実に進捗	100%以上
B	予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗	80%以上 100%未満
C	一部で予定どおり進んでおらず、やや進捗が遅れている	60%以上 80%未満
D	予定どおり進んでおらず、進捗が遅れている	60%未満

基本目標	指標	数値目標	策定時の実績	年度					
				2018	2019	2020	2021	2022	
1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信	1 国際芸術祭 来場者アンケートにおける満足度	開催年度に80%以上	80% (H28/2016)	-/-	72.4%/B	-/-	-/-	81.9%/A	
	2 施設年間来館者数 (1) 愛知芸術文化センター栄施設	毎年度200万人以上	185万人 (H27/2015)	56万人 /-(※1)	172万人 /B	50万人 /-(※2)	101万人 /-(※2)	142万人 /C	
		(2) 県図書館	毎年度55万人以上	55万人 (H29/2017)	53万人 /B	50万人 /B	34万人 /-(※2)	42万人 /-(※2)	41万人 /C
		(3) 県陶磁美術館	毎年度10万人以上	6.8万人 (H29/2017)	7.3万人 /C	7.6万人 /C	4.9万人 /-(※2)	8.1万人 /-(※2)	7.7万人 /C
	3 県芸術劇場稼働率	毎年度80%以上	83.3% (H27/2015)	89.2% /A	75.8% /B	45.6% /-(※2)	73.3% /-(※2)	84.3% /A	
4 アーツ・チャレンジの応募数	実施年度に90件以上	90件 (H29/2017)	79件/B	-/-	-/-	170件/A	-/-		
2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備	5 県芸術劇場主催のファミリー向け公演における新規来場者率	毎年度30%以上	30.7% (H29/2017)	40.0% /A	31.5% /A	20.0% /-(※2)	58.9% /-(※2)	73.4% /A	
	6 WEB サイトアクセス数 (1) 愛知芸術文化センタートップページ(※3)	毎年度200万回以上	106万回 (H27/2015)	425万回 /A	133万回 /-	96万回 /-	118万回 /-	137万回 /-	
		(2) 県図書館蔵書検索	毎年度180万回以上	178万回 (H29/2017)	178万回 /B	170万回 /B	179万回 /B	209万回 /A	236万回 /A
		(3) 生涯学習情報システム「学びネットあいち」トップページ	毎年度前年度を上回る	11万回 (H29/2017)	14万回 /A	20万回 /A	15万回 /C	13万回 /B	14万回 /A
	7 劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同施設数(※4)	2023年度までに20施設以上	1施設 (H29/2017)	3施設 /-	4施設 /-	(11市町村) /-	(16市町村) /-	(18市町村) /-	
8 県美術館と県陶磁美術館が実施する移動美術館、サテライト展示、県政お届け講座等の回数	毎年度15回以上	15回 (H29/2017)	15回 /A	14回 /B	5回 /-(※2)	15回 /-(※2)	17回 /A		

基本 目標	指標	数値目標	策定時 の実績	年度				
				2018	2019	2020	2021	2022
3 愛知の文化芸術のポテンシャルを 活かした地域力の向上	9	愛知に誇ることができる文化資源があると考える人の割合(%)	-	49.9%/-	-/-	47.4%/-	-/-	49.4%/B
	10	清洲貝殻山貝塚資料館の拡充整備	-	-/-	-/-	2020.11.22 オープン/A	-/-	-/-
	11	beyond2020 認証件数(件/累計)	31件 (H29/2017)	300件 (累計)/-	610件 (累計)/-	676件 (累計)/A	720件 (累計)/A	720件 (累計)/A
	12	文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数	2022年度までに現在より増加	16 (H29/2017)	17/-	17/-	19/-	18/-

※1 休館を伴う大規模な改修工事の実施により、来館者数に大きな影響が生じたため、評価しない。(「-」で表記)

※2 2020年度以降、施設来館者、県劇場の稼働率及び新規来場者率、移動美術館・サテライト展示・県政お届け講座等の回数については、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたことから、評価しない。(「-」で表記)

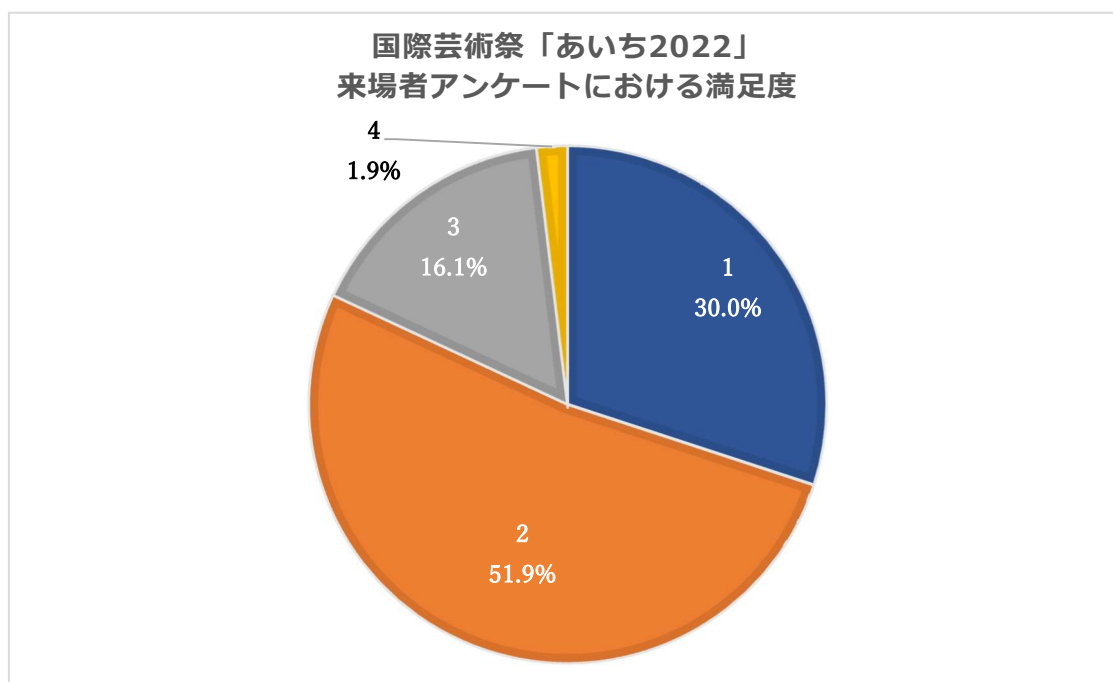
※3 2019年度にシステム改修(トップページを経由することなく、各ページにアクセスが可能)を行ったことから、2019年度以降は評価しない。(「-」で表記)

※4 2020年度から賛同する市町村をパートナーと位置付けることとした。なお、参考に賛同市町村数を記載。

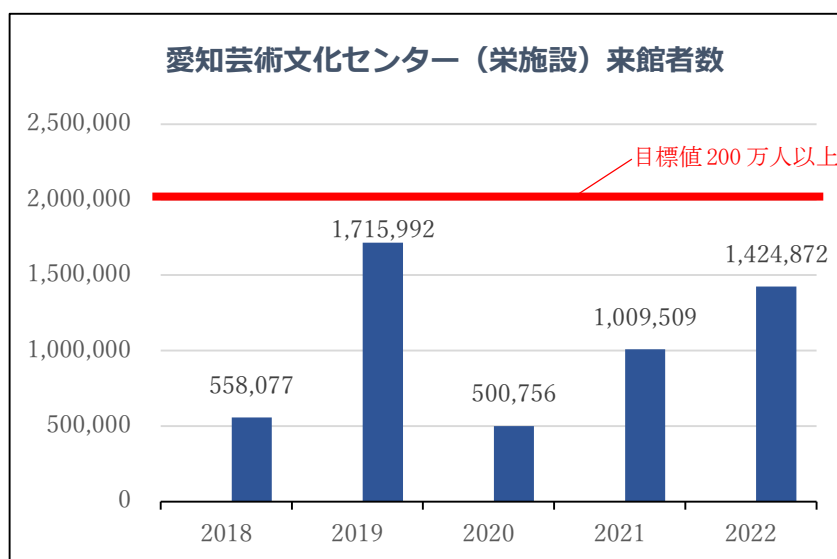
指標ごとに対する評価

1 国際芸術祭 来場者アンケートにおける満足度

- 国際芸術祭「あいち2022」の来場者アンケートにおける満足度は、81.9%と、「開催年度に80%以上」の数値目標を上回った。
- 2025年に開催する国際芸術祭に向けて、来場者の満足度をより向上させるために、現代アートの魅力を幅広い層に分かりやすく伝えるとともに、地域の活性化や魅力向上につながる芸術祭としていく必要がある。



2 施設年間来館者数（1）愛知芸術文化センター栄施設



・大規模改修による休館（2018年度）

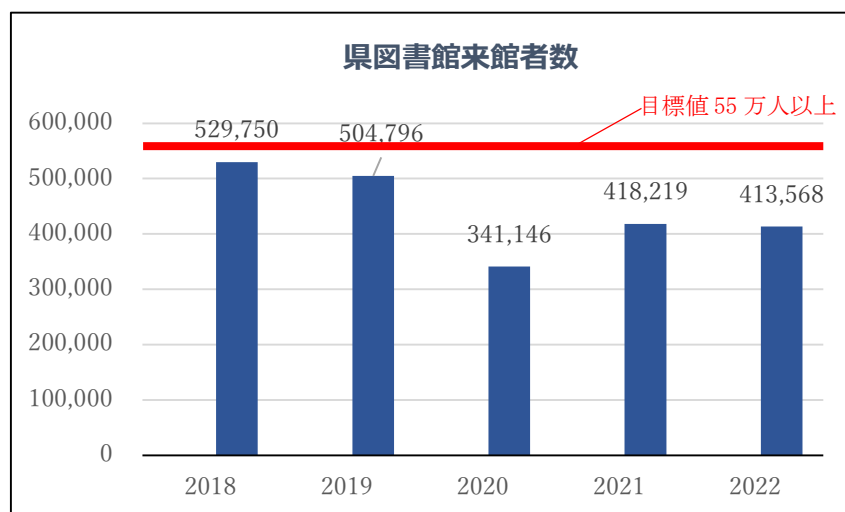
県美術館
（ギャラリー） 2017. 11. 28～2018. 11. 25
（所蔵品・企画展示室）
2017. 11. 20～2019. 3. 31
県芸術劇場 2018. 4. 1～2019. 4. 22
アーツスペース 2017. 11. 28～2018. 7. 22

・新型コロナウイルス感染症の影響による休館

県美術館 2020. 4. 6～5. 31
県芸術劇場 2020. 4. 25～5. 31

- ・国際芸術祭の開催もあり、2022年度の来館者数は、2021年度と比較すると1,009,509人から1,424,872人と、41.1%増えたものの、計画期間通して「毎年度200万人以上」の数値目標に届かなかった。
- ・改修や新型コロナウイルス感染症の影響をほぼ受けていない2019年度と比較しても17.0%減と、依然として新型コロナウイルス感染症による影響は続いている。
- ・引き続き、多くの方に来ていただけるよう文化情報の発信に努めるとともに、映像事業、普及・教育事業等を実施し、多様な鑑賞機会の提供を図っていく。

2 施設年間来館者数（2）県図書館

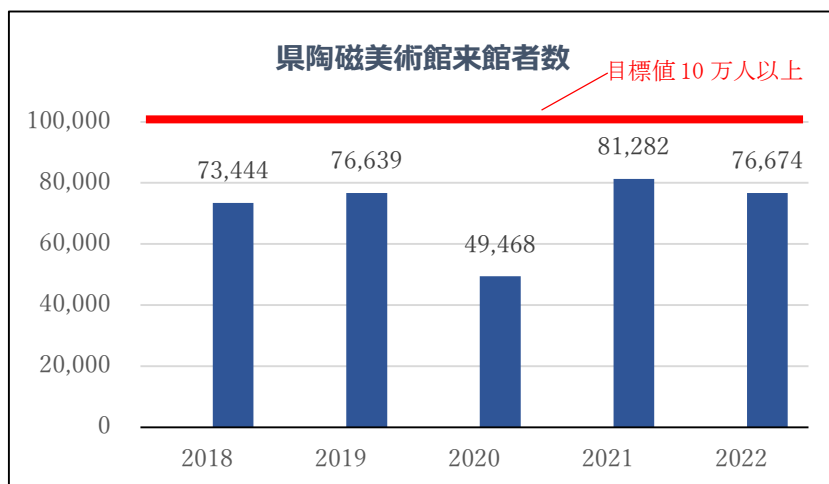


・新型コロナウイルス感染症の影響による休館

休館期間：2020. 3. 10～5. 31

- ・2022年度の来館者数は2021年度と比較して、418,219人から413,568人と微減し、計画期間通して「毎年度55万人以上」の数値目標に届かなかった。
- ・一方で、電子書籍やオンライン登録など、新型コロナウイルス感染拡大後に開始した非来館型サービスの利用は堅調に推移している。
- ・引き続き県民のニーズに即した資料収集や、Yotteko（ヨッテコ）等での充実した企画展示の実施、学習スペースの提供など、来館者サービスの拡充に努めていく。

2 施設年間来館者数（3）県陶磁美術館

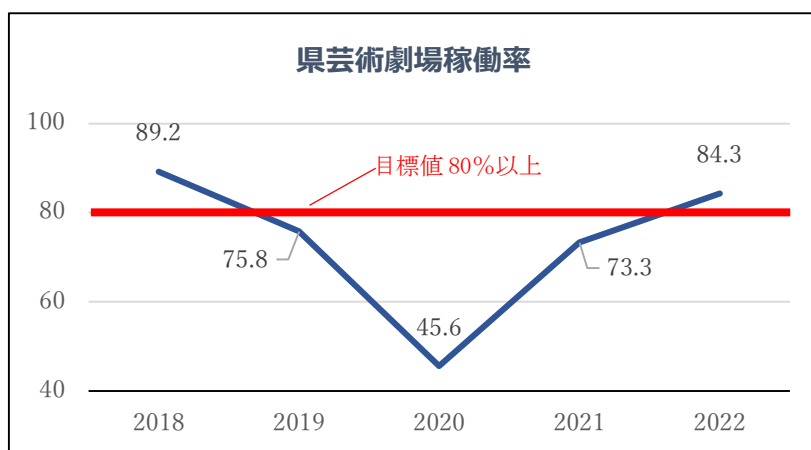


・新型コロナウイルス感染症の影響による休館

休館期間：2020.4.11～5.18

- ・2022年度の来館者数は、2021年度と比較して、81,282人から76,674人と5.7%減少し、計画期間通して「毎年度10万人以上」の数値目標には届かなかった。
- ・なお、新型コロナウイルス感染症の影響をほぼ受けていない2019年度と比較すると微増だった。
- ・引き続き、来館者増のための具体策として、SNSを活用した情報発信に取り組む。
- ・また、改修工事に伴い2023年6月19日から2025年3月31日まで休館するが、休館中も出張展示や出張陶芸を実施し、リニューアルオープン後の集客につなげる。

3 県芸術劇場稼働率



- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する国や県などの方針が変更され、感染対策と社会活動の両立が図られたことにより、2022年度の稼働率は84.3%と、2021年度と比較して11ポイント改善した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響をほぼ受けていない2019年度と比較しても8.5ポイント増加し、コロナ禍前の水準に戻りつつある。
- ・計画期間通して「毎年度80%以上」の数値目標は達成できなかったが、2018年度と2022年度は80%以上となった。
- ・「アフターコロナ」に向けて、引き続き、さらなる利便性・稼働率の向上を図っていく。

4 アーツ・チャレンジの応募数

- ・アーツ・チャレンジは国際芸術祭の前年に開催するイベントであることから、2022年度は開催していない。

<「ARTS CHALLENGE (アーツ・チャレンジ) 2022」(2021年度)の開催概要>

○作品プランの募集

- ・若手アーティストから愛知芸術文化センターのパブリック・スペースや展示室(アートスペース X)を活用する作品プランを募集
- ・テーマ I Got Up 生きなおす空間
- ・募集期間 2021年7月3日(土)～8月30日(月)

○応募数 170件

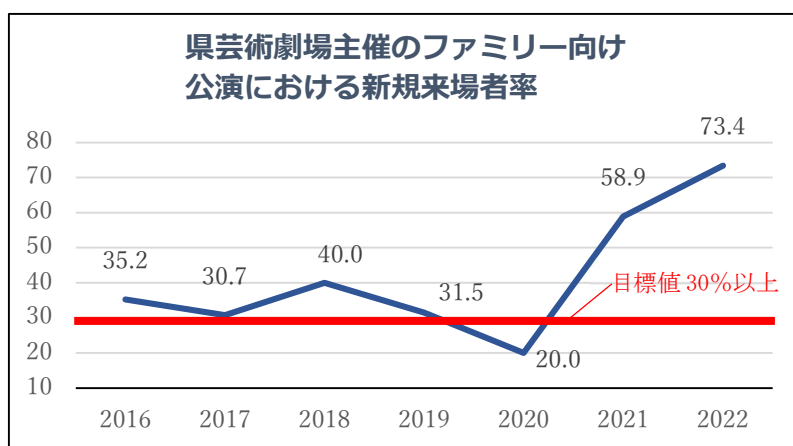
○審査・選考 2021年9月中旬～10月初旬

○入選作品の展示

- ・展示期間 2022年1月22日(土)～2月6日(日)
- ・会場 愛知芸術文化センター アートスペース X 及びパブリック・スペース

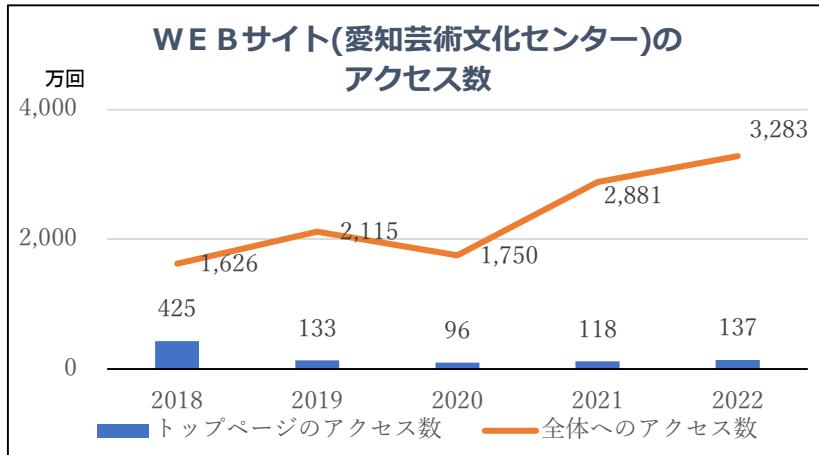


5 県芸術劇場主催のファミリー向け公演における新規来場者率



- ・2022年度の県芸術劇場主催のファミリー向け公演における新規来場者率は、2021年度と比較して、58.9%から73.4%と14.5ポイントの大幅増となった。
- ・計画期間通して「毎年度30%以上」の数値目標を達成することはできなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた2020年度を除いて30%以上となった。
- ・教育機関を通じたPRなど、事業の効果的な周知に努めて新規来場者率を維持しつつ、さらなるプログラムの充実により、幅広い世代が楽しめる魅力的な舞台芸術を提供し、舞台芸術に親しむ客層の拡大を図る必要がある。

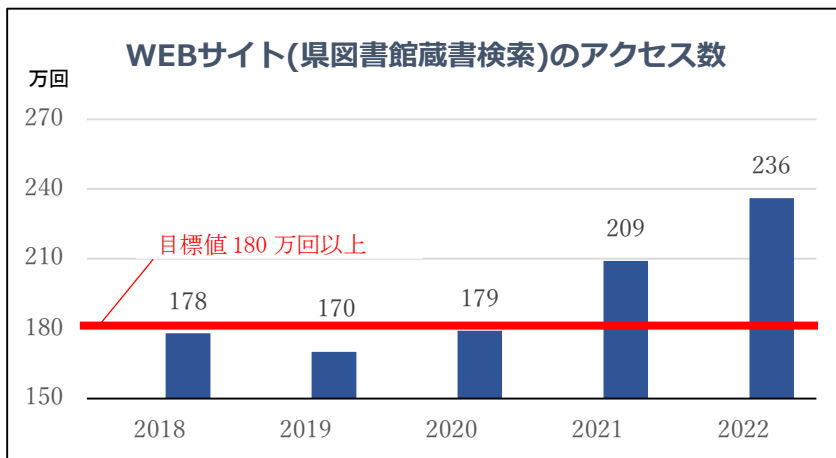
6 WEB サイトアクセス数（1）愛知芸術文化センタートップページ



※2019 年度より、トップページを経由することなく、各ページにアクセスできるようになったため、トップページへのアクセス数と参考に WEB ページ全体へのアクセス数を掲載している。

- ・2022 年度の愛知芸術文化センタートップページのアクセス数は、2021 年度と比較して、118 万回から 137 万回と 16.1%増加しており、センター全体へのアクセス数も 3,283 万回と、2021 年度の 2,881 万回から大きく増加している。
- ・システム改修した 2019 年度と比較しても、トップページのアクセス数は、3%増加した。
- ・引き続きコンテンツの魅力化を図り、ページ全体のアクセス数増加を目指していく。

6 WEB サイトアクセス数（2）県図書館蔵書検索

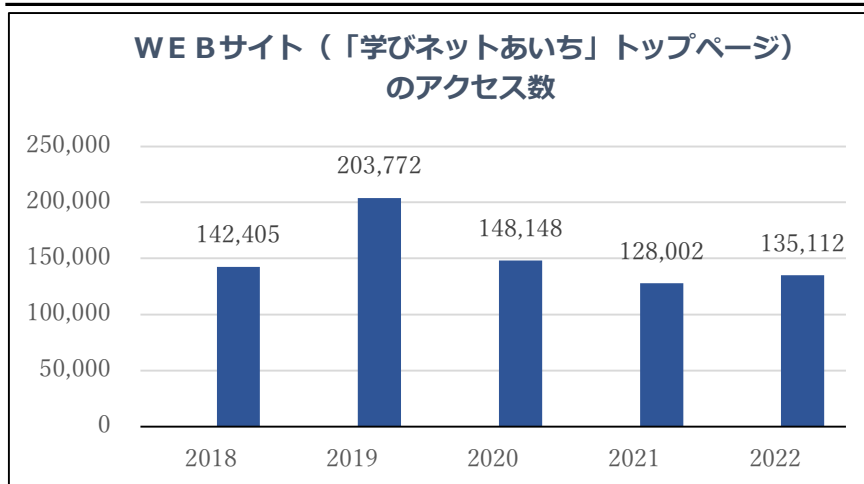


※2018 年度から、スマートフォンや携帯端末からのアクセス数を含む

- ・2022 年度の県図書館蔵書検索のアクセス数は、2021 年度と比較して、209 万回から 236 万回と 12.9%増加した。
- ・計画期間通して「毎年度 180 万回以上」の数値目標を達成することはできなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛などの「新しい生活様式」が要望される中で、2021 年 1 月から電子書籍サービスを開始し、さらに図書館システムの改修により利用登録手続から電子書籍の閲覧まで一貫してオンラインで手続きができるようになったことなどにより、2021 年度以降は 180 万回以上となった。
- ・今後も「新しい生活様式」を意識した県民の方の情報ニーズを踏まえ、電子書籍も含めた魅力ある蔵書構成を図ることに努める。

※参考 電子書籍閲覧数 183,834 件 (2021 年 1 月 26 日から 2023 年 3 月 31 日の実績)

6 WEB サイトアクセス数（3）生涯学習情報システム「学びネットあいち」トップページ



- ・2022年度の「学びネットあいち」トップページのアクセス数は、2021年度と比較して、128,002回から135,112回と5.6%増となった。
- ・計画期間通して「毎年度前年度を上回る」という数値目標を達成できなかったが、2019年度と2022年度は前年度を上回った。
- ・引き続き、県民の高度化かつ多様化する学習ニーズに対応するため、常に魅力的な学習情報を提供するとともに、継続的に県民の関心を保ち続けることが課題である。

7 劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同施設数

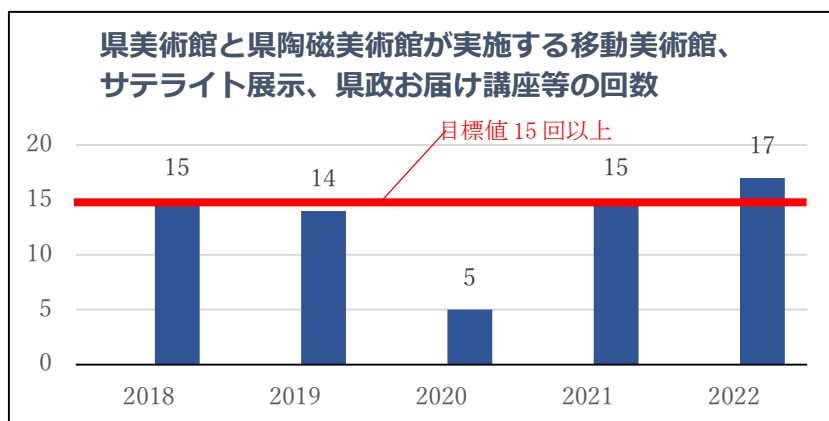
- ・自治体や教育委員会、市町村劇場などと一体となって「劇場と子ども7万人プロジェクト」を推進するため、2020年度から、県芸術劇場との共催や、独自に鑑賞事業に取り組んでいる市町村をパートナーと位置付けることとしたことにより、2020年度以降は賛同施設数ではなく、市町村数での実績を掲載することとする。
- ・2022年度の劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同者は、2021年度の16市町村から18市町村に増えた。
- ・県芸術劇場と市町村の共催公演を継続するとともに、県芸術劇場と共催して実施した市町村に対し、単独で学校招待公演開催を働きかけるとともに、既に単独で実施している市町村も含め、学校招待公演を実施している市町村を当プロジェクトの賛同者として位置づけ、協力して当事業の充実を図っていく。

<劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同市町村又は施設>

年度	市町村又は施設名
2022年度(18市町村)	名古屋市、豊橋市、春日井市、碧南市、刈谷市、豊田市、西尾市、 <u>蒲郡市</u> 、小牧市、新城市、東海市、知立市、みよし市、長久手市、 <u>幸田町</u> 、設楽町、東栄町、豊根村
2021年度(16市町村)	名古屋市、豊橋市、春日井市、碧南市、刈谷市、 <u>豊田市</u> 、西尾市、小牧市、新城市、 <u>東海市</u> 、知立市、みよし市、長久手市、 <u>設楽町</u> 、東栄町、豊根村
2020年度(11市町村)	名古屋市、豊橋市、碧南市、西尾市、小牧市、新城市、知立市、みよし市、 <u>設楽町</u> 、東栄町、豊根村
2019年度(4施設)	<u>半田市福祉文化会館(半田市)</u> 、春日井市民会館(春日井市)、パティオ池鯉鮒(知立市)、 <u>小牧市市民会館(小牧市)</u>
2018年度(3施設)	春日井市民会館(春日井市)、 <u>パティオ池鯉鮒(知立市)</u> 、 <u>小牧市市民会館(小牧市)</u>
2017年度(1施設)	春日井市民会館(春日井市)

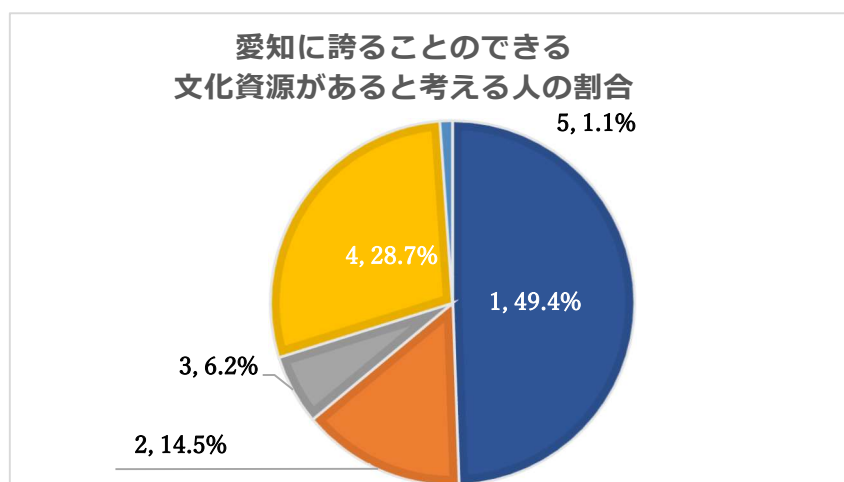
※下線は、2018・2019年度は増加した施設、2021・2022年度は増加した市町村

8 県美術館と県陶磁美術館が実施する移動美術館、サテライト展示、県政お届け講座等の回数



- ・2022年度の移動美術館、サテライト展示、県政お届け講座等の回数は、2021年度の15回から17回と2回増加した。
- ・計画期間通して「毎年度15回以上」の数値目標を達成できなかったが、2018年度・2021年度・2022年度は15回以上となった。
- ・県広報広聴課が受付窓口となっている「県政お届け講座」について、実施依頼がくるよう引き続き各美術館の魅力向上とPRに努める。
- ・県陶磁美術館は、ワークショップ等アウトリーチ活動を積極的に実施しており、引き続き、館外における教育普及事業の充実を図っていく。

9 愛知に誇ることのできる文化資源があると考える人の割合（％）



- ・2023年度に実施した「県政世論調査」において、愛知に誇ることのできる文化資源があると考える人の割合は49.4%と、2020年度の47.4%から微増したものの、数値目標の「2022年度までに60%以上」を達成することができなかった。
- ・「ある」と回答した割合は、年齢別では、10代と40～64歳で50%以上だった一方、20歳代では45.7%と低かった。また、地域別では、名古屋地域、尾張地域、東三河地域で50%以上だった一方、西三河地域は44.3%と低かったことから、年齢や居住する地域などにかかわらず等しく、文化芸術を鑑賞し、参加し、創造することができる環境の整備や、愛知芸術文化センターを始めとした文化施設や国際芸術祭を始めとした文化イベントによる発信力の向上、伝統芸能や文化財など本県が誇る文化資源を活かした地域力の向上に努めていく必要がある。

10 清洲貝殻山貝塚資料館の拡充整備

- ・東海地方最大級の弥生集落である朝日遺跡の魅力を発信する「あいち朝日遺跡ミュージアム（清洲貝殻山貝塚資料館）」の拡充整備については、新資料館の建設工事、展示物の製作、既設資料館の改修、史跡の整備を進め、2020年11月22日に開館し、2022年度の入館者は53,785人であった。
- ・引き続き東海地方最大の弥生集落である朝日遺跡の魅力を発信し、運営を行っていく。



11 beyond2020 認証件数（件/累計）

- ・beyond2020 プログラムについては、2017年10月から認証組織となって認証事務を開始し、beyond2020 プログラムの認知度を高めるために積極的な広報活動を行い、日本文化の魅力を発信するとともに、多様性・国際性に配慮した多様な文化イベントの認証を行っている。
- ・すでに認証事務を行う期間を過ぎているが、beyond2020 認証件数は累計720件となり、「2020年度までの累計500件以上」の数値目標を大幅に上回り達成した。

12 文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数

- ・2022年度の文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数については、2021年度と変わらず、県内54市町村のうち、18市町であった。
- ・なお、2023年3月に春日井市が「第2次かすがい市民文化振興プラン改訂版」を、武豊町が「第3次武豊町文化創造プラン」を策定した。
- ・引き続き文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数が増えるよう、県内市町村への啓発活動や情報提供に努めていく。

<文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村>

名古屋市、豊橋市、岡崎市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、稲沢市、東海市、大府市、知立市、長久手市、武豊町（18市町）

◆新型コロナウイルス感染症に係る対応等

2020年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な文化芸術関係のイベントの中止・延期が発生したが、2022年度は、2021年度に引き続き、施設の休館はせず、感染対策を講じた上で、様々な創意工夫をし、事業を展開した。2021年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった事業もあったが、2022年度においては、大多数の事業を予定通り開催することができた。

一方で、県内の文化芸術活動の継続を図るため、対象事業等を拡充して文化活動事業費補助金を交付するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により県芸術劇場、県文化情報センター催事室、県美術館ギャラリーの施設利用を中止する場合の施設利用料の全額還付を継続して行った。また、美術品等取得基金に特別枠（2020年度から2022年度の3年間で1億円）を設け、若手作家の現代美術作品の購入を行った。これにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた文化芸術団体や芸術家などの支援につながったといえる。

また、県図書館では、電子書籍サービスなどオンライン利用の推進・拡充を図ったことで、その利便性が高まり、Webサイト（県図書館蔵書検索）アクセス数が大幅に伸びるなど、ニーズを取り込んだといえる。

しかしながら、回復傾向ではあるものの、県文化施設の来館者数の数値目標が達成できない状況である。

今後も、魅力的な展覧会や公演等の実施や、オンライン配信など様々な手法も活用しながら、文化芸術の振興施策に取り組んでいく。

◆基本目標1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信

- 基本課題1-1「世界に創造・発信する愛知からの文化芸術」としては、2022年7月30日～10月10日の73日間、愛知県出身の片岡真実監督のもと、「STILL ALIVE 今、を生き抜くアートのちから」をテーマとした国際芸術祭「あいち2022」を開催し、コロナ禍の中、約48万8千人の来場者を記録した。

国際ビエンナーレ協会(IBA)のWebサイトを始め、海外記者へのプレスリリース配信や記者招へいを行うなど、様々な機会を捉え、海外へ向けた国際芸術祭「あいち2022」の広報PRを実施した。

来場者アンケートにおける満足度は、数値目標の80%を超えるなど成果を上げたが、さらなる満足度の向上に向け、現代アートの魅力を幅広い層に分かりやすく伝えるとともに、地域の活性化や魅力向上につながる国際芸術祭としていく必要がある。

- 基本課題1-2「愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開」については、県美術館では、感染予防対策を講じながら企画展を開催するとともに、美術品等取得基金を活用して若手作家の現代美術作品を重点的に購入し、コレクション展で公開した。3年間で延べ53作家、167作品を購入し、若手作家の支援につながったといえる。

県芸術劇場では、予定していたほぼすべての公演を実施することができ、利用率及び入場者数は大幅に改善した。稼働率も数値目標の80%を超え、コロナ禍前の水準に戻りつつある。アフターコロナに向け、さらなる利便性・稼働率の向上を図っていく必要がある。

県図書館では、新型コロナウイルス感染症の影響により「新しい生活様式」が求められる中で、電子書籍サービスやオンライン利用登録など非来館型サービスの推進・拡充を図った結果、Webサイト（県図書館蔵書検索）アクセス数が大幅に伸びるなど、ニーズを取り込んだといえる。しかしながら、来館者数は伸び悩んでいることから、ニーズに即した資料収集や企画展示など、来館者サービスの拡充に努めていく必要がある。

県陶磁美術館では、より多くの方に来館してもらえよう、狛犬インスタレーション展示と建物内部

をより魅力的に演出するプロジェクションマッピングやナイトミュージアムを開催し、展示の充実に取り組んだ。また、SNSを活用したPRにより、フォロワー数を大きく増やした。2023年6月19日から2025年3月31日まで休館するため、休館中の出張展示や出張陶芸などの実施により、リニューアルオープン後の集客につなげていくことが重要である。

- 基本課題1-3「文化芸術を担う人材育成」については、県芸術劇場における「アーティスト人材養成事業」や「舞台芸術人材養成ラボ」の実施、勅使川原芸術監督による地元ダンサー育成プログラムの実施、県図書館における司書を育成するための研修の実施、県陶磁美術館における若手アーティストを講師とした「陶芸教室」の開催、「アートラボあいち」での芸術系大学と連携した展覧会の開催などを実施した。これらの取組を通して、周辺環境を含めた専門人材の育成に寄与できたといえる。

◆基本目標2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備

- 基本課題2-1「県民の鑑賞機会の充実」については、県芸術劇場における車椅子スペースの設置や大ホールのおやこ室の設置、聴覚障害者や視覚障害者への鑑賞サポート、地域の文化施設等と連携したワークショップや講座、サテライト展示等の開催により、県民の誰もが気軽に文化芸術を鑑賞できる機会の充実を図った。

- 基本課題2-2「子どもの文化芸術活動の充実」については、国際芸術祭「あいち2022」のラーニング・プログラムとして、体験型のプログラムや学校向けプログラムを実施した。

県芸術劇場において、高校生のゲネプロへの無料招待などを実施し、質の高い舞台芸術の体験機会の拡大・充実を図った。また、家族で楽しめる「ファミリー・プログラム」を実施し、子どもを中心に幅広い年齢層が芸術文化に触れる機会を提供した。さらに、県内の市町村・公立劇場・ホールに「劇場と子ども7万人プロジェクト」への賛同の働きかけも積極的に行った。

県内の国公立高等学校文化部生徒による「アートフェスタ」については、3年ぶりに全部門で開催することができた。

子どもの文化芸術活動については、世論調査においても、県が取り組むべきこととしての期待が高く、今後も学校や文化芸術活動を行う団体、家庭、地域などと連携して取り組んでいく。

- 基本課題2-3「高齢者・障害者等の文化芸術活動の充実」については、地域における社会活動の中核を担う人材を養成する「あいちシルバーカレッジ」を3年ぶりに開校し、「愛知県公民館連合会研修会」も対面で開催することができた。

また、「あいちアール・ブリュット展」の開催により、障害者の芸術・文化活動を通じた社会参加と障害の有無を超えた交流を図るとともに、県美術館において3年ぶりに視覚障害者との美術鑑賞プログラムを実施した。

コロナ禍で実施できなかった取組も、2022年度は予定通り実施できるようになり、年齢や障害などにかかわらず県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備に取り組むことができたといえる。

◆基本目標3 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上

- 基本課題3-1「愛知の文化資源等を活かした地域力の向上」については、伝統的工芸品等の販路開拓への支援や「世界コスプレサミット」の開催支援、「ジブリパーク」の開園などにより、地域の活性化につなげることができた。

- 基本課題3-2「伝統芸能や文化財等の継承と発展」については、3年ぶりに開催した「愛知県民俗芸能大会」や「愛知県本庁舎公開イベント」、「あいち山車まつり日本一協議会」の活動支援等による県内外への発信のほか、「あいち朝日遺跡ミュージアム」において企画展を開催するなど、継承と発展に係る取組を行った。

- 基本課題 3-3「様々な分野や主体との連携・協働の推進」については、「文化芸術連携推進事業」として愛知の多様な文化資源を活用した関連分野と連携したワークショップやシンポジウムを開催するとともに、市町村や文化芸術団体、芸術系大学との連携、文化施設間の連携事業を実施した。

2018年度から2022年度までの5年間において、関連分野と連携したワークショップを延べ19回開催し、延べ800人以上の方に参加いただくなど、事業の目的である愛知県文化振興条例制定の趣旨について理解を深めるとともに、多様な文化芸術を体験する機会の提供ができたと考える。

なお、2018年7月に策定したプランが、2022年度末に計画期間の満了を迎えることから、新型コロナウイルス感染症の影響や少子高齢化による人口減少を始めとした、昨今の文化芸術を取り巻く社会情勢の変化を着実に捉えつつ、愛知の文化芸術を未来につないでいくため、2022年12月に「あいち文化芸術振興計画2027」（以下「次期プラン」という。）を策定した。

次期プランでは、めざすべき姿を引き続き、「文化芸術の力で心豊かな県民生活と活力ある愛知を実現」とし、その実現に向け、4つの基本目標、10の基本課題、42の主な施策を掲げた。

基本目標1 県民が等しく文化芸術に関わり、心を豊かにすることができる環境の整備

基本目標2 愛知の文化芸術を未来につなぐ人づくり

基本目標3 “愛知発”の創造・発信

基本目標4 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上

今後は、次期プランに掲げた施策を、総合的かつ計画的に推進し、文化芸術の社会的価値を十分に活かすことで、心豊かな県民生活と活力ある愛知の実現を目指していく。

◆事業成果の評価・検証について

- 愛知県は、これまでも文化芸術活動に幅広く手厚く取り組んできたことから、それがうまく機能して、コロナ禍を乗り越えたと思う。また、状況を見ながら適切に対応できていた。
- 全体を通して、この5年間はコロナ禍だったにも関わらず、成果を上げたと思う。計画で掲げた目標は長期的なビジョンにもとづいており、5年や10年で劇的に変わるものではないので、時間をかけて取り組む内容である。
- 図書館は、コロナ禍で電子書籍サービス等を開始したことで、開かれたと感じる。
- コロナ禍でありながら、大変努力されて、しっかり事業を行われた印象である。しかしながら、愛知県は、潜在的な力を持っているが、それが活かされていないと感じる。図書館や陶磁美術館はなかなか活性化ができないと感じる。問題は、蔵書や収蔵品の管理をするということが中心となっているため、それを変えないといけない。芸術劇場では、芸術の様々な分野との融合など、新しい舞台芸術の在り方を出していくべきで、新しいものが出てくることに期待している。そういったことも含めて、愛知の文化芸術が元気になることを願っている。
- 現状では、マイナス要因をコロナの影響としているが、これからの数年の動きを見て、コロナの影響とそうでないもの、コロナによって早まったものなど、要因をリサーチし、その対策をとっていくことが大切だ。
- 今後は、多様性や障害者への対応にしっかり取り組んでいく必要がある。また、子どもたちには良いものを鑑賞させて、あるいは参加させて、愛知県の文化芸術を広める取組をしてほしい。そして、子どもたちにアウトリーチを広げながら、意識を変えさせることが必要だと思う。昔のように有名な方呼んで鑑賞させるという時代は終わり、自らが表現をすることにどう応えるか、サポートするかということである。全国に先駆けて愛知から発信してほしい。
- また、障害がある方も高齢者も異なる言語圏の方も、誰もが同じように、そして誰もが当たり前場に共有し、体験できるユニバーサルな環境を整備する努力が必要である。
- 県民の文化的多様性の理解を促す取組については、県がリーダーシップをとっていくことが大事である。具体的には、基本目標2や3の中で、世の中には、多様な文化があって、多様な価値観やライフスタイルがあることをみんなが理解するような取組である。余暇時間の娯楽や癒しとして文化を楽しむことも良いが、世の中に多様な方がいることを、文化芸術を通して理解し、差別や排除しないということは、文化政策の非常に重要な役割である。マイノリティに対する差別や排除がある環境は、人々の流出の原因となるため、地域の活力の点からも気を付けなければならない。多様な人が排除されずにいられるところには、芸術家や科学者など、人にはない能力を持った人材が集まってくる。創造・発信については、基本目標1で取組をされているが、一般の県民には伝わりにくいため、そこをつなぐ取組を地道にしていく必要がある。
- 愛知は、文化芸術と言いながら、芸術関係の創作活動や展覧会、鑑賞などに集中している。これは、愛知県の特徴でもあるのかもしれない。だから、コロナ禍では、芸術活動に集中し、注力できた。美術品等取得基金に特別枠を設置するなど、うまく活用していた。しかしながら、文化芸術活動を支える基盤機能の維持やそでの調査研究の評価などについての視点が弱いと感じる。
- 愛知県は、財政の豊かさとこれまでの歴史や文化があるためか、もともと発信力が弱い。この意識を変えて、もう少し前に出していくことが必要である。

◆主な施策の実施状況について

- 基本目標 1 について、コロナ禍にもかかわらず、それなりに成果を上げ、愛知県は全国、あるいは世界からみても面白いことをやってくれるところだと発信できたと思う。これは成果である。しかしながら、他県からみて、魅力を感じてもらえるか、という点ではまだ足りない。愛知からの継続的な創造・発信により、魅力を感じてくれると良い。それが、地域の活力につながると感じる。愛知芸術文化センターも発信力を高めてきていると感じる。
- 基本課題 1-2「愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開」の主な施策にある、県美術館のギャラリーの利用率は、元に戻らない可能性がある。もともと県美術館のギャラリーは100%の利用だったが、空きが生じるようになってきていた。理由としては、芸術祭を3年に1回開催することによる影響、芸術大学が卒業展を大学で開催するようになったなど、様々あるが、芸術団体が高齢化や会員数減少により、運営を継続することが大変であるということも要因の一つと思われる。大きな団体だと、例えば全国展と中部展を別々に計2回の開催から1回にまとめようという話もあるように聞いている。今は認めていないが、個展の開催や若い学生に貸すなど、優先順位は低いが、空いていれば使えるなどの対応を考えていく必要があるかもしれない。
- 基本課題 1-3「文化芸術を担う人材育成」について、発表の機会を提供することは、アーティストにとって重要なことだが、拠点劇場として、県芸術劇場に芸術家と接点が少ない劇場とマッチングの機能などがあると良いと思う。例えば、仕事を求めている方が、そのスキルをどこで使えば良いのか、人材バンクのようなものがあると良い。また、作品を作るだけでない知識の取得や共有など、継続的な学びにつながると良い。
- また、人材養成事業は、数は多いが、事業の成果に触れられると良い。実際に人材養成を行う機関に就職できる方は数が限られているが、その周辺には活躍の場がたくさんある。その目標や効果に触れることで、人材養成をする側にも受ける側にも、人材養成事業がその周辺を含めて人材の提供につながる面において意義があると伝えることができると思う。
- 基本目標 2 について、満足していない人々も多いとは思いますが、全国の自治体の中では愛知はコロナ禍でも頑張ったと感じる。なんでも中止とするのではなく、なんとかやろうと機会を作った。しかしながら、県民一人ひとりに行き届かせるための政策の成否は基礎自治体や地域の文化施設にかかっているため、基礎自治体が動かないといけない。県は機運の醸成を高めることにはある程度の成果をあげたが、まだまだ県民に行き届いていない部分がある。県が自ら行う事業を拡充すれば良いというわけではなく、県は広域自治体として、基礎自治体と連携し、促す必要があると思う。
- 基本課題 2-2「子どもの文化芸術活動の充実」について、ファミリー・プログラムはかなり充実している。丁寧で手間のかかる事業であり、評価されるべきものである。
- また、基本目標 2-3「高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実」について、障害者の鑑賞サポートは充実しているが、もっと周知があつて良いと思う。
- 基本目標 3 について、評価が難しいところである。もともとは、2018年の計画策定時に観光など様々な分野との連携していくこととされたが、コロナで目論見が外れた。しかしながら、ジブリパークもでき、新たなものが動き始めていると思う。また、2026年のアジア競技大会・アジアパラ競技大会では、いろいろな国から宗教や政治的な立場が異なる方など様々な方が来ると想定されるが、文化理解を推進できるように、文化プログラムをしっかりとやっていくことがとても大事だ。単にお金を落とすだけのインバウンドではなく、相互に文化理解を進めることで、愛知県の魅力を感じてもらってリピーターになってもらうことが大事である。
- 基本課題 3-3「様々な分野や主体との連携・協働の推進」について、劇場連携は活発だと思うが、連携する劇場が固定化していないか。参加していない劇場の開拓が課題である。未開拓の劇場も開

拓していけると良い。

◆数値目標の達成状況・評価について

- 図書館の電子書籍サービス等については、オンライン利用を来館者数と合算するなど、実績の中に入れていく必要があると思う。
- 劇場と子ども7万人プロジェクトへの賛同市町村は、自主事業をしていない市町村に賛同を打ちかけると効果が高いと思う。賛同していない市町村は、重要性を感じていないのか。県内市町村の半分以上から賛同が得られると、順調に進むと思う。すでに頑張っている市町村で声掛けが漏れているところがないかなどを確認すると良い。
- 愛知に誇ることのできる文化資源に係る数値結果については、現状認識として冷静に受け止めていく数値である。